



ダイワファンドラップ セレクト・シリーズ

ファンド・オブ・ファンズ ハンドブック

「ダイワファンドラップ セレクト・シリーズ*」は、投資対象や運用手法の異なる次の12本のファンドから構成されています。

ダイワファンドラップ 日本株式セレクト	: 追加型投信／国内／株式
ダイワファンドラップ 外国株式セレクト	: 追加型投信／海外／株式
ダイワファンドラップ 外国株式セレクト エマージングプラス	: 追加型投信／海外／株式
ダイワファンドラップ 日本債券セレクト	: 追加型投信／内外／債券
ダイワファンドラップ 外国債券セレクト	: 追加型投信／海外／債券
ダイワファンドラップ 外国債券セレクト エマージングプラス	: 追加型投信／海外／債券
ダイワファンドラップ J-REITセレクト	: 追加型投信／国内／不動産投信（リート）
ダイワファンドラップ 外国REITセレクト	: 追加型投信／海外／不動産投信（リート）
ダイワファンドラップ コモディティセレクト	: 追加型投信／内外／資産複合
ダイワファンドラップ ヘッジファンドセレクト	: 追加型投信／内外／資産複合／特殊型（絶対収益追求型）
ダイワファンドラップ 債券総合戦略セレクト	: 追加型投信／内外／債券
ダイワファンドラップ 複合資産戦略セレクト	: 追加型投信／内外／資産複合
各ファンドの総称として「ダイワファンドラップ セレクト・シリーズ」を用いることがあります。	

* ダイワファンドラップ J-REITセレクトは特化型運用を行ないます。

当資料のお取扱いにおけるご注意

- 当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和アセットマネジメント株式会社が作成したものです。
- 当ファンドのお申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする「投資信託説明書（交付目論見書）」の内容を必ずご確認ください。
- 投資信託は値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は大きく変動します。したがって、投資元本が保証されているものではありません。信託財産に生じた利益および損失はすべて投資者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。
- 投資信託は預金や保険契約とは異なり、預金保険機構・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。証券会社以外でご購入いただいた投資信託は投資者保護基金の対象ではありません。

設定・運用は…

大和アセットマネジメント
Daiwa Asset Management

〈委託会社〉

商号等 大和アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第352号
加入協会 一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会
一般社団法人第二種金融商品取引業協会

- 当資料は信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。運用実績などの記載内容は過去の実績であり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。記載する指数・統計資料等の知的所有権、その他一切の権利はその発行者および許諾者に帰属します。また、税金、手数料等を考慮しておりませんので、投資者の皆さまの実質的な投資成果を示すものではありません。記載内容は資料作成時点のものであり、予告なく変更されることがあります。

- 分配金額は収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。

ファンドの費用

当ファンドのご購入時や運用期間中には以下の費用がかかります。（消費税率10%の場合）

■ お客さまが直接的に負担する費用

- 購入時手数料 ありません。
- 信託財産留保額 ありません。

■ お客さまが信託財産で間接的に負担する費用

- 運用管理費用（信託報酬） 運用管理費用の総額は、日々の信託財産の純資産総額に対して右記の率を乗じて得た額とします。運用管理費用は、毎日計上され、日々の基準価額に反映されます。お客さまが実質的に負担する運用管理費用の概算値は次のページのとおりです。
- その他の費用・手数料 監査報酬、有価証券売買時の売買委託手数料、先物取引・オプション取引等に要する費用、資産を外国で保管する場合の費用等を信託財産でご負担いただきます。
※「その他の費用・手数料」については、運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を示すことができません。

ファンド名	運用管理費用
FW 日本株式セレクト FW 外国株式セレクト FW 外国株式EM+ FW 外国債券セレクト FW 外国債券EM+ FW ヘッジFセレクト	年率0.484%(税込)
FW 日本債券セレクト FW 債券総合戦略セレクト	年率0.484%(税込) 以内
FW J-REITセレクト FW 外国REITセレクト FW コモディティセレクト FW 複合資産戦略セレクト	年率0.374%(税込)

- ※ 運用管理費用の信託財産からの支払いは、毎計算期間の最初の6か月終了日（休業日の場合、翌営業日）および毎計算期末または信託終了時に行なわれます。
- ※ 手数料等の合計額については、保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。また、上場不動産投資信託は市場価格により取引されており、費用を表示することができません。
- ※ くわしくは「投資信託説明書（交付目論見書）」をご覧ください。

※ ファンド名の「ダイワファンドラップ」をFW、「セレクト エマージングプラス」をEM+、「ヘッジファンドセレクト」をヘッジFセレクト等と略して表記することがあります。

当ファンドの運用管理費用（信託報酬）の構造

●運用管理費用（信託報酬）について

お客さまが実質的に負担する運用管理費用（信託報酬）の概算値（年率）は、以下のとおりです。（消費税率10%の場合）

この値はあくまでも目安であり、ファンドの実際の投資信託証券の組入状況等によっては、実質的に負担する運用管理費用は変動します。

ファンド名	実質的に負担する 運用管理費用の概算値 (税込)	内 訳	
		運用管理費用 (税込)	投資対象とする投資信託証券の 運用管理費用等
FW 日本株式セレクト	年率1.0407%（0.7381%～1.3860%）程度	0.484%	0.2541%(税込)～0.902%(税込)
FW 外国株式セレクト	年率1.2001%（0.9140%～1.5521%）程度	0.484%	0.43%～1.0681%*
FW 外国株式EM+	年率1.2881%（0.9140%～1.7340%）程度	0.484%	0.43%～1.25%*
FW 日本債券セレクト	新発10年固定利付国債利回りが 1%未満の場合 年率0.4823%（0.3806%～0.7150%）程度 1%以上2%未満の場合 年率0.5208%（0.4356%～0.7150%）程度 2%以上3%未満の場合 年率0.7765%（0.6776%～0.9570%）程度	0.484%以内	0.1936%(税込)～0.473%(税込) ※ 投資対象ファンドにおける運用管理費用の上限を示して おります。国債利回り水準等により変動する投資対象 ファンドの運用管理費用は、これを下回ることがあります。
FW 外国債券セレクト	年率0.9363%（0.7821%～1.2340%）程度	0.484%	0.2981%(税込)～0.60%+上限0.15%
FW 外国債券EM+	年率0.9707%（0.7821%～1.2340%）程度	0.484%	0.2981%(税込)～0.60%+上限0.15%
FW J-REITセレクト	年率0.7321%（0.7040%～0.8910%）程度	0.374%	0.33%(税込)～0.517%(税込)
FW 外国REITセレクト	年率1.0204%（0.9790%～1.1671%）程度	0.374%	0.605%～0.7931%(税込)
FW コモディティセレクト	年率1.2830%（0.6160%～1.3740%）程度	0.374%	0.242%(税込)～1.00%
FW ヘッジFセレクト	年率1.6182%（1.0450%～2.4340%）程度	0.484%	0.2981%（税込）～上限1.95%*
FW 債券総合戦略セレクト	新発10年固定利付国債利回りが 1%未満の場合 年率0.4826%（0.3740%～0.5225%）程度 1%以上2%未満の場合 年率0.5138%（0.3740%～0.6105%）程度 2%以上の場合 年率0.7558%（0.6160%～0.8525%）程度	0.484%以内	0.132%(税込)～0.3685%(税込)
FW 複合資産戦略セレクト	年率0.9474%（0.8580%～1.0840%）程度	0.374%	0.484%(税込)～0.71%

*ただし、実績報酬制をとる投資対象ファンドの運用成果によっては、これを上回ることがあります。

※実質的に負担する運用管理費用は目論見書（2025年3月8日発行）作成時点の概算値であり、実際の組入状況等により変動します。

ファンドの目的

各ファンドの目的は、次のとおりです。

ファンド名	ファンドの目的
ダイワファンドラップ 日本株式セレクト	わが国の株式に投資し、信託財産の成長をめざします。
ダイワファンドラップ 外国株式セレクト	海外の株式に投資し、信託財産の成長をめざします。
ダイワファンドラップ 外国株式セレクト エマージングプラス	
ダイワファンドラップ 日本債券セレクト	円建ての債券 ^(注1) に投資し、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざします。
ダイワファンドラップ 外国債券セレクト	海外の債券に投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざします。
ダイワファンドラップ 外国債券セレクト エマージングプラス	
ダイワファンドラップ J-REITセレクト	わが国のリートに投資し、配当等収益の確保と信託財産の中長期的な成長をめざします。
ダイワファンドラップ 外国REITセレクト	海外のリートに投資し、信託財産の中長期的な成長と配当等収益の確保をめざします。
ダイワファンドラップ コモディティセレクト	コモディティ（商品）に関連する運用を通じて、信託財産の中長期的な成長をめざします。
ダイワファンドラップ ヘッジファンドセレクト	オルタナティブ戦略・資産での運用を通じて、絶対収益 ^(注2) の獲得をめざします。
ダイワファンドラップ 債券総合戦略セレクト	リスクを抑えて債券を中心に投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざします。
ダイワファンドラップ 複合資産戦略セレクト	日本を含む世界の株式、債券、コモディティ、リート等に投資し、リスクを抑えつつ、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざします。

(注1) 外貨建ての債券に為替ヘッジを行なう場合を含みます。

(注2) 「絶対収益」とは、必ず収益を得るという意味ではなく、市場等の動きに左右されない（相対的でない）収益、という意味です。

(※) 上記12本のファンドを総称して「ダイワファンドラップ セレクト・シリーズ」を用いることがあります。

- 一般社団法人投資信託協会が定める「信用リスク集中回避のための投資制限」（分散投資規制）では、投資対象に支配的な銘柄が存在するまたは存在する可能性が高いファンドを特化型運用ファンドとしています。支配的な銘柄とは、次のいずれかの割合が10%を超える銘柄をいいます。
 - ・投資対象候補銘柄の時価総額に占めるその銘柄の時価総額の割合
 - ・運用管理等に用いる指数に占めるその銘柄の構成割合
- FW J-REITセレクトは、実質的な主要投資対象に支配的な銘柄が存在するまたは存在する可能性が高い特化型運用ファンドです。このため、特定の銘柄へ投資が集中することがあり、発行体に経営破綻や経営・財務状況の悪化などが生じた場合には、大きな損失が発生することがあります。

ファンドの特色

1. 「ダイワファンドラップ セレクト・シリーズ」は、投資者と販売会社が締結する投資一任契約に基づいて、資産を管理する口座の資金を運用するためのファンドです。

◇ 「ダイワファンドラップ セレクト・シリーズ」の購入の申込みを行なう投資者は、販売会社と投資一任契約の資産を管理する口座に関する契約および投資一任契約を締結する必要があります。

2. 「ダイワファンドラップ セレクト・シリーズ」を構成する各ファンドは、投資対象が異なり、投資信託証券※への投資を通じて実質的な運用を行ないます。 ※以下、「指定投資信託証券」といいます。

3. 指定投資信託証券の選定、組入比率の決定は、株式会社 大和ファンド・コンサルティングの助言を受け、これを行ないます。

◆ 助言会社の概要

株式会社 大和ファンド・コンサルティング

設 立 : 2006年7月25日

住 所 : 東京都千代田区

事業内容 : ファンド評価業務、ファンド・オブ・ファンズに係る運用助言業務、
投資一任業務、年金運用コンサルティング業務

4. 毎年6月15日（休業日の場合、翌営業日）に決算を行ない、収益分配方針に基づいて収益の分配を行ないます。

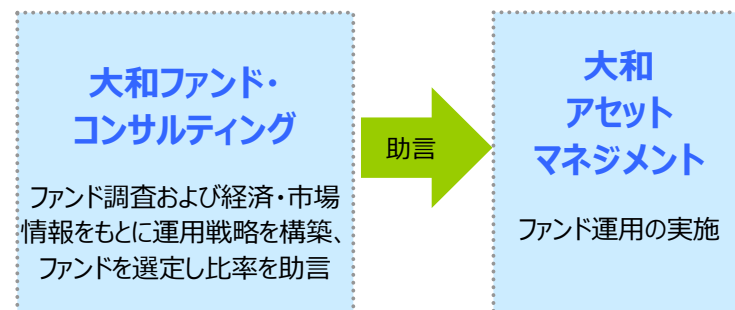
[分配方針]

1. 分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます）等とします。
2. 原則として、基準価額の水準等を勘案して、委託会社が決定します。ただし、分配対象額が少額の場合および基準価額の水準によっては、分配を行なわないことがあります。

※将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。

ファンド運用の助言にかかるプロセス

【ファンド運用の助言体制】



（注）上記の助言体制は、変更になる場合があります。

組入対象ファンド（指定投資信託証券） 一覧 ①

FW 日本株式セレクト	投資信託証券		
	J Flag 中小型株ファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用）		
	T&D/マイルストン日本株ファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用）		
	大和住銀ニッポン中小型株ファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用）		
	ダイワ・スマート日本株ファンダメンタル・ファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用）		
	DIAM国内株式アクティブ市場型ファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用）		
	日本小型株フォーカス・ファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用）		
	ダイワ成長株オープン（FOFs用）（適格機関投資家専用）		
	ニッセイJPX日経400アクティブファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用）		
	リサーチ・アクティブ・オープンF（適格機関投資家専用）		
	損保ジャパン日本興亜ラージキャップ・バリュー・ファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用）		
	日本長期成長株集中投資ファンド（適格機関投資家専用）		
	国内高配当株フォーカス（FOFs用）（適格機関投資家専用）		
	日本株 EVI ハイアルファ（FOFs用）（適格機関投資家専用）		
	日本大型株長期厳選投資（FOFs用）（適格機関投資家専用）		
	ダイワ中小型株ファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用）		
	SMDAMジャパン・ファンダメンタル・アクティブ・ファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用）		
	グローバルX MSCIスーパードイビデンドー日本株式 ETF		
	グローバルX グローバルリーダーズー日本株式 ETF		
FW 外国株式セレクト	投資信託証券		
	ニッセイ/アリアンツ・欧州グロース株式ファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用）	FW 外国株式セレクト	FW 外国株式EM+
	ダイワ/ウエルントン・デュラブル・カンパニーズ戦略ファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用）	○	○
	ニッセイ/インターミッド・グローバル株式ファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用）	○	○
	フランクリン・グローバル株式ファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用）	○	○
	GIM米国大型バリュー株式ファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用）*	○	○
	ダイワ/ウエルントン欧州株ファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用）	○	○
	ダイワ/GQGグローバル・エクイティ（FOFs用）（適格機関投資家専用）	○	○
	ニッセイ/サンダース・グローバルバリュー株式ファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用）	○	○
	グローバル厳選株式ファンド（FoFs用）（適格機関投資家専用）	○	○
	アムンディ・米国大型株コア戦略ファンド（適格機関投資家専用）	○	○
	ダイワ/ニューメリック 外国株式戦略（FOFs用）（適格機関投資家専用）	○	○
	ジェニソン外国株式戦略ファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用）	○	○
	MFS外国株式コントラリアン厳選バリュー戦略（FOFs用）（適格機関投資家専用）	○	○
	ルクセンブルグ籍の外国証券投資法人「ティー・ロウ・プライス・ファンズ・SICAV」が発行する「グローバル・フォーカス・グロース・エクイティ・ファンド」のクラスI 投資証券（円建）	○	○
	ルクセンブルグ籍の外国証券投資法人「キャピタル・インターナショナル・ファンド」が発行する「キャピタル・グループ・グローバル・ニューバースペクティブ・ファンド（LUX）」のクラスP投資証券（円建）	○	○
	グローバルX ESG 経営企業 ETF（米国籍、米ドル建）	○	○
	ダイワ/ウエルントン新興国EX戦略株式（FOFs用）（適格機関投資家専用）		○
	バリューパートナーズ高配当株式ファンド（香港籍、米ドル建）		○
	ルクセンブルグ籍の外国証券投資法人「フィデリティ・ファンズ」が発行する「フィデリティ・ファンズーインスティテュショナル・エマージング・マーケット・エクイティ・ファンド」のクラスI 投資証券（円建）		○
FW 外国株式EM+	アイルランド籍の外国証券投資法人「マン・ファンズ・ビーエルシー」が発行する「マン・システマティック・エマージング・マーケット・エクイティ」**のクラスI 投資証券（円建）		○

* 2025年4月末時点での組入はありません。
* * マン・ニューメリック・エマージング・マーケット・エクイティが名称変更したものです。

● 上記は、「投資信託説明書（交付目論見書）」の「指定投資信託証券の概要」を基にした組入対象ファンドの一覧です。今後、名称変更となる場合、繰上償還等により投資信託証券が除外される場合、新たな投資信託証券が追加となる場合等があります。
各指定投資信託証券について、くわしくは「投資信託説明書（交付目論見書）」の「指定投資信託証券の概要」をご参照ください。

組入対象ファンド（指定投資信託証券） 一覧 ②

FW 日本債券セレクト	投資信託証券		
	マニライフ日本債券アクティブ・ファンドM（FOFs用）（適格機関投資家専用）		
	明治安田日本債券アクティブ・ファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用）		
	ネオ・ジャパン債券ファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用）		
	大和住銀日本債券アクティブファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用）		
	りそな日本債券ファンド・コア・アクティブ（適格機関投資家専用）		
	フィデリティ外国債券アクティブ・ファンド（為替ヘッジあり）（適格機関投資家専用）		
	ネオ・ヘッジ付債券ファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用）		
	ビムコ日本債券コア・ファンドIV（適格機関投資家専用）		
	One金利・クレジット型戦略ファンドD（FOFs用）（適格機関投資家限定）		
FW 外国債券セレクト	投資信託証券		
	ブランドワイン外国債券ファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用）	FW 外国債券セレクト	FW 外国債券EM+
	ダイワ欧州債券ファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用）	○	○
	ダイワ米国債券ファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用）	○	○
	ダイワ/デカ欧州債券アクティブ・ファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用）	○	○
	ダイワ中長期世界債券ファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用）	○	○
	フィデリティ外国債券アクティブ・ファンド（為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）	○	○
	ウエルントン・グローバル総合債券（除く日本）ファンド クラス Q5受益証券（円ヘッジ無、分配金有）（ケイマン籍、円建）	○	○
	グローバル・コア債券ファンド（適格機関投資家専用）（ケイマン籍、円建）	○	○
	ブルーベイズ欧州総合債券ファンド（ケイマン籍、円建）	○	○
FW 外国債券EM+	ダイワ・ディスカバリー・ファンド・シリーズ-ダイワ・コア・ボンド・ストラテジー・ファンド（ノンヘッジ・クラス）（ケイマン籍、円建）	○	○
	アイルランド籍の外国投資法人「ロード・アベット・グローバル・ファンズ・I・ピーエルシー」のサブファンドである「ロード・アベット・ハイイールド・ファンド」の「クラス I - 円建て累積投資クラス」	○	○
	ルクセンブルグ籍の外国投資法人「リーガル・アンド・ジェネラル・SICAV」が発行する「L&Gグローバル総合債券ファンド（除く日本）」のクラスC投資証券（円建）	○	○
	T. ロウ・プライス新興国債券オープンM（FOFs用）（適格機関投資家専用）		○
	エマージング・マーケット債券ファンド（適格機関投資家専用）（ケイマン籍、円建）		○

● 上記は、「投資信託説明書（交付目論見書）」の「指定投資信託証券の概要」を基にした組入対象ファンドの一覧です。今後、名称変更となる場合、繰上償還等により投資信託証券が除外される場合、新たな投資信託証券が追加となる場合があります。各指定投資信託証券について、くわしくは「投資信託説明書（交付目論見書）」の「指定投資信託証券の概要」をご参照ください。

組入対象ファンド（指定投資信託証券） 一覧 ③

FW J-REITセレクト	投資信託証券
	ダイワ・J-REITファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用）
	ダイワ・クオンツアクティブJ-REIT・ファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用）
	フィデリティ・Jリート・ファンド2（適格機関投資家専用）
FW 外国REITセレクト	投資信託証券
	ダイワ・グローバルREITファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用）
	外国REIT厳選投資戦略ファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用）
FW コモディティセレクト	投資信託証券
	ゴールド・ファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用）
	Daiwa“RICI”Fund（ダイワ“RICI”ファンド）（ケイマン籍、米ドル建） *
FW ヘッジFセレクト	投資信託証券
	大和住銀Fof用ジャパン・マーケット・ニュートラル（適格機関投資家限定）
	M&Aアービトラージ戦略ファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用）
	UBSコモディティα戦略ファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用） **
	短期金利トレンドフォロー戦略ファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用）
	スパークス・ファンド・匠（FOFs用）（適格機関投資家専用）
	ルクセンブルグ籍の外国証券投資法人「ブラックロック・ストラテジック・ファンズ」が発行する「ブラックロックUKエクイティ・アブソリュート・リターン・ファンド」の円ヘッジクラスⅠ投資証券（円建）
	ルクセンブルグ籍の外国証券投資法人「JPMオルガン・インベストメント・ファンズ」が発行する「グローバル・マクロ・オポチュニティーズ・ファンドーJPMグローバル・マクロ・オポチュニティーズ（Ⅰクラス）（円ヘッジ）」の投資証券（円建）
	ルクセンブルグ籍の外国証券投資法人「モルガン・スタンレー・インベストメント・ファンズ」が発行する「モルガン・スタンレー・インベストメント・ファンズ・グローバル・マクロ・ファンド」のZH（JPY）クラス投資証券（円建）
	ルクセンブルグ籍の外国証券投資法人「ピクテTR」が発行する「アトラス HJ JPY（円ヘッジ）」の投資証券（円建）
	ルクセンブルグ籍の外国証券投資法人「ブラックロック・ストラテジック・ファンズ」が発行する「ブラックロック・システムティック・US・エクイティ・アブソリュート・リターン・ファンド」のクラスⅠ 2円ヘッジ投資証券（円建）
	ケイマン籍の外国投資法人「ナインティーンセプンティセブン・グローバル・マージャー・アービトラージ・ジャパン・リミテッド」が発行する「ナインティーンセプンティセブン・グローバル・マージャー・アービトラージ・ジャパン・リミテッド」のJPYクラス投資証券（円建）
	アイルランド籍の外国証券投資法人「ノムラ・ファンズ・アイルランド」が発行する「グローバル・ダイナミック・ボンド・ファンド」のⅠ JPYヘッジドクラス投資証券（円建）

* ケイマン諸島投資信託「ダイワ “RICI” ファンド」（以下、当注記において、総称して「ファンド」といいます）はJames Beeland Rogers, Jim Rogers® またはBeeland Interests, Inc.（以下、当注記において、総称して「Beeland」といいます）により提供、保証、販売または販売促進されるものではありません。Beelandはファンド購入者、すべての潜在的ファンド購入者、政府当局、または公衆に対して、一般的な証券投資、特にファンドへの投資の助言能力を、明示的にも暗示的にも、表明または保証するものではありません。BeelandはRogers International Commodity Index®の決定、構成、算出において大和アセットマネジメント株式会社およびその関連会社、またはファンド購入者の要求を考慮する義務を負いません。Beelandはファンドが発行される時期、価格もしくは数量の決定またはファンドが換金されるもしくは他の金融商品、証券に転換される際に使用される算式の決定または計算の責任を負わず関与もしていません。Beelandはファンドの管理、運営、販売、取引に関して義務または責任を負いません。「Jim Rogers®」、「Rogers International Commodity Index®」および「RICI®」は、James Beeland Rogers, Jim Rogers® またはBeeland Interests, Inc.のトレードマークおよびサービスマークであり、使用許諾を要します。

** 2025年3月末時点での組入はありません。

● 上記は、「投資信託説明書（交付目論見書）」の「指定投資信託証券の概要」を基にした組入対象ファンドの一覧です。今後、名称変更となる場合、繰上償還等により投資信託証券が除外される場合、新たな投資信託証券が追加となる場合等があります。各指定投資信託証券について、くわしくは「投資信託説明書（交付目論見書）」の「指定投資信託証券の概要」をご参照ください。

組入対象ファンド（指定投資信託証券） 一覧 ④

FW 債券総合戦略セレクト	投資信託証券
	One金利絶対収益追求型戦略ファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用）
	マニユライフ・円金利戦略ファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用）
	明治安田日本社債アクティブ・ファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用）
	米回国債5－7年・戦略的為替ヘッジ・ファンド（適格機関投資家専用）
FW 複合資産戦略セレクト	投資信託証券
	ニッセイ・リスク抑制型バランスファンド（適格機関投資家専用）
	リスクコントロール世界8資産バランスファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用）
	大和住銀F&F用ジャパン・マーケット・ニュートラル（適格機関投資家限定）*
	ルクセンブルグ籍の外国証券投資法人「UBS (Lux) SICAV 1」が発行する「UBSオールラウンダー戦略ファンド」の投資証券（円建）
	ルクセンブルグ籍の外国証券投資法人「JPモルガン・インベストメント・ファンズ」が発行する「グローバル・マクロ・オポチュニティーズ・ファンドーJPMグローバル・マクロ・オポチュニティーズ（Iクラス）（円ヘッジ）」の投資証券（円建）*

* 当ファンドは「FW ヘッジセレクト」にも組み入れられています。ファンド特性等については「FW ヘッジセレクト」の該当ページをご参照ください。

● 上記は、「投資信託説明書（交付目論見書）」の「指定投資信託証券の概要」を基にした組入対象ファンドの一覧です。今後、名称変更となる場合、繰上償還等により投資信託証券が除外される場合、新たな投資信託証券が追加となる場合等があります。各指定投資信託証券について、くわしくは「投資信託説明書（交付目論見書）」の「指定投資信託証券の概要」をご参照ください。

J Flag 中小型株ファンド

基準日：2025年3月末

主な投資対象	わが国の株式	形態	追加型株式投資信託	管理報酬等	0.902%（税込、年率）
運用会社	シンプレクス・アセット・マネジメント	ベンチマーク	—	当初設定日	2011年2月10日

運用の特徴	・小規模でもニッチな分野に強みを持ち、参入障壁の高い企業への投資を志向。 ・キャッシュポジション（最大50%）を有効に活用し、下値リスクを低減。
ファンド選定のポイント	・ボトムアップ調査の徹底により、一貫して企業の中長期的な成長を探ることで適切な投資機会を捉えている。 ・豊富な経験、知識、運用ノウハウを持つ運用担当者により、多様な投資アイデアをもとにベンチマークにとらわれず、トータルリターンを獲得が期待できる。

【期間別騰落率】	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	+1.4%	-1.5%	-2.7%	-8.2%	-4.0%	+24.5%

【資産別構成】	比率
株式	60.5%
コール、他	39.5%
合計	100.0%

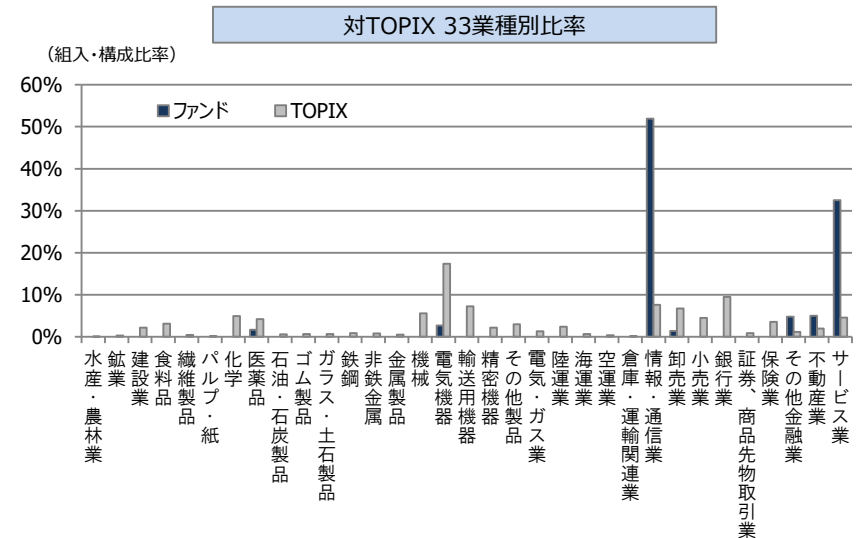
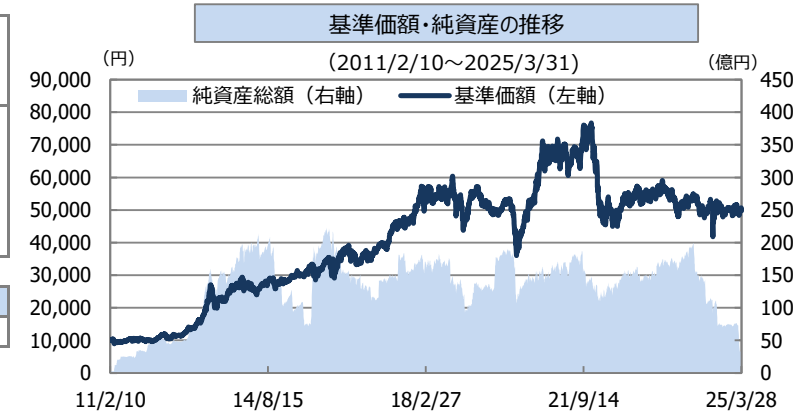
【ポートフォリオ属性】	
PER	20.2倍
PBR	3.3倍

【組入上位10銘柄】	比率
1 エムアップホールディングス	5.3%
2 ギフティ	4.1%
3 U L Sグループ	3.9%
4 デジタルアーツ	3.9%
5 U-NEXT HOLDINGS	3.8%
6 ジャパンエレベーターサービスホールディング	3.8%
7 S R Eホールディングス	3.0%
8 ディップ	2.9%
9 イー・ギャランティ	2.9%
10 Mac bee Planet	2.7%
上位10銘柄合計	36.3%

株式銘柄数 25

【規模別構成】	比率
100億円未満	—
100億円以上500億円未満	31.5%
500億円以上1,000億円未満	30.7%
1,000億円以上	37.8%
合計	100.0%

【株式 市場・上場別構成】	比率
プライム	54.2%
スタンダード	4.7%
グロース	1.6%
ネクスト	—
合計	60.5%



※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。

※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。なお、当ファンドは分配金を出していません。

※「資産別構成」、「組入上位10銘柄」、「株式 市場・上場別構成」は純資産総額を100%として算出した数値です。「対TOPIX33業種別比率」、「規模別構成」は組入国内株式を100%として算出した数値です。

※「PER」、「PBR」は、信頼できるデータベースをもとに各組入銘柄の値を加重平均して算出しています。※比率の合計が四捨五入の関係で一致しない場合があります。

※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

T&D／マイルストーン日本株ファンド

基準日：2025年3月末

主な投資対象	わが国の株式	形態	追加型株式投資信託	管理報酬等 信託財産留保額	0.825%（税込、年率） 換金申込受付日の基準価額に0.3%の率を乗じて得た額
運用会社	T&Dアセットマネジメント	ベンチマーク	—	当初設定日	2014年9月9日

運用の特徴	・ボトムアップリサーチによるファンダメンタルズ重視の運用を行なう。基本的に逆張りで、割高株、人気株は避けることから投資スタイルはバリュー型。 ・必然の需要をベースにした構造変化的な投資テーマを設定し、それに基づいた銘柄選択を行なう。
ファンド選定のポイント	・豊富な運用経験を持つ運用者により、一貫した投資哲学に基づき運用が実践されている。 ・ボトムアップによる徹底的な企業調査を行なうとともに、株価形成の非効率性（需給の歪み、リスクプレミアムの変動、流動性リスクへの許容度）によって生ずる株価とファンダメンタルズとの乖離による投資機会を的確に捉えている。

【期間別騰落率】	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	+1.5%	+1.2%	+5.5%	+5.2%	+47.6%	+93.5%

【資産別構成】	比率
国内株式	72.5%
コールローン、その他	27.5%
合計	100.0%

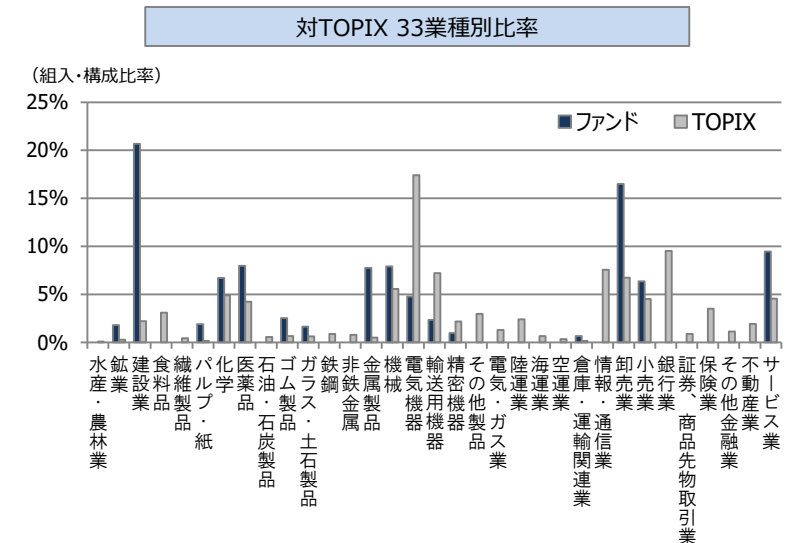
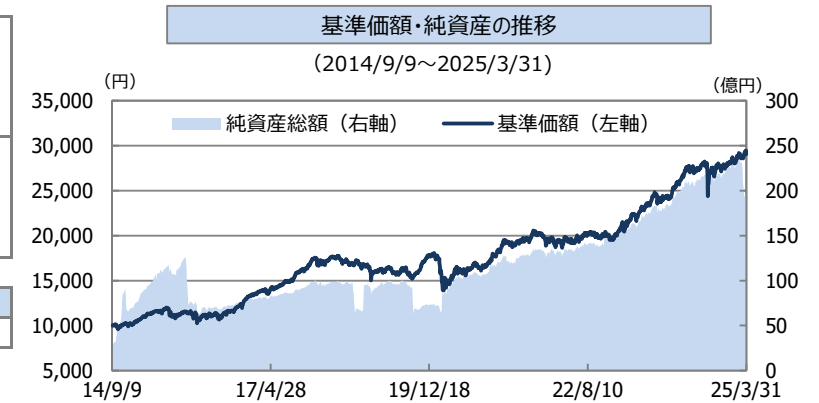
【ポートフォリオ属性】	比率
PER	10.8倍
PBR	0.8倍
配当利回り	3.7%

【組入上位10銘柄】	比率
1 三晃金属工業	3.2%
2 東和薬品	3.2%
3 長谷工コーポレーション	2.9%
4 サンエー	2.8%
5 日特建設	2.5%
6 三協フロンテア	2.4%
7 ニチリン	1.8%
8 クリヤマホールディングス	1.8%
9 第一カッター興業	1.8%
10 松田産業	1.8%
上位10銘柄合計	24.2%

株式銘柄数	59
-------	----

【規模別構成】	比率
TOPIX	37.6%
大型	—
中型	4.2%
小型	33.4%
その他	34.9%
合計	72.5%

【株式 市場・上場別構成】	比率
東証	72.5%
プライム	32.6%
スタンダード	40.0%
グロース	—
その他	—
合計	72.5%



※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。

※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。なお、当ファンドは分配金を出していません。

※「資産別構成」、「組入上位10銘柄」、「規模別構成」、「株式 市場・上場別構成」は対純資産比、「対TOPIX 33業種別比率」は対株式ポートフォリオ。※「PER」、「PBR」、「配当利回り」は、日経予想に基づき算出しています。

※当ファンドは、TOPIXとの運動をめざすものではありません。また、TOPIXを上回る運用成果を保証するものではありません。※比率の合計が四捨五入の関係で一致しない場合があります。

※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

大和住銀ニッポン中小型株ファンド

基準日：2025年3月末

主な投資対象	わが国の株式	形態	追加型株式投資信託	管理報酬等	0.7425%（税込、年率）
運用会社	三井住友DSアセットマネジメント	ベンチマーク	—	当初設定日	2015年3月9日

運用の特徴	・徹底的なリサーチに基づいたボトムアップ・アプローチによる中小型株運用。収益成長の持続性等を考慮し、ファンダメンタルズ価値に対して株価水準が割安と判断する銘柄に投資する。
ファンド選定のポイント	・一貫した投資哲学に基づいた運用により、中長期的に高い運用成果が期待できる。 ・深い知識と経験を有するファンドマネージャーによる徹底的なリサーチに基づいた銘柄選択に強み。

【期間別騰落率】	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	+2.2%	+2.2%	+7.3%	+6.5%	+66.6%	+169.3%

【資産別構成】	比率
国内株式	97.0%
コール・ローン、その他	3.0%
合計	100.0%

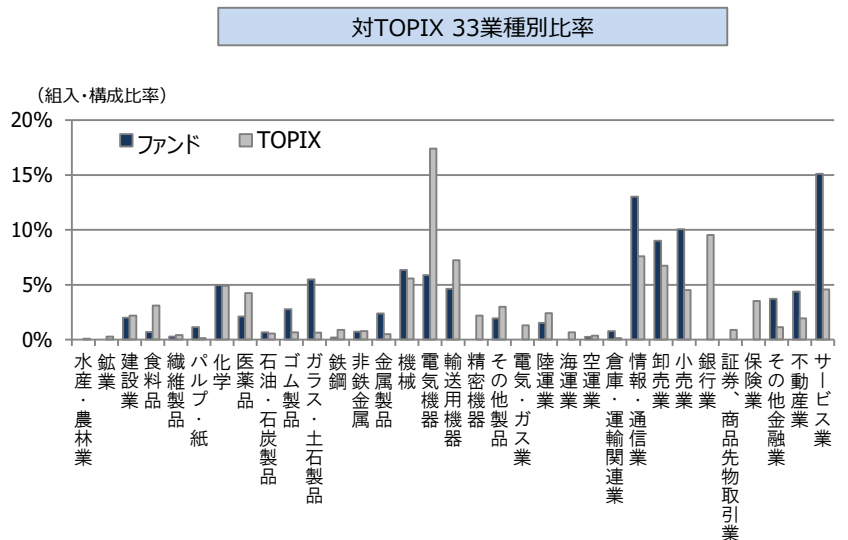
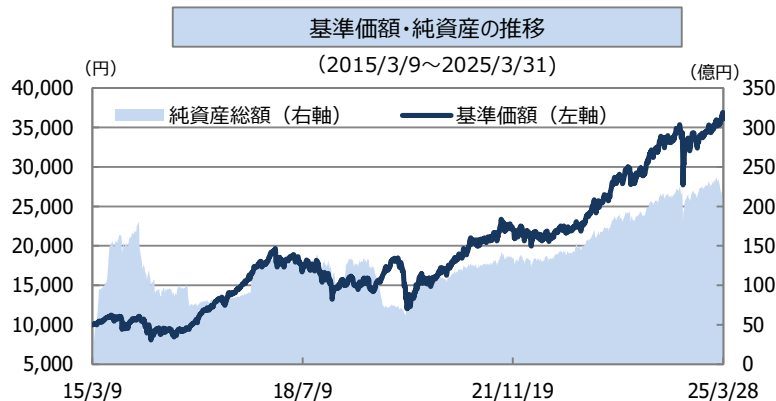
【ポートフォリオ属性】	
PER	9.1倍
PBR	1.0倍
配当利回り	3.1%

【組入上位10銘柄】	比率
1 ニチアス	3.7%
2 ジャックス	2.9%
3 愛三工業	2.9%
4 V Tホールディングス	2.5%
5 藤倉コンポジット	2.4%
6 タウンズ	2.0%
7 P R T I M E S	1.8%
8 三洋貿易	1.7%
9 燦ホールディングス	1.5%
10 やまびこ	1.3%
上位10銘柄合計	22.6%

株式銘柄数 280

【規模別構成】	比率
大型	—
中型	3.7%
小型	46.8%
その他	46.6%
合計	97.0%

【株式 市場・上場別構成】	比率
プライム	49.2%
スタンダード	31.5%
グロース	15.3%
その他	0.9%
合計	97.0%



※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。
※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。なお、当ファンドは分配金を出していません。
※「資産別構成」、「組入上位10銘柄」、「規模別構成」、「株式 市場・上場別構成」はマザーファンドの純資産総額を100%として算出した数値です。「対TOPIX33業種別比率」は組入国内株式を100%として算出した数値です。
※「PER」、「PBR」、「配当利回り」は、Poet-Stockにより算出（予想は東洋経済予想を使用）、マザーファンドベースです。※比率の合計が四捨五入の関係で一致しない場合があります。
※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

ダイワ・スマート日本株ファンダメンタル・ファンド

基準日：2025年3月末

主な投資対象	わが国の株式	形態	追加型株式投資信託	管理報酬等	0.2541%（税込、年率）
運用会社	大和アセットマネジメント	ベンチマーク	—	当初設定日	2015年3月10日

運用の特徴	・売上高、キャッシュフロー、経常利益、最終利益等のファンダメンタル値に基づき、投資ウェイトを決定するスマートベータ型の運用。
ファンド選定のポイント	・明瞭で規律ある運用プロセスの下、効率的な運用が期待される。 ・十分な経験を有する組織であり、継続性の確保が期待される。 ・大型寄りのポートフォリオであり、小型株にアゲインストな相場環境においてFOFsのパフォーマンスの下支えが期待される。

【期間別騰落率】	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	+0.9%	-2.3%	+6.9%	+1.3%	+73.6%	+176.1%

【資産別構成】	比率
国内株式	96.5%
国内株式先物	1.9%
不動産投資信託等	—
コール・ローン、その他	3.5%

※先物の建玉がある場合は、資産別構成の比率合計を表示していません。

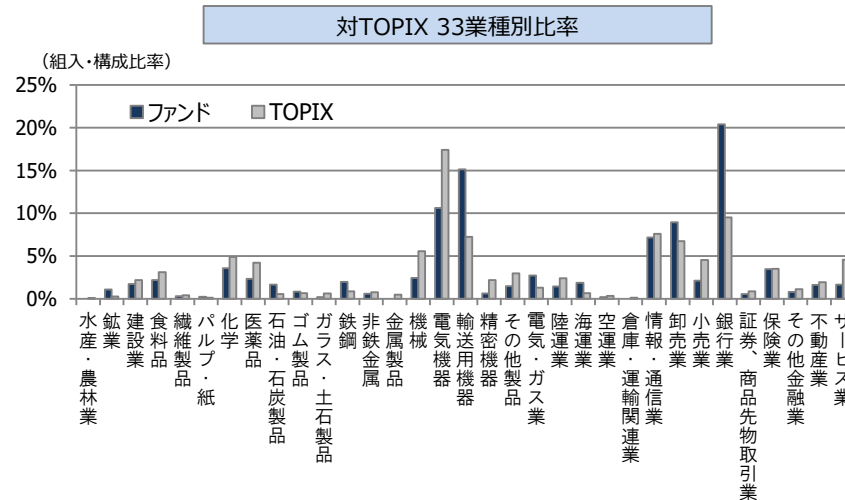
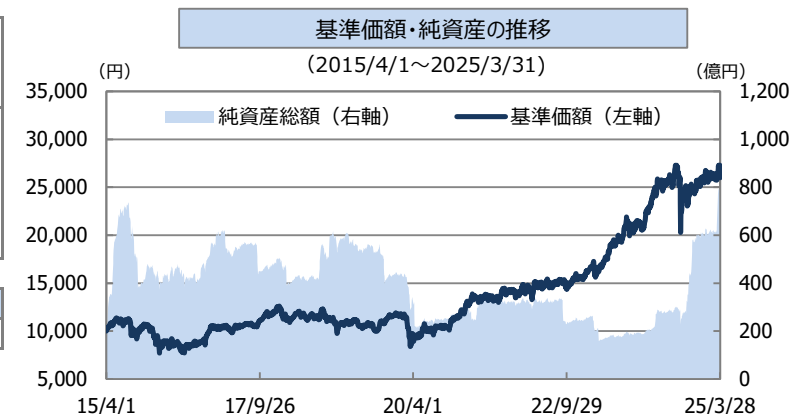
【組入上位10銘柄】	比率
1 三菱UFJフィナンシャルG	6.7%
2 トヨタ自動車	6.6%
3 みずほフィナンシャルG	3.7%
4 三井住友フィナンシャルG	2.9%
5 日本電信電話	2.6%
6 本田技研	2.4%
7 三菱商事	2.3%
8 ソニーグループ	2.0%
9 TOPIX 先物 0706月	1.9%
10 伊藤忠	1.6%
上位10銘柄合計	32.6%

株式銘柄数 151

【ポートフォリオ属性】	
PER	12.1倍
PBR	1.1倍
配当利回り	3.1%

【規模別構成】	比率
大型	78.5%
中型	17.7%
小型	0.2%
その他	—
合計	96.5%

【株式市場・上場別構成】	比率
東証プライム	96.5%
東証スタンダード	—
東証グロース	—
地方単独	—
その他	—
合計	96.5%



※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。

※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。当ファンドは分配金を出していません。

※「資産別構成」、「組入上位10銘柄」、「規模別構成」、「株式市場・上場別構成」は対純資産比、「対TOPIX 33業種別比率」は対株式ポートフォリオ。

※「PER」、「PBR」、「配当利回り」は、Poet-Stockにより算出（予想は東洋経済予想を使用）。※比率の合計が四捨五入の関係で一致しない場合があります。

※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

当資料中のいかなる内容も将来の成果を示唆・保証するものではありません。

表紙の「当資料のお取扱いにおけるご注意」をご覧ください。

DIAM国内株式アクティブ市場型ファンド

基準日：2025年3月末

主な投資対象	わが国の株式	形態	追加型株式投資信託	管理報酬等	0.5335%（税込、年率）
運用会社	アセットマネジメントOne	ベンチマーク	—	当初設定日	2015年9月9日

運用の特徴	・企業調査に基づく個別銘柄選定（ボトムアップアプローチ）とマクロ環境や相場環境の変化等に注目した機動的な運用（トップダウンアプローチ）を併用。 ・個別銘柄選定にあたっては、ファンダメンタルズ分析に加え、企業の成長力や株価のバリュエーション等の観点から、魅力度の高い銘柄を選定。
ファンド選定のポイント	・豊富な経験、知識、運用ノウハウを持つ運用担当者により、多様な投資アイデアをもとに、安定的なリターンの獲得が期待できる。

【期間別騰落率】	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	+1.1%	-4.0%	+3.0%	-1.2%	+52.6%	+138.5%

【資産別構成】	比率
株式現物計	95.7%
株式先物	2.3%
ファンド等	—
現金金	4.3%

※先物の建玉がある場合は、資産別構成の比率合計を表示していません。

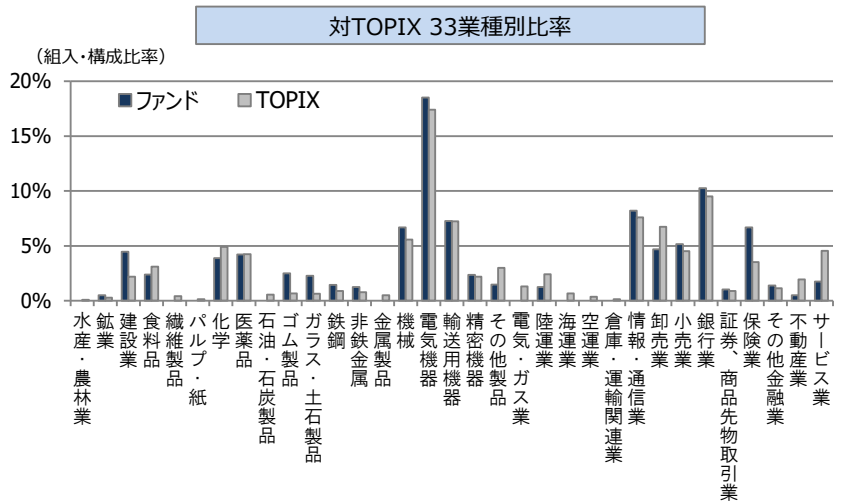
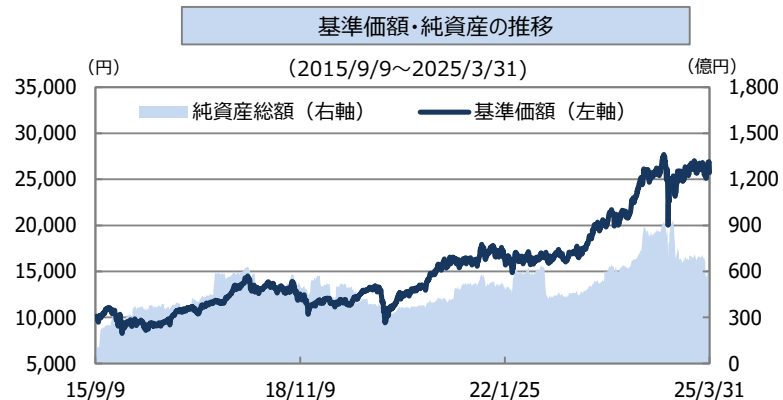
【組入上位10銘柄】	比率
1 ソニーグループ	6.2%
2 三菱UFJフィナンシャル・グループ	4.6%
3 三菱重工業	3.8%
4 三井住友フィナンシャルグループ	3.7%
5 トヨタ自動車	3.5%
6 東京海上ホールディングス	3.3%
7 日本電気	3.0%
8 日立製作所	2.9%
9 横浜ゴム	2.4%
10 パン・パシフィック・インターナショナルホールディングス	2.2%
上位10銘柄合計	35.6%

株式銘柄数 82

【ポートフォリオ属性】	
PER	14.3倍
PBR	1.5倍
配当利回り	2.5%

【規模別構成】	比率
大型	54.2%
中型	39.8%
小型	1.6%
その他	0.1%
合計	95.7%

【株式 市場・上場別構成】	比率
東証プライム	95.6%
東証スタンダード	0.1%
東証グロース	—
その他	—
合計	95.7%



※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。

※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。なお、当ファンドは分配金を出していません。

※「資産別構成」、「組入上位10銘柄」、「規模別構成」、「株式 市場・上場別構成」は純資産総額を100%として算出した数値です。「対TOPIX33業種別比率」は組入国内株式を100%として算出した数値です。

※「PER」、「PBR」、「配当利回り」は、日経NEEDSおよびIFISのデータをもとに算出（予想は東洋経済予想を使用）しています。※比率の合計が四捨五入の関係で一致しない場合があります。

※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

日本小型株フォーカス・ファンド

基準日：2025年3月末

主な投資対象	わが国の株式	形態	追加型株式投資信託	管理報酬等	0.7425%（税込、年率）
運用会社	BNY Mellon・インベストメント・マネジメント・ジャパン	ベンチマーク	—	当初設定日	2016年3月8日

運用の特徴	・ファンダメンタル調査を通じて市場の非効率性を見出し、継続的に超過収益の獲得をめざす。
ファンド選定のポイント	・企業の収益性や業績モメンタムの変化を定量スクリーニングにより効率的に捉えた後に、成長ポテンシャルを的確に見極めた銘柄選択を行っており、安定的なリターンの獲得が期待できる。

【期間別騰落率】	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	+0.6%	-7.5%	-2.8%	+0.8%	+4.6%	+79.9%

【資産別構成】	比率
株式現物計	93.9%
現預金	6.1%
合計	100.0%

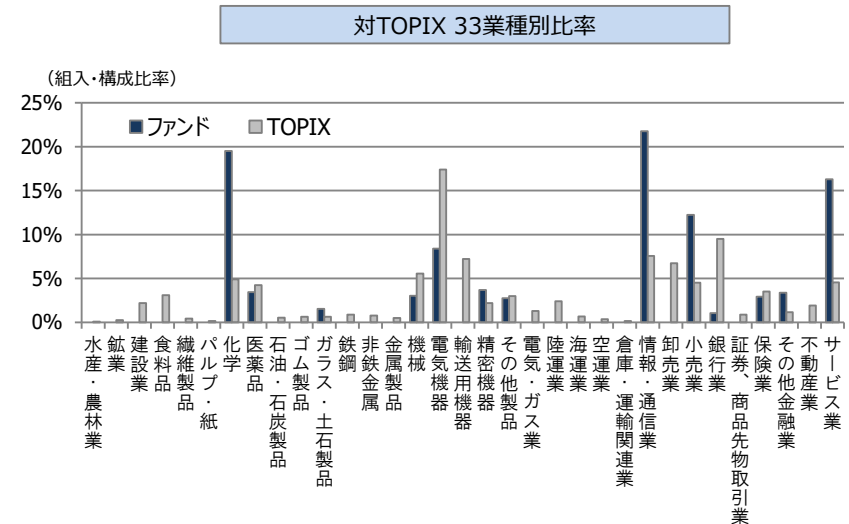
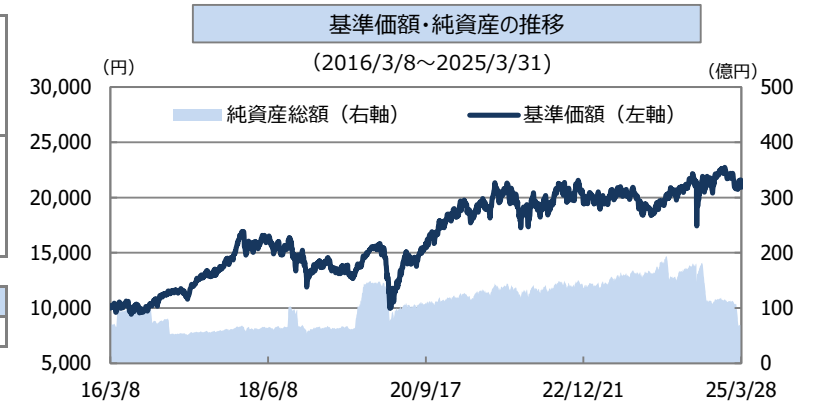
【ポートフォリオ属性】	
PER	13.7倍
PBR	1.6倍
配当利回り	1.6%

【組入上位10銘柄】	比率
1 エムアップホールディングス	5.0%
2 カバー	5.0%
3 M C J	4.2%
4 アイカ工業	4.0%
5 ビジョン	3.9%
6 テクマトリックス	3.9%
7 T R Eホールディングス	3.9%
8 ダイヘン	3.7%
9 インソース	3.7%
10 上村工業	3.6%
上位10銘柄合計	40.8%

【規模別構成】	比率
大型	—
中型	30.3%
小型	69.7%
その他	—
合計	100.0%

【株式 市場・上場別構成】	比率
プライム	77.7%
スタンダード	11.3%
グロース	5.0%
短期資金等	6.1%
合計	100.0%

株式銘柄数 34



※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。

※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。なお、当ファンドは分配金を出していません。

※「資産別構成」、「組入上位10銘柄」、「株式 市場・上場別構成」はファンドの純資産総額を100%として算出した数値です。「対TOPIX33業種別比率」、「規模別構成」は組入国内株式を100%として算出した数値です。

※「PER」、「PBR」、「配当利回り」は、FactSetのコンセンサス予想により算出しています。※比率の合計が四捨五入の関係で一致しない場合があります。

※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

当資料中のいかなる内容も将来の成果を示唆・保証するものではありません。

表紙の「当資料のお取扱いにおけるご注意」をご覧ください。

ダイワ成長株オープン

基準日：2025年3月末

主な投資対象	わが国の株式	形態	追加型株式投資信託	管理報酬等	0.6831%（税込、年率）
運用会社	大和アセットマネジメント	ベンチマーク	TOPIX（東証株価指数）（配当込み）	当初設定日	2016年9月12日

運用の特徴	・複数の成長カテゴリーによる銘柄選択で、安定的な超過収益の獲得をめざす。 ・大型株を中心に安定成長に期待する一方、中小型株で積極的なアルファ獲得を狙う。
ファンド選定のポイント	・高成長銘柄と安定成長銘柄のバランスに加え、機動的な比率調整により、安定的な収益確保が期待される。

【期間別騰落率】	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	-1.6%	-5.5%	-0.3%	-0.4%	+41.4%	+107.2%

【資産別構成】	比率
国内株式	94.7%
国内株式先物	—
不動産投資信託等	—
コール・ローン、その他	5.3%
合計	100.0%

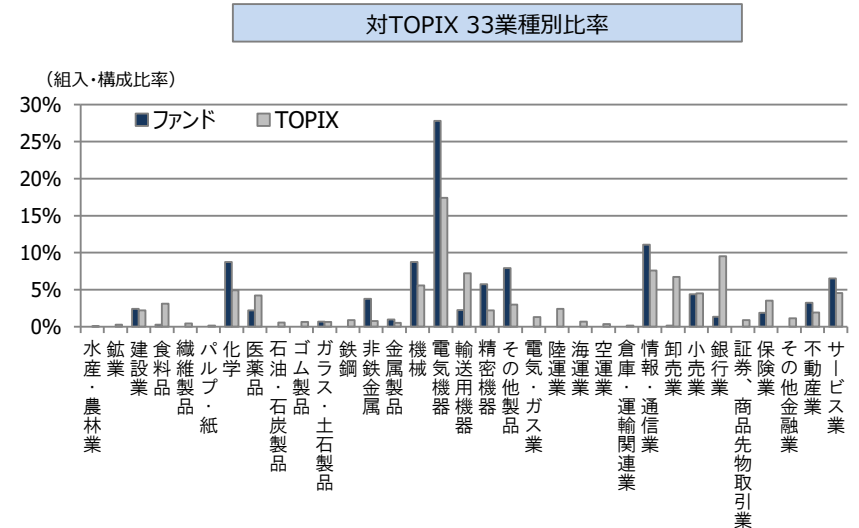
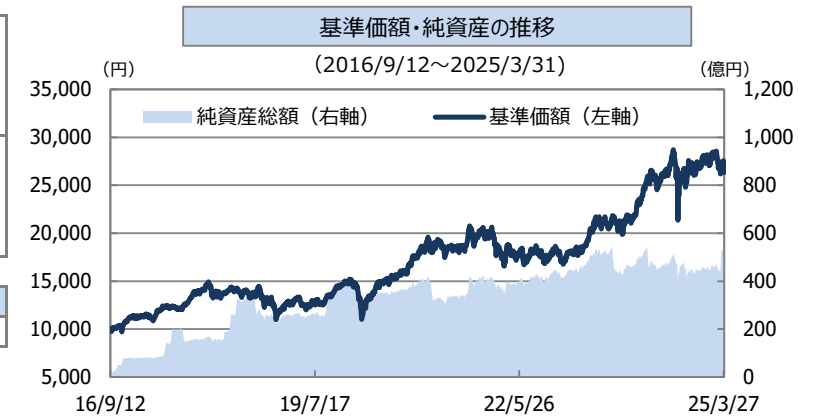
【組入上位10銘柄】	比率
1 ソニーグループ	8.2%
2 リクルートホールディングス	5.2%
3 キーエンス	4.8%
4 任天堂	3.4%
5 日立	3.4%
6 住友電工	3.4%
7 三菱重工業	3.4%
8 富士通	3.3%
9 アシックス	3.3%
10 信越化学	3.3%
上位10銘柄合計	41.6%

株式銘柄数 68

【ポートフォリオ属性】	
PER	21.2倍
PBR	2.6倍
配当利回り	1.5%

【規模別構成】	比率
大型	67.2%
中型	25.4%
小型	2.1%
その他	—
合計	94.7%

【株式市場・上場別構成】	比率
東証プライム	94.7%
東証スタンダード	—
東証グロース	—
地方単独	—
その他	—
合計	94.7%



※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。

※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。なお、当ファンドは分配金を出していません。

※「資産別構成」、「組入上位10銘柄」、「規模別構成」、「株式市場・上場別構成」はベビーフンド対純資産比、「対TOPIX 33業種別比率」は対株式ポートフォリオ。

※「PER」、「PBR」、「配当利回り」は、Poet-Stockにより算出（予想は東洋経済予想を使用）、マザーファンドベースです。※比率の合計が四捨五入の関係で一致しない場合があります。

※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

ニッセイJPX日経400アクティブファンド

基準日：2025年3月末

主な投資対象	わが国の株式	形態	追加型株式投資信託	管理報酬等	0.693%（税込、年率）
運用会社	ニッセイアセットマネジメント	ベンチマーク	JPX日経インデックス400(配当込み)	当初設定日	2016年9月9日

運用の特徴	・ファンダメンタル調査を通じて中期的な成長力を有する企業に厳選投資。
ファンド選定のポイント	・徹底的なボトムアップにより経営のクオリティ、ROE向上が期待できる銘柄を絞り込み、効率的なポートフォリオを構築しており、安定的な収益確保が期待できる。

【期間別騰落率】	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	-0.3%	-6.7%	-2.8%	-5.3%	+35.8%	+124.0%

【資産別構成】	比率
株式現物計	95.1%
株式先物	—
ファンド等	—
現金金	4.9%
合計	100.0%

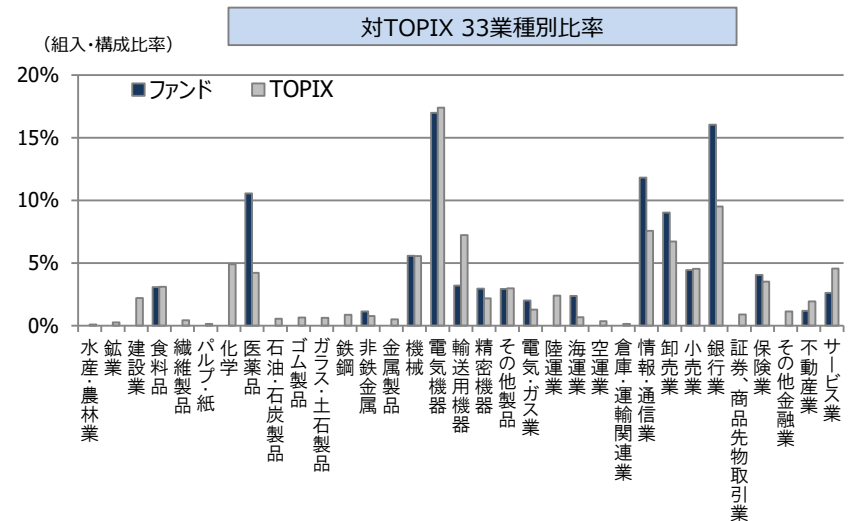
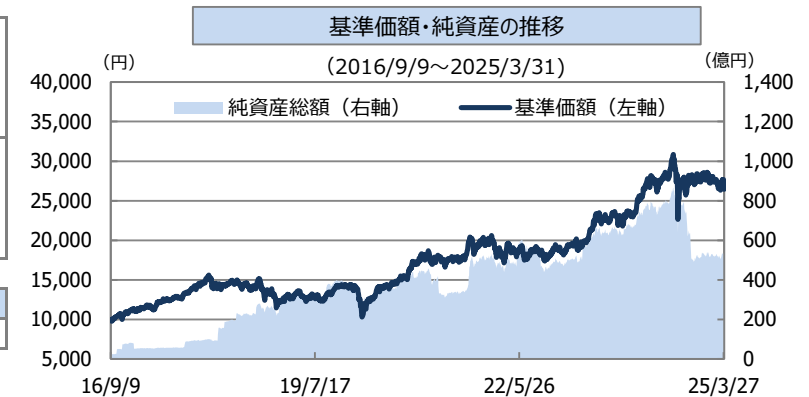
【組入上位10銘柄】	比率
1 三井住友フィナンシャルグループ	6.0%
2 三菱UFJフィナンシャル・グループ	4.4%
3 東京海上ホールディングス	3.8%
4 日立製作所	3.8%
5 三菱重工業	3.7%
6 りそなホールディングス	3.6%
7 KDDI	3.2%
8 三菱商事	3.1%
9 トヨタ自動車	3.0%
10 キーエンス	3.0%
上位10銘柄合計	37.7%

株式銘柄数 43

【ポートフォリオ属性】	比率
PER	20.7倍
PBR	3.0倍
配当利回り	2.3%

【規模別構成】	比率
大型	77.7%
中型	22.3%
小型	—
その他	0.0%
合計	100.0%

【株式 市場・上場別構成】	比率
東証プライム	95.1%
東証スタンダード	—
東証グロス	—
その他	—
合計	95.1%



※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。
 ※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。なお、当ファンドは分配金を出していません。
 ※「資産別構成」、「組入上位10銘柄」、「株式 市場・上場別構成」はファンドの純資産総額を100%として算出した数値です。「対TOPIX33業種別比率」、「規模別構成」は組入国内株式を100%として算出した数値です。
 ※「PER」、「PBR」は、ブルームバーグのデータをもとに各組入銘柄の値を加重平均して算出しています。※「配当利回り」はブルームバーグのデータをもとに各組入銘柄の値を加重平均して算出したものであり、ファンドの利回りを表すものではありません。
 ※比率の合計が四捨五入の関係で一致しない場合があります。
 ※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

リサーチ・アクティブ・オープンF

基準日：2025年3月末

主な投資対象	わが国の株式	形態	追加型株式投資信託	管理報酬等	0.7095%（税込、年率）以内
運用会社	野村アセットマネジメント	ベンチマーク	配当込みTOPIX	当初設定日	2001年8月28日

運用の特徴	・優れた経営効率と利益成長率を有し、株価の上昇が期待される銘柄に厳選投資。
ファンド選定のポイント	・大型株を中心に厳選された成長株と、ボトムアップによる中型株の組み合わせにより、安定的な収益獲得が期待される。

【期間別騰落率】	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	-0.7%	-5.9%	+0.1%	-6.0%	+34.5%	+110.5%

【資産別構成】	比率
株式現物計	98.2%
株式先物	—
ファンド等	—
現預金	1.8%
合計	100.0%

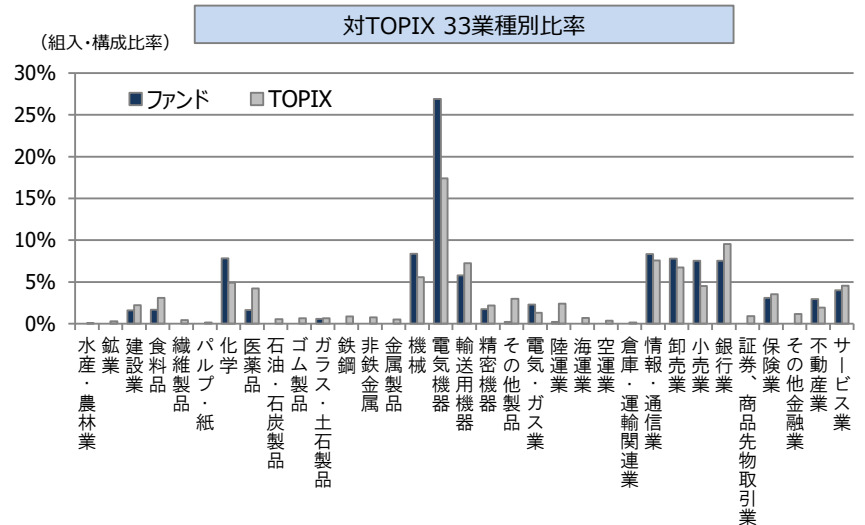
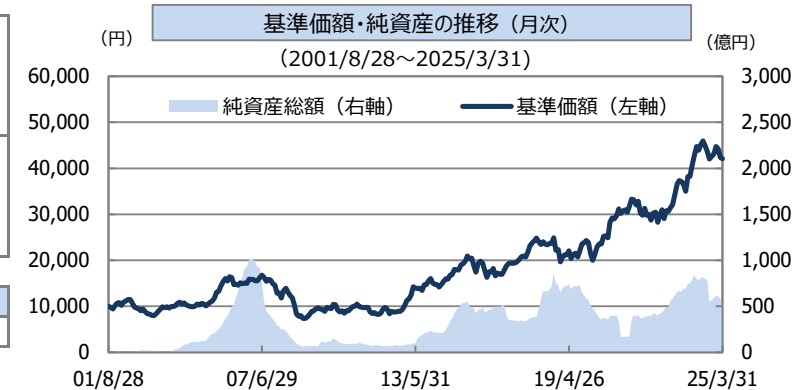
【組入上位10銘柄】	比率
1 ソニーグループ	7.2%
2 丸紅	4.1%
3 三井住友フィナンシャルグループ	3.6%
4 村田製作所	3.3%
5 日本電信電話	3.2%
6 トヨタ自動車	3.2%
7 東京海上ホールディングス	3.0%
8 信越化学工業	3.0%
9 ソフトバンクグループ	2.9%
10 三菱地所	2.9%
上位10銘柄合計	36.4%

株式銘柄数	62
-------	----

【ポートフォリオ属性】	
PER	14.4倍
PBR	1.5倍
配当利回り	2.4%

【規模別構成】	比率
大型（時価総額1兆円以上）	74.2%
中型（2000億円以上）	19.3%
小型（2000億円未満）	4.6%
その他	—
合計	98.2%

【株式 市場・上場別構成】	比率
東証プライム	97.7%
東証スタンダード	—
東証グロス	0.5%
その他	—
合計	98.2%



※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。

※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。なお、当ファンドは分配金を出していません。

※「資産別構成」、「組入上位10銘柄」、「規模別構成」、「株式 市場・上場別構成」はマザーファンドの純資産総額を100%として算出した数値です。「対TOPIX33業種別比率」は組入国内株式を100%として算出した数値です。

※「PER」は3か月先期ずらし予想ベース、「PBR」は四半期実績、「配当利回り」は東洋経済の予想配当（下限）より算出、株式部分のみの特性値です。※比率の合計が四捨五入の関係で一致しない場合があります。

※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

損保ジャパン日本興亜ラージキャップ・バリュー・ファンド

基準日：2025年3月末

主な投資対象	わが国の株式	形態	追加型株式投資信託	管理報酬等	0.5335%（税込、年率）
運用会社	SOMPOアセットマネジメント	ベンチマーク	Russell/Nomura Large Cap Value インデックス （配当を含むトータルリターンインデックス）	当初設定日	2017年9月8日

運用の特徴	・調査分析に基づいて算出した理論株価と市場価格を比較し、割安となっている銘柄に投資する。
ファンド選定のポイント	・大型株バリューの特性を持ちながら、機動的なポートフォリオ運営により、安定的な超過収益の獲得が期待される。

【期間別騰落率】	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	+2.4%	+1.5%	+6.3%	+2.1%	+71.3%	+161.7%

【資産別構成】	比率
株式現物計	98.2%
株式先物	—
ファンド等	—
現預金	1.8%
合計	100.0%

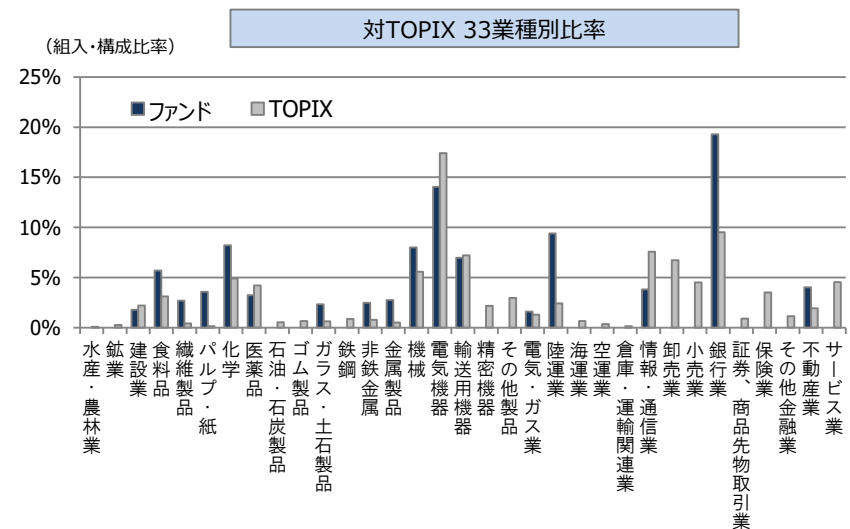
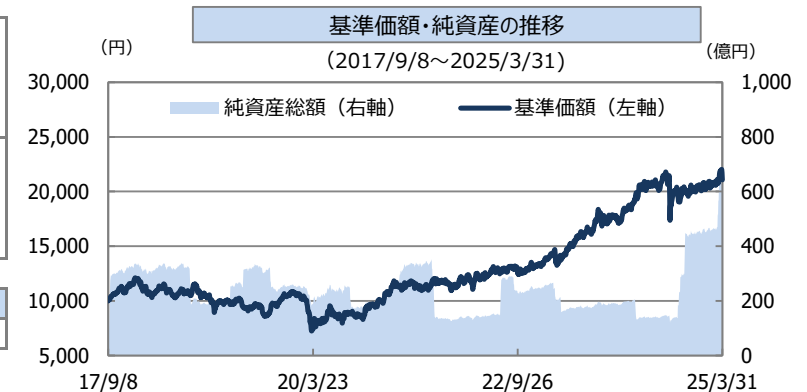
【組入上位10銘柄】	比率
1 八十二銀行	4.4%
2 旭化成	4.2%
3 三菱地所	4.0%
4 日本電信電話	3.8%
5 三井住友トラストグループ	3.6%
6 王子ホールディングス	3.5%
7 三菱UFJフィナンシャル・グループ	3.5%
8 太陽誘電	3.4%
9 NIPPON EXPRESSホールディング	3.4%
10 本田技研工業	3.1%
上位10銘柄合計	36.7%

株式銘柄数 45

【ポートフォリオ属性】	比率
PER	13.7倍
PBR	0.8倍
配当利回り	3.5%

【規模別構成】	比率
大型	44.9%
中型	53.3%
小型	—
その他	—
合計	98.2%

【株式 市場・上場別構成】	比率
プライム市場	98.2%
スタンダード市場	—
グロース市場	—
その他	—
合計	98.2%



※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。

※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。なお、当ファンドは分配金を出していません。

※「資産別構成」、「組入上位10銘柄」、「規模別構成」、「株式 市場・上場別構成」は対純資産比、「対TOPIX 33業種別比率」は対株式ポートフォリオです。

※「PER」、「PBR」、「配当利回り」は、個別銘柄のPER、PBR、配当利回りを、コール・ローン等を除いた保有資産のウェイトで加重平均したものです。（各種情報を基に委託会社が算出）※比率の合計が四捨五入の関係で一致しない場合があります。

※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

日本長期成長株集中投資ファンド

基準日：2025年3月末

主な投資対象	わが国の株式	形態	追加型株式投資信託	管理報酬等 信託財産留保額	上限0.7095%（税込、年率） 換金申込受付日の基準価額に0.10%の率を乗じて得た額
運用会社	ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント	ベンチマーク	—	当初設定日	2014年6月10日

運用の特徴	・ボトムアップリサーチを通じて、長期的に持続成長可能な銘柄に厳選投資。
ファンド選定のポイント	・高い確信度を持った中長期グロース銘柄への集中投資が一貫して行なわれており、バリュエーション・タイミングに注意してエントリーを行なうため、下値リスクが抑制され安定したパフォーマンスを実現している。

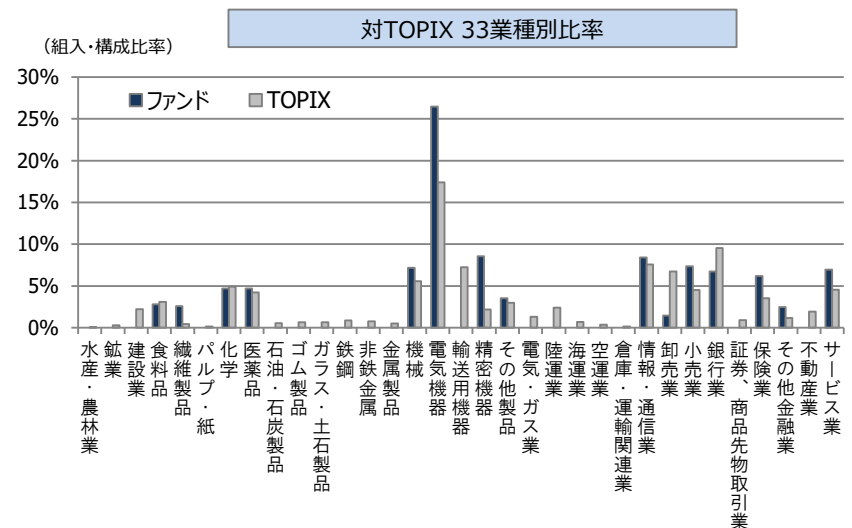
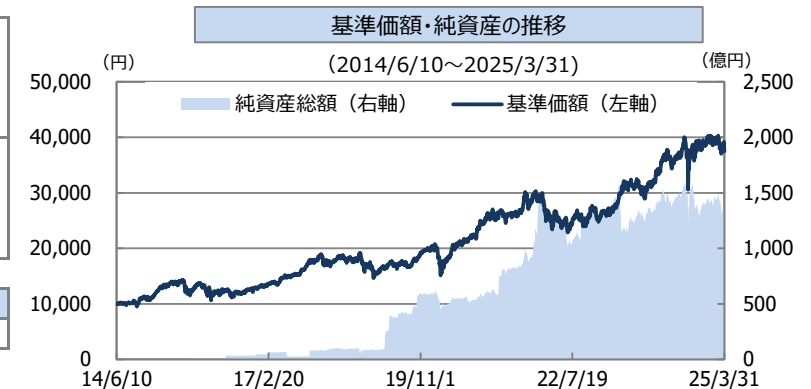
【期間別騰落率】	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	-1.2%	-6.1%	-1.3%	+0.3%	+41.7%	+117.3%

【資産別構成】	比率
株式	97.0%
先物	—
現金等	3.0%
合計	100.0%

【株式 市場・上場別構成】	比率
プライム市場	97.0%
スタンダード市場	—
グロース市場	—
その他	—
合計	97.0%

【組入上位10銘柄】	比率
1 ソニーグループ	6.9%
2 三菱UFJフィナンシャル・グループ	6.5%
3 東京海上ホールディングス	6.0%
4 日立製作所	5.3%
5 日本電気	5.2%
6 ファーストリテイリング	3.8%
7 ダイワ	3.8%
8 リクルートホールディングス	3.5%
9 アシックス	3.4%
10 東京エレクトロン	3.3%
上位10銘柄合計	47.7%

株式銘柄数 36



※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。
※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。※「基準価額・純資産の推移」は分配金再投資基準価額を表示しています。
※「資産別構成」、「組入上位10銘柄」、「株式 市場・上場別構成」は対マザーファンドの純資産比、「対TOPIX 33業種別比率」は対株式ポートフォリオです。※比率の合計が四捨五入の関係で一致しない場合があります。
※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

国内高配当株フォーカス

基準日：2025年3月末

主な投資対象	わが国の株式	形態	追加型株式投資信託	管理報酬等	0.4895%（税込、年率）
運用会社	三井住友DS アセットマネジメント	ベンチマーク	—	当初設定日	2020年3月10日

運用の特徴	・減配リスクの低い高配当銘柄に厳選して投資することにより、安定的な収益獲得が実現されている。
ファンド選定のポイント	・高配当利回り、かつ減配リスクの低い銘柄に厳選投資することで、市場動向に大きく左右されずに、安定的な超過収益の獲得が期待できる。

【期間別騰落率】	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	+3.2%	+1.9%	+6.4%	+8.4%	+56.6%	+120.0%

【資産別構成】	比率
国内株式	97.4%
コール・ローン、その他	2.6%
合計	100.0%

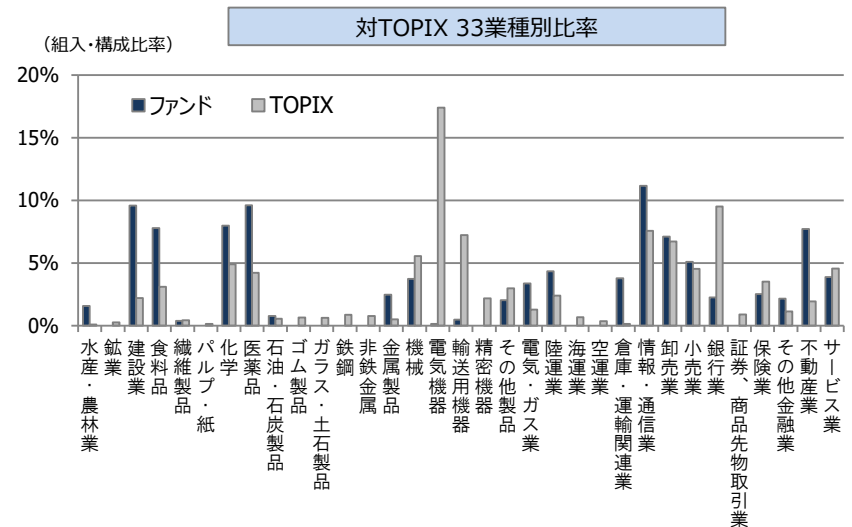
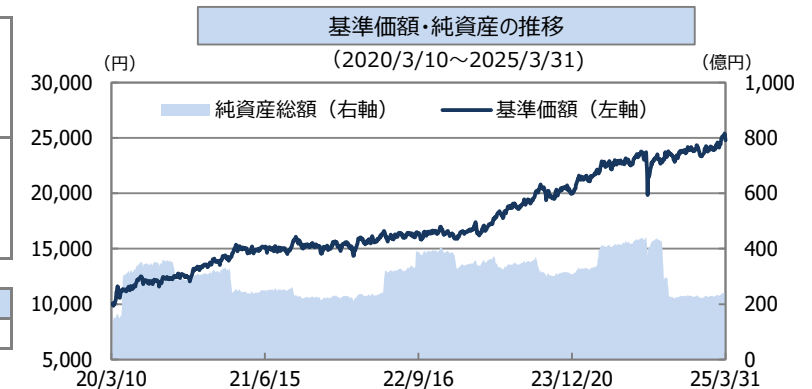
【ポートフォリオ属性】	
PER	13.8倍
PBR	1.1倍
配当利回り	3.6%

【組入上位10銘柄】	比率
1 武田薬品工業	4.6%
2 ソフトバンク	3.6%
3 アサヒグループホールディングス	2.8%
4 大林組	2.8%
5 東京海上ホールディングス	2.5%
6 三菱ケミカルグループ	2.4%
7 鹿島建設	2.4%
8 日本ハム	2.3%
9 関西電力	2.1%
10 上組	2.0%
上位10銘柄合計	27.4%

【規模別構成】	比率
大型	21.8%
中型	49.5%
小型	25.6%
その他	0.4%
合計	97.4%

【株式 市場・上場別構成】	比率
プライム	96.2%
スタンダード	1.1%
グロース	—
その他	—
合計	97.4%

株式銘柄数 91



※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。

※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。なお、当ファンドは分配金を出していません。

※「資産別構成」、「組入上位10銘柄」、「規模別構成」、「株式市場・上場別構成」はマザーファンドの純資産総額を100%として算出した数値です。「対TOPIX33業種別比率」は組入国内株式現物を100%として算出した数値です。

※「PER」、「PBR」、「配当利回り」は、Poet-Stockにより算出（予想は東洋経済予想を使用）、マザーファンドベースです。※比率の合計が四捨五入の関係で一致しない場合があります。

※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

日本株EVI ハイアルファ

基準日：2025年3月末

主な投資対象	わが国の株式	形態	追加型株式投資信託	管理報酬等	0.4895%（税込、年率）
運用会社	三井住友DS アセットマネジメント	ベンチマーク	TOPIX（配当込み）	当初設定日	2021年3月8日

運用の特徴	・高いアクティブリスクをとり、『確信度の高い割安銘柄』で構築する集中型ポートフォリオ（50銘柄程度）。
ファンド選定のポイント	・バリュー特性を維持しつつ、相場環境の変化に機動的に対応することで、中長期的に安定的な収益確保が期待できる。

【期間別騰落率】	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	+0.5%	-4.6%	+5.1%	+4.5%	+89.9%	－

【資産別構成】	比率
国内株式	97.4%
コール・ローン、その他	2.6%
合計	100.0%

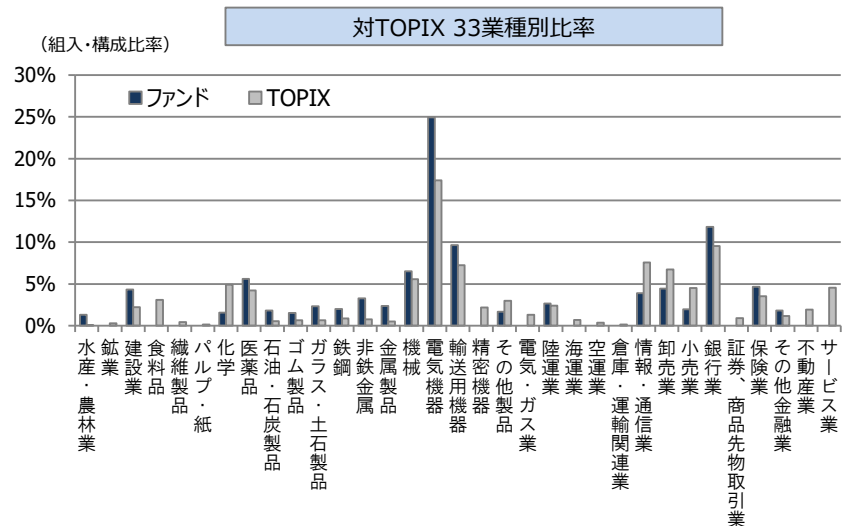
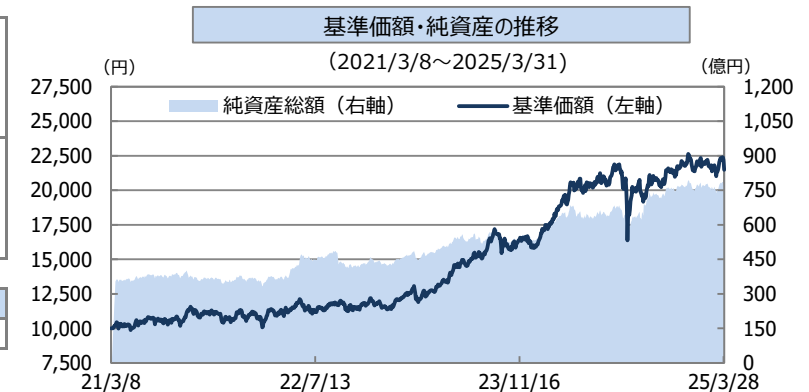
【ポートフォリオ属性】	比率
PER	13.0倍
PBR	1.0倍
配当利回り	2.9%

【組入上位10銘柄】	比率
1 ソニーグループ	5.3%
2 パナソニック ホールディングス	4.4%
3 武田薬品工業	4.4%
4 三菱UFJフィナンシャル・グループ	4.3%
5 トヨタ自動車	4.0%
6 丸紅	3.8%
7 鹿島建設	3.2%
8 日本電気	3.2%
9 MS&ADインシュアランスグループホールディングス	2.9%
10 JVCケンウッド	2.5%
上位10銘柄合計	37.8%

株式銘柄数 50

【規模別構成】	比率
大型	55.6%
中型	39.0%
小型	2.8%
その他	－
合計	97.4%

【株式 市場・上場別構成】	比率
プライム	96.9%
スタンダード	0.5%
グロース	－
その他	－
合計	97.4%



※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。

※「期間別騰落率」の名計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。なお、当ファンドは分配金を出していません。

※「資産別構成」、「組入上位10銘柄」、「規模別構成」、「株式市場・上場別構成」はマザーファンドの純資産総額を100%として算出した数値です。「対TOPIX33業種別比率」は組入国内株式現物を100%として算出した数値です。

※「PER」、「PBR」、「配当利回り」は、Poet-Stockにより算出（予想は東洋経済予想を使用）、マザーファンドベースです。※比率の合計が四捨五入の関係で一致しない場合があります。

※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

日本大型株長期厳選投資

基準日：2025年3月末

主な投資対象	わが国の株式	形態	追加型株式投資信託	管理報酬等	0.5181%（税込、年率）
運用会社	大和アセットマネジメント	ベンチマーク	—	当初設定日	2022年9月9日

運用の特徴	・徹底したボトムアップリサーチにより成長力ある大型株式への長期厳選投資を基軸としつつ、トップダウンアプローチからマクロ環境、市場動向の変化に機動的に対応することで、安定的な収益獲得を目指す。
ファンド選定のポイント	・高い確信度を持った中長期グロース銘柄への集中投資が一貫して行われており、バリュエーション・タイミングに注意してエントリーを行うため、下値リスクが抑制され安定したパフォーマンスを実現している。

【期間別騰落率】	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	-4.1%	-9.7%	-6.1%	-8.2%	—	—

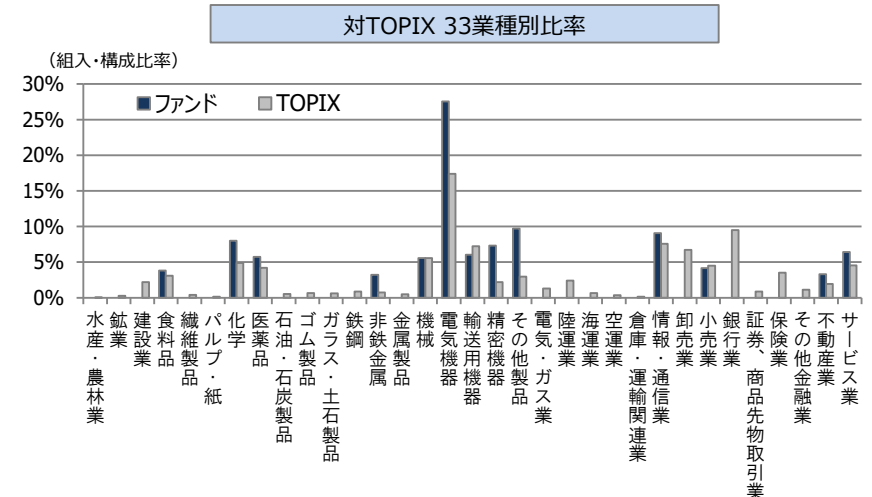
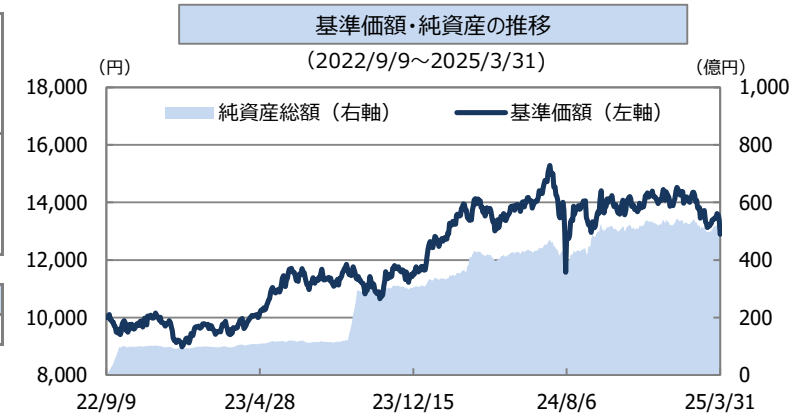
【資産別構成】	比率
国内株式	94.0%
国内株式先物	—
不動産投資信託等	—
コール・ローン、その他	6.0%
合計	100.0%

【組入上位10銘柄】	比率
1 ソニーグループ	8.7%
2 日立	5.0%
3 野村総合研究所	4.8%
4 任天堂	4.6%
5 アシックス	4.5%
6 キーエンス	4.5%
7 リクルートホールディングス	4.2%
8 ファーストリテイリング	3.9%
9 カブコン	3.8%
10 テルモ	3.6%
上位10銘柄合計	47.7%

株式銘柄数 28

【ポートフォリオ属性】	
PER	22.6倍
PBR	2.8倍
配当利回り	1.5%

【株式 市場・上場別構成】	比率
東証プライム	94.0%
東証スタンダード	—
東証グロース	—
地方単独	—
その他	—
合計	94.0%



※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。

※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。当ファンドは分配金を出していません。

※「資産別構成」、「組入上位10銘柄」、「株式 市場・上場別構成」は対純資産比、「対TOPIX 33業種別比率」は対株式ポートフォリオ。

※「PER」、「PBR」、「配当利回り」は、Poet-Stockにより算出（予想は東洋経済予想を使用）。※比率の合計が四捨五入の関係で一致しない場合があります。

※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

当資料中のいかなる内容も将来の成果を示唆・保証するものではありません。

表紙の「当資料のお取扱いにおけるご注意」をご覧ください。

ダイワ中小型株ファンド

基準日：2025年3月末

主な投資対象	わが国の株式	形態	追加型株式投資信託	管理報酬等	0.6831%（税込、年率）
運用会社	大和アセットマネジメント	ベンチマーク	Russell/Nomura Mid-Small Cap インデックス	当初設定日	2023年9月11日

運用の特徴	・ボトムアップ・アプローチによる企業の成長性やバリュエーション等の調査・分析に基づき銘柄を選定し、市場動向等を勘案してポートフォリオを構築。長期的にベンチマーク（Russell/Nomura Mid-Small Cap インデックス）を上回る投資成果をめざす。
ファンド選定のポイント	・徹底的なボトムアップにより、競争優位性や成長実現、経営者の意欲等を確認し、確信度の高まった企業に選別投資することにより安定的な収益確保が期待できる。

【期間別騰落率】	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	+0.6%	-3.3%	+0.7%	-0.6%	－	－

【資産別構成】	比率
国内株式	93.6%
国内株式先物	－
不動産投資信託等	－
コール・ローン、その他	6.4%
合計	100.0%

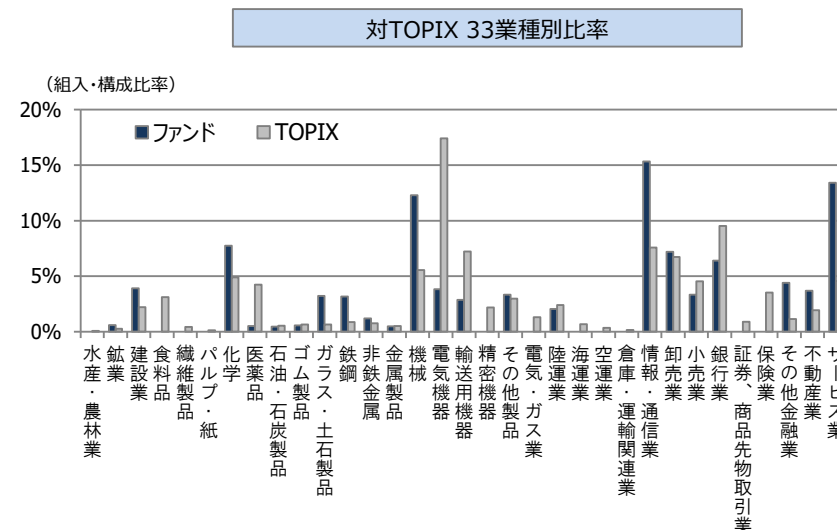
【組入上位10銘柄】	比率
1 ネットプロHD	3.1%
2 三井海洋開発	3.1%
3 サイバーエージェント	3.0%
4 アンリツ	2.9%
5 BUYSELL TECH	2.5%
6 SREホールディングス	2.1%
7 ギフティ	2.1%
8 前田工繊	2.1%
9 日本曹達	2.1%
10 愛知製鋼	2.1%
上位10銘柄合計	25.1%

株式銘柄数 87

【ポートフォリオ属性】	
PER	16.0倍
PBR	1.6倍
配当利回り	2.0%

【規模別構成】	比率
大型	1.0%
中型	24.5%
小型	49.9%
その他	18.2%
合計	93.6%

【株式 市場・上場別構成】	比率
東証プライム	75.4%
東証スタンダード	2.8%
東証グロース	15.4%
地方単独	－
その他	－
合計	93.6%



※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。

※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。なお、当ファンドは分配金を出していません。

※「資産別構成」、「組入上位10銘柄」、「規模別構成」、「株式 市場・上場別構成」はベビーフンド対純資産比、「対TOPIX 33業種別比率」は対株式ポートフォリオ。

※「PER」、「PBR」、「配当利回り」は、Poet-Stockにより算出（予想は東洋経済予想を使用）、マザーファンドベースです。※比率の合計が四捨五入の関係で一致しない場合があります。

※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

SMDAMジャパン・ファンダメンタル・アクティブ・ファンド

基準日：2025年3月末

主な投資対象	わが国の株式	形態	追加型株式投資信託	管理報酬等	0.5555%（税込、年率）
運用会社	三井住友DSアセットマネジメント	ベンチマーク	TOPIX（東証株価指数、配当込み）	当初設定日	2024年9月10日

運用の特徴	・個別銘柄等に関わる固有の先行指標を特定してその変化に着目してボトムアップで投資判断を行う。 持続的利便成長、株価割安度のほか、ESG評価を重視した市場型の運用。
ファンド選定のポイント	・持続的な利便成長や株価の割安度を重視し、景気・市場局面の変化を先取りした運用を行うことで、 安定的な収益獲得が期待できる。

【期間別騰落率】	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	+0.3%	-4.0%	+2.3%	-	-	-

【資産別構成】	比率
国内株式	98.2%
コール・ローン、その他	1.8%

合計 100.0%

【組入上位10銘柄】	比率
1 三菱UFJフィナンシャル・グループ	6.0%
2 トヨタ自動車	4.6%
3 ソニーグループ	4.6%
4 東京海上ホールディングス	3.7%
5 日立製作所	3.2%
6 みずほフィナンシャルグループ	2.2%
7 ソフトバンクグループ	2.2%
8 三菱商事	2.1%
9 第一生命ホールディングス	1.8%
10 パナソニックホールディングス	1.8%

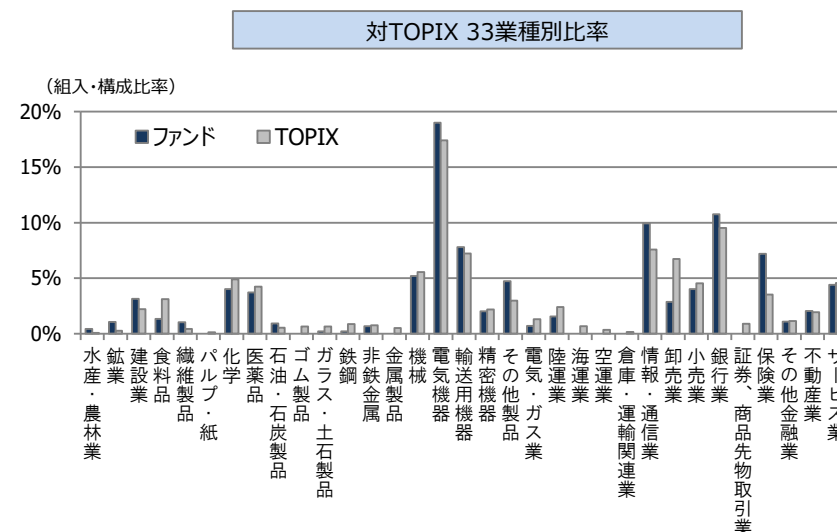
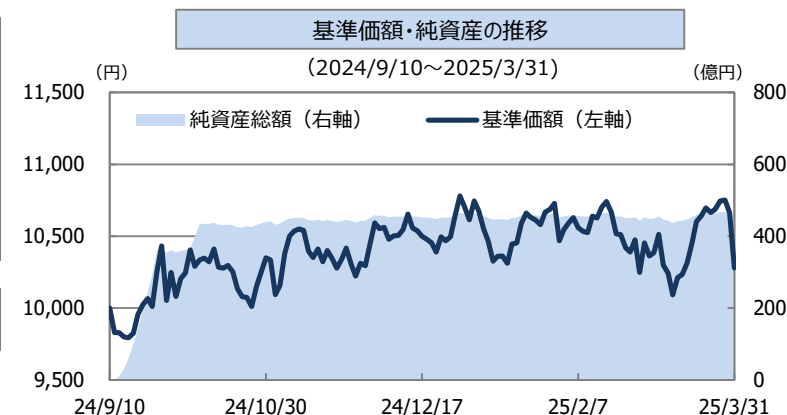
上位10銘柄合計 32.2%

株式銘柄数 116

【ポートフォリオ属性】	
PER	15.6倍
PBR	1.6倍
配当利回り	2.3%

【規模別構成】	比率
大型	68.5%
中型	28.1%
小型	1.6%
その他	-
合計	98.2%

【株式市場・上場別構成】	比率
プライム	98.2%
スタンダード	-
グロース	-
その他	-
合計	98.2%



※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。

※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。なお、当ファンドは分配金を出していません。

※「資産別構成」、「組入上位10銘柄」、「規模別構成」、「株式市場・上場別構成」はマザーファンドの純資産総額を100%として算出した数値です。「対TOPIX33業種別比率」は組入国内株式現物を100%として算出した数値です。

※「PER」、「PBR」、「配当利回り」は、Poet-Stockにより算出（予想は東洋経済予想を使用）、マザーファンドベースです。※比率の合計が四捨五入の関係で一致しない場合があります。

※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

グローバルX MSCI スーパーディビデンド-日本株式 ETF

基準日：2025年3月末

主な投資対象	わが国の株式	形態	追加型株式投資信託	管理報酬等	信託財産の純資産総額に年0.429%（税込）以内の率を乗じた額に株券貸借取引をした場合のその利益に対して55.0%（税込）以内の率を乗じた額を加算して得た額
運用会社	Global X Japan	ベンチマーク	MSCI ジャパン・高配当セレクト25 指数	当初設定日	2020年8月25日

運用の特徴	・日本の配当利回り上位25銘柄で構成されるインデックス（MSCI ジャパン・高配当セレクト 25 指数）への連動をめざすETF。
ファンド選定のポイント	・配当利回りの高い25銘柄に集中投資する一方、均等配分とするとともに、業種リスクの分散を図ることで、安定的な超過収益の獲得が期待できる。

【期間別騰落率】	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	+1.8%	+2.5%	+2.8%	+1.3%	+59.6%	－

【資産別構成】	比率
株式現物計	97.2%
現預金	2.8%
その他	－
合計	100.0%

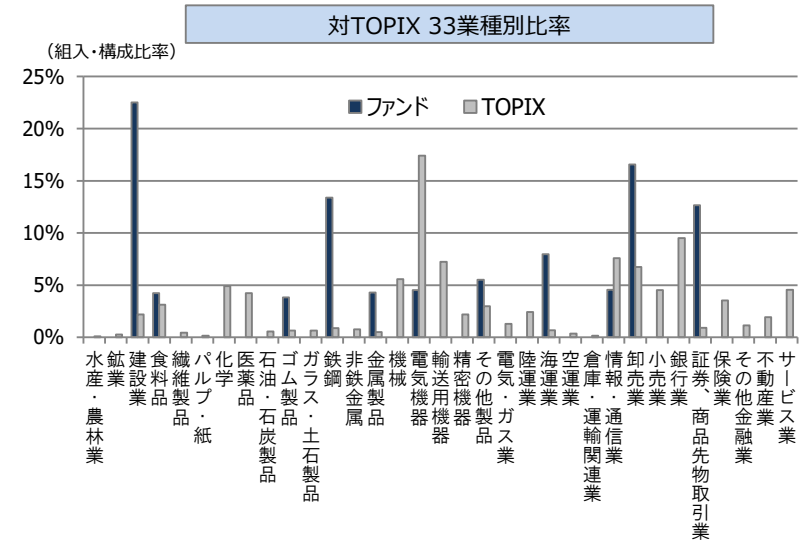
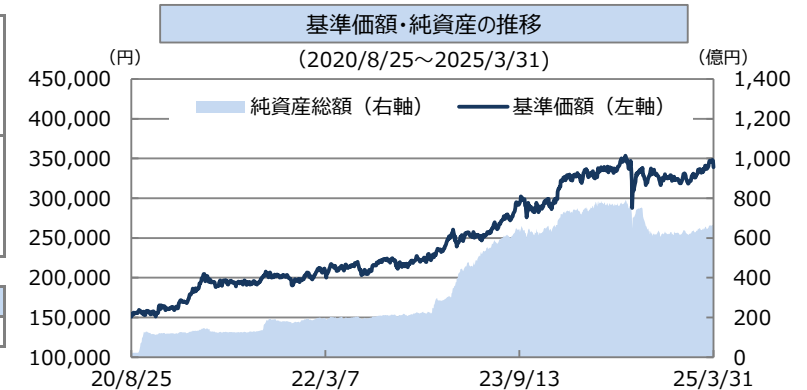
【ポートフォリオ属性】	
PER	12.7倍
PBR	1.3倍
配当利回り	5.0%

【組入上位10銘柄】	比率
1 ビジョン	4.9%
2 安藤・間	4.5%
3 SBIホールディングス	4.4%
4 いちごオフィスリート投資法人	4.2%
5 奥村組	4.1%
6 ソフトバンク	4.1%
7 神戸製鋼所	4.1%
8 日東工業	4.0%
9 リー・サン菱洋HD	4.0%
10 日本製鉄	3.9%
上位10銘柄合計	42.1%

【規模別構成】	比率
大型	23.8%
中型	21.2%
小型	44.2%
その他	8.0%
合計	97.2%

【株式 市場・上場別構成】	比率
東証プライム	89.2%
東証スタンダード	－
東証グロース	－
その他	8.0%
合計	97.2%

株式銘柄数 25



※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。
 ※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。※「基準価額・純資産の推移」は分配金再投資基準価額を表示しています。
 ※「資産別構成」、「組入上位10銘柄」、「規模別構成」、「株式 市場・上場別構成」は対純資産総額比です。「対TOPIX33業種別比率」は対株式ポートフォリオであり、J-REITは含まれません。
 ※「資産別構成」の「株式現物計」、「株式 市場・上場別構成」の「その他」および「規模別構成」の「その他」にはJ-REITが含まれます。※「PER」、「PBR」は、ブルームバーグのデータをもとに各組入銘柄の値を加重平均して算出したものです。
 ※「配当利回り」はブルームバーグのデータをもとに各組入銘柄の値を加重平均して算出したものであり、ファンドの利回りを表すものではありません。※比率の合計が四捨五入の関係で一致しない場合があります。
 ※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

グローバルX グローバルリーダーズ-日本株式 ETF

基準日：2025年3月末

主な投資対象	わが国の株式	形態	追加型株式投資信託	管理報酬等	信託財産の純資産総額に年0.3025%（税込）以内の率を乗じた額に株券貸借取引をした場合のその利益に対して55.0%（税込）以内の率を乗じた額を加算して得た額
運用会社	Global X Japan	ベンチマーク	FactSet Japan Global Leaders Index（配当込み）	当初設定日	2021年6月21日

運用の特徴	・グローバルの各分野で強い存在感を発揮している、日本を代表する20社の超大型企業へ選別投資。
ファンド選定のポイント	・時価総額約1兆円以上の世界市場をリードする日本企業20銘柄に集中投資する日本株ETFで、高い流動性が期待できる。

【期間別騰落率】	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	-0.4%	-3.5%	+5.4%	+3.1%	+63.2%	-

【資産別構成】	比率
株式現物計	98.7%
現預金	1.3%
その他	-

合計 100.0%

【組入上位10銘柄】	比率
1 ソニーグループ	11.5%
2 トヨタ自動車	8.8%
3 三菱商事	7.5%
4 任天堂	7.3%
5 ファーストリテイリング	6.6%
6 三井物産	6.3%
7 武田薬品	5.8%
8 三菱重工業	5.2%
9 本田技研	4.6%
10 セブン&アイ・HLDGS	3.9%

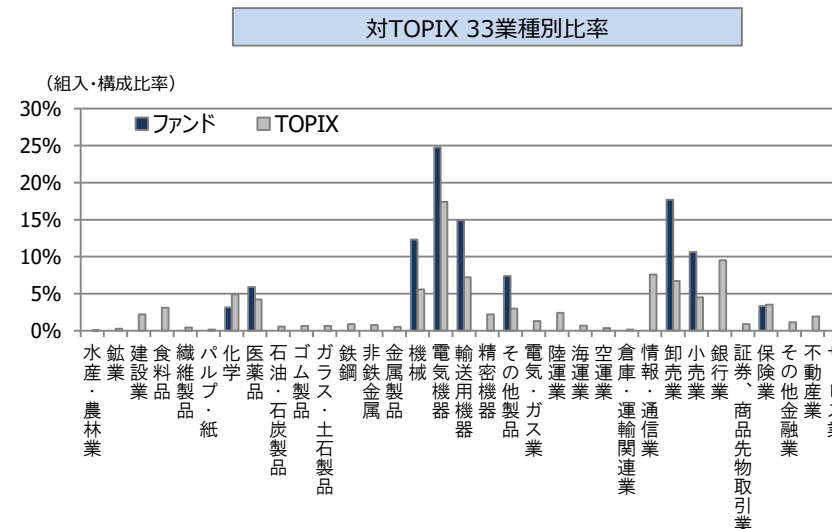
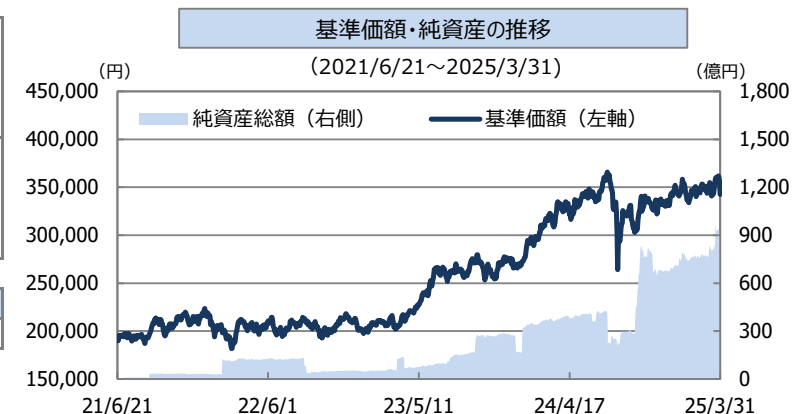
上位10銘柄合計 67.5%

株式銘柄数 20

【ポートフォリオ属性】	
PER	19.1倍
PBR	2.0倍
配当利回り	2.5%

【規模別構成】	比率
大型	98.7%
中型	-
小型	-
その他	-
合計	98.7%

【株式 市場・上場別構成】	比率
東証プライム	98.7%
東証スタンダード	-
東証グロース	-
その他	-
合計	98.7%



※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。

※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。※「基準価額・純資産の推移」は分配金再投資基準価額を表示しています。

※「資産別構成」・「組入上位10銘柄」・「規模別構成」・「株式 市場・上場別構成」は対純資産総額比です。「対TOPIX33業種別比率」は対株式ポートフォリオであり、J-REITは含まれません。

※「資産別構成」の「株式現物計」、「株式 市場・上場別構成」の「その他」および「規模別構成」の「その他」にはJ-REITが含まれます。※「PER」・「PBR」は、ブルームバーグのデータをもとに各組入銘柄の値を加重平均して算出したものです。

※「配当利回り」はブルームバーグのデータをもとに各組入銘柄の値を加重平均して算出したものであり、ファンドの利回りを表すものではありません。※比率の合計が四捨五入の関係で一致しない場合があります。

※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

ニッセイ／アリアンツ・欧州グロース株式ファンド

基準日：2025年3月末

主な投資対象	欧州の株式	形態	追加型株式投資信託	管理報酬等	0.9086%（税込、年率）
運用会社	ニッセイアセットマネジメント	ベンチマーク	MSCI ヨーロッパ・インデックス （円換算ベース）	当初設定日	2014年9月9日

運用の特徴	- ベンチマークにとらわれることなく、構造的な利益成長が見込める企業、競争優位性や高い参入障壁を持ち高い利益を長期にわたって継続できる企業を中心に銘柄選択を行なう。 - アリアンツ・グローバル・インベスターズ GmbHに運用の指図にかかる権限を委託。
ファンド選定のポイント	- 企業の利益成長性を中長期的な視点で調査分析し、投資することでマーケットサイクル全体を通じて安定的に収益を獲得している。 - 企業のファンダメンタルズや、株価上昇余地を踏まえた適切なポートフォリオ運営がなされている。

【期間別騰落率】	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	-4.2%	-3.6%	-7.2%	-8.5%	+18.9%	+113.5%

【資産別構成】	比率
外国株式	98.6%
短期金融資産等	1.4%
合計	100.0%

【ポートフォリオ属性】	比率
予想PER	24.7倍
PBR	5.3倍
配当利回り	1.7%
予想1株利益成長率	12.0%

【規模別構成】	比率
100億ユーロ以上	78.3%
50億ユーロ以上100億ユーロ未満	15.2%
50億ユーロ未満	6.5%
合計	100.0%



【組入上位10銘柄】

銘柄名	国・地域名	業種名	比率
1 A S M Lホールディング	オランダ	情報技術	6.9%
2 S A P	ドイツ	情報技術	5.8%
3 ノボ・ノルディスク	デンマーク	ヘルスケア	4.7%
4 パートナーズ・グループ・ホールディング	スイス	金融	3.8%
5 アッサ・アプロイ	スウェーデン	資本財・サービス	3.6%
6 D S V	デンマーク	資本財・サービス	3.6%
7 アトラスコプロ	スウェーデン	資本財・サービス	3.5%
8 シーカ	スイス	素材	3.4%
9 グッソー・システムズ	フランス	情報技術	3.0%
10 アディダス	ドイツ	一般消費財・サービス	3.0%
上位10銘柄合計			41.4%

【国・地域別構成】

国・地域名	比率
ドイツ	20.0%
スウェーデン	16.2%
フランス	14.6%
デンマーク	11.6%
イギリス	11.0%
オランダ	10.7%
スイス	10.7%
アイルランド	2.8%
イタリア	0.5%
スペイン	0.4%
合計	98.6%

【業種別構成】

業種名	比率
資本財・サービス	29.0%
情報技術	23.9%
一般消費財・サービス	13.4%
ヘルスケア	12.1%
金融	6.8%
素材	5.3%
生活必需品	4.7%
コミュニケーション・サービス	3.5%
エネルギー	—
公益事業	—
不動産	—
合計	98.6%

※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。
 ※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。なお、当ファンドは分配金を出していません。※「組入上位10銘柄」と「業種別構成」の業種名は、原則としてS&PとMSCI Inc.が共同で作成した世界産業分類基準（GICS）によるものです。※「予想PER」、「PBR」、「予想1株利益成長率」は、ブルームバーグのデータをもとに各組入銘柄の値を加重平均して算出したものです。
 ※「配当利回り」はブルームバーグのデータをもとに各組入銘柄の値を加重平均して算出したものであり、ファンドの利回りを表すものではありません。※各比率は当ファンドの純資産総額比です。ただし、「規模別構成」は株式ポートフォリオ比です。
 ※比率の合計が四捨五入の関係で一致しない場合があります。
 ※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

ダイワ／ウエリントン・デュラブル・カンパニーズ戦略ファンド

基準日：2025年3月末

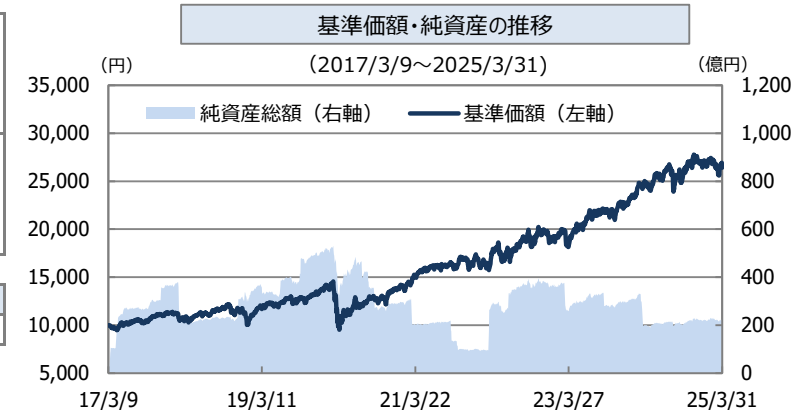
主な投資対象	世界の株式	形態	追加型株式投資信託	管理報酬等	1.0681%（税込、年率）以内
運用会社	大和アセットマネジメント	ベンチマーク	－	当初設定日	2017年3月9日

運用の特徴	・世界（日本含む）の企業の中から、主として景気サイクルに影響されにくい安定した事業運営を続ける企業の株式等に投資する。
ファンド選定のポイント	・市場で見過ごされがちな投資機会に着目し、的確な投資判断を行なっている。 安定した事業運営を続ける企業に投資しており、下値抵抗力が期待できる。

【期間別騰落率】	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	+0.3%	-2.5%	+2.1%	+6.2%	+48.0%	+145.0%

【資産別構成】	比率
外国株式	92.5%
国内株式	3.4%
外国ワラント	－
コール・ローン、その他	4.1%
合計	100.0%

【ポートフォリオ属性】	
予想PER	14.0倍
PBR	2.9倍
配当利回り	1.7%



【組入上位10銘柄】

銘柄名	国・地域名	業種名	比率
1 INTACT FINANCIAL CORP	カナダ	金融	6.9%
2 FINECOBANK SPA	イタリア	金融	5.2%
3 GLOBE LIFE INC	アメリカ	金融	4.9%
4 CONSTELLATION SOFTWARE INC	カナダ	情報技術	4.6%
5 PERFORMANCE FOOD GROUP CO	アメリカ	生活必需品	4.4%
6 HDFC BANK LIMITED	インド	金融	4.2%
7 MOLINA HEALTHCARE INC	アメリカ	ヘルスケア	4.2%
8 ARTHUR J GALLAGHER & CO	アメリカ	金融	4.1%
9 ENGIE	フランス	公益事業	3.9%
10 RECKITT BENCKISER GROUP PLC	イギリス	生活必需品	3.5%

上位10銘柄合計 46.0%

銘柄数	30
-----	----

【国・地域別構成】

国・地域名	比率
アメリカ	48.2%
カナダ	11.6%
イギリス	8.9%
イタリア	5.2%
インド	4.2%
フランス	3.9%
日本	3.4%
オランダ	2.7%
アイルランド	2.7%
その他	5.0%

合計 95.9%

【業種別構成】

業種名	比率
金融	35.4%
資本財・サービス	26.5%
ヘルスケア	10.2%
生活必需品	7.9%
情報技術	7.4%
公益事業	6.6%
素材	1.9%

合計 95.9%

※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。

※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。なお、当ファンドは分配金を出していません。

※「組入上位10銘柄」と「業種別構成」の業種名は、原則としてS&PとMSCI Inc.が共同で作成した世界産業分類基準（GICS）によるものです。※国・地域名は、原則としてMSCI Inc.が提供するリスク所在国・地域に基づいて表示しています。

※「ポートフォリオ属性」の値はウエリントンの分析（現地月末ベース）によるものです。※各比率は純資産総額に対するものです。※比率の合計が四捨五入の関係で一致しない場合があります。

※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

ニッセイ／インターミード・グローバル株式ファンド

基準日：2025年3月末

主な投資対象	世界の株式（日本を除く）	形態	追加型株式投資信託	管理報酬等	0.9031%（税込、年率）
運用会社	ニッセイアセットマネジメント	ベンチマーク	M S C I コクサイ・インデックス （税引前配当込み・円換算ベース）	当初設定日	2017年9月8日

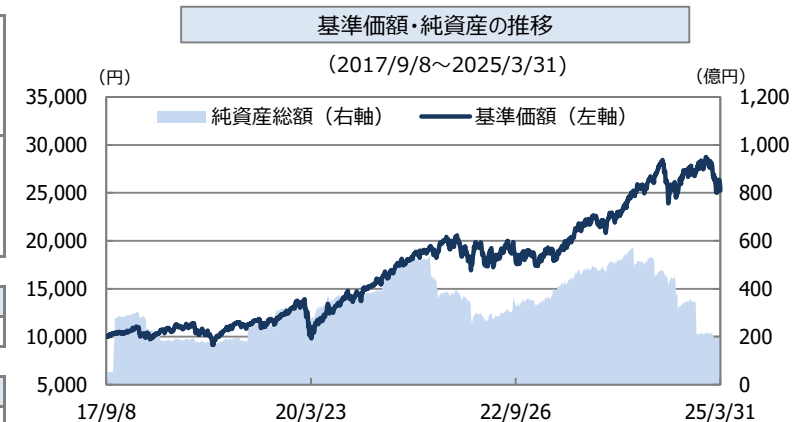
運用の特徴	・日本を除く世界の株式の中から、利益成長の長期的な継続が期待できる企業に投資。 銘柄の選択にあたっては、競争優位性や経営力などのクオリティ、利益やフリーキャッシュフロー創出力の 継続性およびバリュエーションに着目。
ファンド選定の ポイント	・一貫した投資方針の下、投資対象企業の利益成長の持続性を適切に見極めた投資判断が行なわれ ている。

【期間別騰落率】	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	-4.9%	-10.5%	-2.8%	-1.9%	+27.7%	+131.3%

【資産別構成】	比率
外国株式	97.3%
短期金融資産等	2.7%
合計	100.0%

【ポートフォリオ属性】	比率
予想PER	22.3倍
PBR	4.7倍
配当利回り	1.2%
予想1株利益成長率	11.8%

【規模別構成】	比率
100億ドル以上	100.0%
50億ドル以上100億ドル未満	0.0%
50億ドル未満	0.0%
合計	100.0%



【組入上位10銘柄】

	銘柄名	国・地域名	業種名	比率
1	アップル	アメリカ	情報技術	5.4%
2	アマゾン・ドット・コム	アメリカ	一般消費財・サービス	4.0%
3	マスターカード	アメリカ	金融	3.7%
4	アルファベット（C）	アメリカ	コミュニケーション・サービス	3.7%
5	台湾セミコンダクター（T S M C）	台湾	情報技術	3.5%
6	ヘイリオン	イギリス	ヘルスケア	3.3%
7	リンデ	アメリカ	素材	3.2%
8	メタ・プラットフォームズ	アメリカ	コミュニケーション・サービス	3.2%
9	シュナイダーエレクトリック	フランス	資本財・サービス	3.1%
10	ノボ・ノルディスク	デンマーク	ヘルスケア	3.0%
上位10銘柄合計				36.0%

【国・地域別構成】

国・地域名	比率
アメリカ	63.4%
イギリス	6.0%
フランス	5.2%
台湾	3.5%
デンマーク	3.0%
香港	3.0%
インド	2.7%
スイス	2.5%
オランダ	2.2%
スペイン	2.1%
その他	3.5%
合計	97.3%

【業種別構成】

業種名	比率
情報技術	21.3%
金融	19.6%
資本財・サービス	15.1%
一般消費財・サービス	13.7%
ヘルスケア	13.1%
コミュニケーション・サービス	9.0%
素材	3.6%
エネルギー	1.9%
生活必需品	—
公益事業	—
不動産	—
合計	97.3%

※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。

※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。なお、当ファンドは分配金を出していません。

※「組入上位10銘柄」と「業種別構成」の業種名は、原則としてS&PとMSCI Inc.が共同で作成した世界産業分類基準（GICS）によるものです。※「予想PER」、「PBR」、「予想1株利益成長率」は、ブルームバーグのデータをもとに各組入銘柄の値を加重平均して算出したものです。※「配当利回り」はブルームバーグのデータをもとに各組入銘柄の値を加重平均して算出したものであり、ファンドの利回りを表すものではありません。

※各比率は当ファンドの純資産総額比です。ただし、「規模別構成」は株式ポートフォリオ比です。※比率の合計が四捨五入の関係で一致しない場合があります。

※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

当資料中のいかなる内容も将来の成果を示唆・保証するものではありません。

表紙の「当資料のお取扱いにおけるご注意」をご覧ください。

フランクリン・グローバル株式ファンド

基準日：2025年3月末

主な投資対象	世界の株式（日本を除く）	形態	追加型株式投資信託	管理報酬等	運用報酬等：0.561%（税込、年率） 売買委託手数料等：上限0.05%（年率）
運用会社	フランクリン・テンプルトン・ジャパン	ベンチマーク	M S C I コクサイ・インデックス （税引前配当込、ヘッジなし・円ベース）	当初設定日	2018年9月7日

運用の特徴	・ファンダメンタルを含めた各種株価形成要因をクオンツ手法によって多面的に分析し、個別銘柄の投資魅力を順位付けてポートフォリオを構築し、安定的に超過収益を獲得している。
ファンド選定のポイント	・独自のモデルで投資機会を複眼的に分析し、分散の効いたポートフォリオを構築している。 きめ細かい分析に基づきモデルの改善を積み重ねている。

【期間別騰落率】	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	-3.0%	-8.0%	+5.2%	+7.9%	+65.2%	+244.7%

【資産別構成】	比率
株式	98.6%
現金、その他	1.4%
合計	100.0%

【ポートフォリオ属性】	
予想PER	—
PBR	3.2倍
配当利回り	1.7%



【組入上位10銘柄】

銘柄名	国・地域名	業種名	比率
1 APPLE INC	米国	情報技術	4.8%
2 NVIDIA CORP	米国	情報技術	4.6%
3 MICROSOFT CORP	米国	情報技術	3.9%
4 AMAZON.COM INC	米国	一般消費財・サービス	2.4%
5 META PLATFORMS INC-A	米国	コミュニケーション・サービス	2.3%
6 ALPHABET INC-CL A	米国	コミュニケーション・サービス	1.9%
7 ALPHABET INC-CL C	米国	コミュニケーション・サービス	1.7%
8 WALMART INC	米国	生活必需品	1.3%
9 ABBVIE INC	米国	ヘルスケア	1.3%
10 PROCTER & GAMBLE CO/THE	米国	生活必需品	1.3%
上位10銘柄合計			25.5%

銘柄数	125
-----	-----

【国・地域別構成】

国・地域名	比率
米国	73.7%
イギリス	5.6%
オランダ	3.0%
スイス	2.7%
カナダ	2.1%
ドイツ	2.1%
イタリア	1.5%
フランス	1.1%
イスラエル	1.0%
その他	5.7%
合計	98.6%

【業種別構成】

業種名	比率
情報技術	24.8%
金融	17.4%
ヘルスケア	12.4%
コミュニケーション・サービス	9.2%
資本財・サービス	8.7%
一般消費財・サービス	8.2%
生活必需品	8.2%
エネルギー	3.7%
不動産	2.2%
その他	3.7%
合計	98.6%

※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。

※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。なお、当ファンドは分配金を出していません。

※「資産別構成」、「業種別構成」、「国・地域別構成」、「組入上位10銘柄」はマザーファンドの純資産総額に対するものです。

※「組入上位10銘柄」と「業種別構成」の業種名は、原則としてS&PとMSCI Inc.が共同で作成した世界産業分類基準（GICS）を参考にして、フランクリン・テンプルトン・ジャパン株式会社が決定しています。

※「予想PER」、「PBR」、「配当利回り」は、フランクリン・アドバイザーズ・インク（在米国）が算出した数値で、マザーファンドベースです。※比率の合計が四捨五入の関係で一致しない場合があります。

※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

ダイワ／ウエリントン欧州株ファンド

基準日：2025年3月末

主な投資対象	欧州の株式	形態	追加型株式投資信託	管理報酬等	0.9581%（税込、年率）
運用会社	大和アセットマネジメント	ベンチマーク	－	当初設定日	2019年3月11日

運用の特徴	・欧州株式を主な投資対象としたバリュー株ファンド。価格、バリュエーション、人気度がいずれも低く、かつバランスシートが強固な銘柄を選好してポートフォリオを構築している。
ファンド選定のポイント	・3つのLow基準（低評価、低期待、低株価）と企業の財務力分析を組み合わせた明確な銘柄選定基準を用いて、市況が混乱する中でも的確な銘柄選択を行なっている。

【期間別騰落率】	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	+4.5%	+10.2%	+11.1%	+15.6%	+75.0%	+252.9%

【資産別構成】	比率
外国株式	96.2%
外国リート	1.3%
コール・ローン、その他	2.5%
合計	100.0%

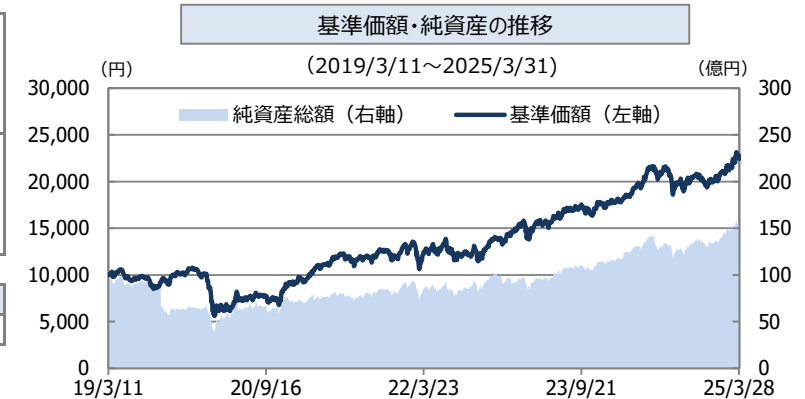
【ポートフォリオ属性】	
予想PER	7.9倍
PBR	1.0倍
配当利回り	4.5%

【組入上位10銘柄】

銘柄名	国・地域名	業種名	比率
1 SHELL PLC	イギリス	エネルギー	3.9%
2 UNICREDIT SPA	イタリア	金融	3.5%
3 BRITISH AMERICAN TOBACCO PLC	イギリス	生活必需品	3.2%
4 SOCIETE GENERALE SA	フランス	金融	3.0%
5 GSK	イギリス	ヘルスケア	2.7%
6 STANDARD CHARTERED PLC	イギリス	金融	2.7%
7 TOTALENERGIES SE	フランス	エネルギー	2.5%
8 NOVARTIS AG-REG	スイス	ヘルスケア	2.5%
9 BP PLC	イギリス	エネルギー	2.3%
10 BNP PARIBAS	フランス	金融	2.2%
上位10銘柄合計			28.5%

銘柄数

97



【国・地域別構成】

国・地域名	比率
イギリス	30.6%
フランス	21.3%
ドイツ	11.2%
オランダ	8.2%
イタリア	7.0%
スイス	6.1%
アイルランド	2.3%
スウェーデン	2.1%
フィンランド	2.0%
その他	6.8%
合計	97.5%

【業種別構成】

業種名	比率
金融	29.1%
エネルギー	10.7%
資本財・サービス	10.4%
ヘルスケア	8.8%
生活必需品	8.2%
コミュニケーション・サービス	8.0%
素材	7.7%
一般消費財・サービス	7.3%
情報技術	3.8%
公益事業	2.0%
合計	96.2%

※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。

※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。なお、当ファンドは分配金を出していません。

※「組入上位10銘柄」と「業種別構成」の業種名は、原則としてS&PとMSCI Inc.が共同で作成した世界産業分類基準（GICS）によるものです。※国・地域名は、原則としてMSCI Inc.が提供するリスク所在国・地域に基づいて表示しています。

※「ポートフォリオ属性」の値はウエリントンの分析（現地月末ベース）によるものです。※各比率は純資産総額に対するものです。※比率の合計が四捨五入の関係で一致しない場合があります。

※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

ダイワ／GQGグローバル・エクイティ

基準日：2025年3月末

主な投資対象	世界の株式	形態	追加型株式投資信託	管理報酬等	1.0131%（税込、年率）
運用会社	大和アセットマネジメント	ベンチマーク	－	当初設定日	2019年9月12日

運用の特徴	・クオリティおよび利益成長の持続性が高い銘柄を選好するグローバル株式ファンド。 ・GQGパートナーズ・エルエルシーに運用の指図にかかる権限を委託。
ファンド選定のポイント	・持続的な利益成長が見込める中長期クオリティグロース銘柄に投資し、環境変化に機動的な銘柄入替で対応することで安定的な超過収益の獲得が期待される。

【期間別騰落率】	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	-3.1%	-6.3%	+1.6%	-0.3%	+59.5%	+185.9%

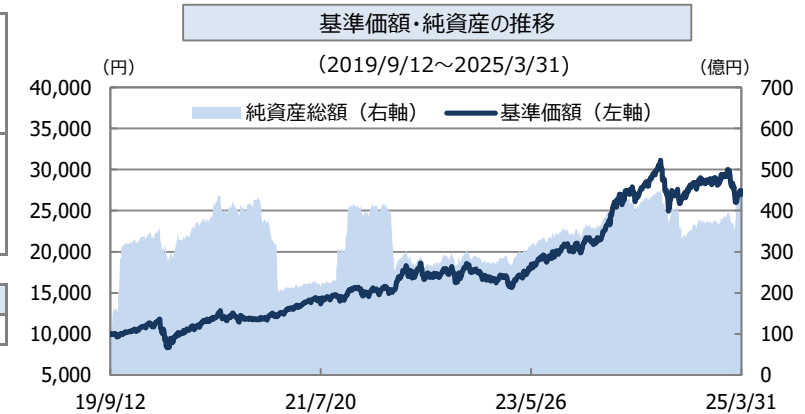
【資産別構成】	比率
外国株式	93.4%
コール・ローン、その他	6.6%
合計	100.0%

【組入上位10銘柄】

銘柄名	国・地域名	業種名	比率
1 PHILIP MORRIS INTERNATIONAL	アメリカ	生活必需品	6.2%
2 AT&T INC	アメリカ	コミュニケーション・サービス	5.5%
3 VERIZON COMMUNICATIONS INC	アメリカ	コミュニケーション・サービス	4.0%
4 PROGRESSIVE CORP	アメリカ	金融	3.6%
5 MICROSOFT CORP	アメリカ	情報技術	3.4%
6 AMERICAN ELECTRIC POWER	アメリカ	公益事業	3.2%
7 CIGNA CORP	アメリカ	ヘルスケア	3.2%
8 GENERAL ELECTRIC CO	アメリカ	資本財・サービス	2.8%
9 ELI LILLY & CO	アメリカ	ヘルスケア	2.7%
10 ICICI BANK LTD-SPON ADR	インド	金融	2.6%
上位10銘柄合計			37.1%

銘柄数

50



【国・地域別構成】

国・地域名	比率
アメリカ	67.1%
インド	6.3%
フランス	4.3%
ブラジル	4.1%
イタリア	2.7%
カナダ	2.2%
イギリス	1.8%
台湾	1.7%
デンマーク	1.2%
その他	1.9%
合計	93.4%

【業種別構成】

業種名	比率
金融	19.8%
コミュニケーション・サービス	14.7%
エネルギー	13.0%
ヘルスケア	11.0%
生活必需品	10.7%
公益事業	10.7%
情報技術	7.5%
資本財・サービス	5.2%
一般消費財・サービス	1.0%
合計	93.4%

※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。

※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。なお、当ファンドは分配金を出していません。

※「組入上位10銘柄」と「業種別構成」の業種名は、原則としてS&PとMSCI Inc.が共同で作成した世界産業分類基準（GICS）によるものです。※国・地域名は、原則としてMSCI Inc.が提供するリスク所在国・地域に基づいて表示しています。

※各比率は純資産総額に対するものです。※比率の合計が四捨五入の関係で一致しない場合があります。

※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

ニッセイ／サンダース・グローバルバリュー株式ファンド

基準日：2025年3月末

主な投資対象	世界の株式（日本を除く）	形態	追加型株式投資信託	管理報酬等	0.7381%（税込、年率）
運用会社	ニッセイアセットマネジメント	ベンチマーク	M S C I コクサイ・インデックス （税引後配当込み・円換算ベース）	当初設定日	2022年3月7日

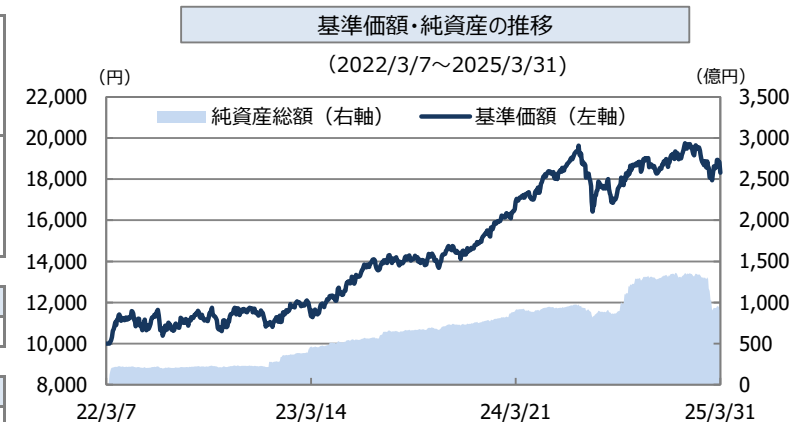
運用の特徴	・2種類（一過性の業績悪化、業績のピークアウト懸念）の観点で割安となる銘柄で、ポートフォリオを構築するグローバル株式戦略。 ・サンダース・キャピタル・エルエルシーに運用の指図にかかる権限を委託。
ファンド選定のポイント	・割安株投資に関する長年の運用経験を活かした銘柄選択を行っており、安定したリターンを獲得が期待できる。

【期間別騰落率】	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	-2.0%	-4.3%	+3.3%	+7.0%	+61.6%	－

【資産別構成】	比率
外国株式	98.7%
短期金融資産等	1.3%
合計	100.0%

【ポートフォリオ属性】	
予想PER	14.1倍
PBR	2.6倍
配当利回り	2.3%

【規模別構成】	比率
100億ドル以上	97.5%
50億ドル以上100億ドル未満	2.1%
50億ドル未満	0.4%
合計	100.0%



【組入上位10銘柄】

銘柄名	国・地域名	業種名	比率
1 メタ・プラットフォームズ	アメリカ	コミュニケーション・サービス	6.6%
2 台湾セミコンダクター（T S M C）	台湾	情報技術	6.1%
3 アルファベット（C）	アメリカ	コミュニケーション・サービス	5.2%
4 マイクロソフト	アメリカ	情報技術	4.8%
5 H C Aヘルスケア	アメリカ	ヘルスケア	3.7%
6 I N Gグループ	オランダ	金融	3.4%
7 サムスン電子	韓国	情報技術	3.2%
8 アップル	アメリカ	情報技術	2.9%
9 B N Pパリバ	フランス	金融	2.9%
10 ロシュ・ホールディング	スイス	ヘルスケア	2.9%
上位10銘柄合計			41.7%

【国・地域別構成】

国・地域名	比率
アメリカ	52.3%
イギリス	8.5%
台湾	6.1%
フランス	5.7%
スイス	5.4%
オランダ	4.2%
中国	3.4%
ドイツ	3.3%
韓国	3.2%
シンガポール	2.5%
その他	4.0%
合計	98.7%

【業種別構成】

業種名	比率
金融	20.9%
情報技術	18.4%
ヘルスケア	17.7%
コミュニケーション・サービス	12.3%
資本財・サービス	10.3%
一般消費財・サービス	9.5%
生活必需品	5.8%
エネルギー	2.0%
その他	1.7%
合計	98.7%

※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。
※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。なお、当ファンドは分配金を出していません。
※「組入上位10銘柄」と「業種別構成」の業種名は、原則としてS&PとMSCI Inc.が共同で作成した世界産業分類基準（GICS）によるものです。「その他」にはE T Fを含みます。
※「予想PER」、「PBR」は、ブルームバーグのデータをもとに各組入銘柄の値を加重平均して算出したものです。
※「配当利回り」はブルームバーグのデータをもとに各組入銘柄の値を加重平均して算出したものであり、ファンドの利回りを表すものではありません。※各比率は当ファンドの純資産総額比です。ただし、「規模別構成」は株式ポートフォリオ比です。
※比率の合計が四捨五入の関係で一致しない場合があります。※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

グローバル厳選株式ファンド

基準日：2025年3月末

主な投資対象	世界の株式	形態	追加型株式投資信託	管理報酬等	0.605%（税込、年率）以内
運用会社	りそなアセットマネジメント	ベンチマーク	－	当初設定日	2022年3月7日

運用の特徴	・グローバル株式の中から長期にわたる持続的な競争優位性を有する企業を厳選して投資を行う。 銘柄数は30程度、投資ホライズンは5～10年程度の長期集中投資。
ファンド選定のポイント	・長期にわたる持続的な競争優位性を有する企業を厳選して投資を行っており、リターンの獲得が期待できる。

【期間別騰落率】	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	-4.6%	-10.6%	-5.5%	-1.7%	+36.4%	－

【資産別構成】	比率
株式	98.8%
短期金融資産等	1.2%
合計	100.0%

【ポートフォリオ属性】	
予想PER	25.4倍
PBR	5.0倍
配当利回り	0.9%

【規模別構成】	比率
500億ドル超	43.7%
200億～500億ドル	13.3%
100億～200億ドル	13.9%
100億ドル未満	28.0%
合計	98.8%

【組入上位10銘柄】

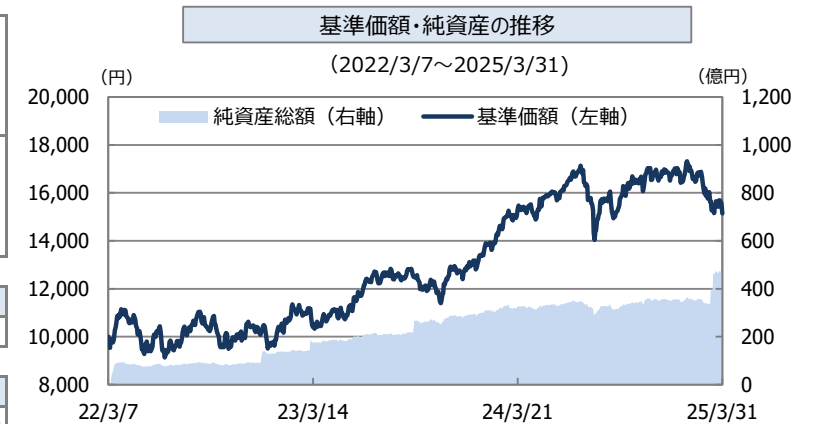
銘柄名	国・地域名	業種名	比率
1 シェンジョウインターナショナル	中国	一般消費財・サービス	3.8%
2 エクスポート	アメリカ	資本財・サービス	3.6%
3 ペプチドリーム	日本	ヘルスケア	3.6%
4 スターサージカル	アメリカ	ヘルスケア	3.6%
5 ハノーバー再保険	ドイツ	金融	3.6%
6 リンツ&シュブルングリー	スイス	生活必需品	3.5%
7 エムスリー	日本	ヘルスケア	3.5%
8 ビザ	アメリカ	金融	3.5%
9 エコラボ	アメリカ	素材	3.5%
10 ダナハー	アメリカ	ヘルスケア	3.5%
上位10銘柄合計			35.7%

【国・地域別構成】

国・地域名	比率
アメリカ	54.1%
日本	13.9%
台湾	6.9%
ドイツ	6.8%
中国	3.8%
スイス	3.5%
フランス	3.3%
オランダ	3.3%
オーストラリア	3.2%
合計	98.8%

【業種別構成】

業種名	比率
情報技術	36.4%
ヘルスケア	24.3%
資本財・サービス	13.5%
一般消費財・サービス	7.1%
金融	7.1%
生活必需品	3.5%
素材	3.5%
通信サービス	3.4%
合計	98.8%



※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。
※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。なお、当ファンドは分配金を出していません。
※「組入上位10銘柄」と「業種別構成」の業種名は、原則としてS&PとMSCI Inc.が共同で作成した世界産業分類基準（GICS）によるものです。※「予想PER」、「PBR」はファクトセットのデータをもとに各組入銘柄の値を加重平均して算出したものです。
※「配当利回り」はファクトセットのデータをもとに各組入銘柄の値を加重平均して算出したものであり、ファンドの利回りを表すものではありません。
※「資産別構成」、「規模別構成」、「組入上位10銘柄」、「業種別構成」、「国・地域別構成」は当ファンドの純資産総額比です。※比率の合計が四捨五入の関係で一致しない場合があります。
※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

アムンディ・米国大型株コア戦略ファンド

基準日：2025年3月末

主な投資対象	米国の株式	形態	追加型株式投資信託	管理報酬等	0.528%（税込、年率）
運用会社	アムンディ・ジャパン	ベンチマーク	S&P 500（配当込み、円換算ベース）	当初設定日	2023年1月17日

運用の特徴	・米国の株式を主な投資対象とし、個別企業のファンダメンタルズ分析により、株価上昇余地の高い企業を選別するアクティブ運用を行うことを基本とする。
ファンド選定のポイント	・セクターやファクター等特定のリスクは抑制しながら、複数シナリオで株価を予測し確信度が高い銘柄を適切に見極めた投資判断を行い、安定的な超過収益の獲得につながっている。

【期間別騰落率】	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	-5.7%	-13.1%	-2.9%	+1.0%	-	-

【資産別構成】	比率
株式	99.6%
その他	0.4%
合計	100.0%

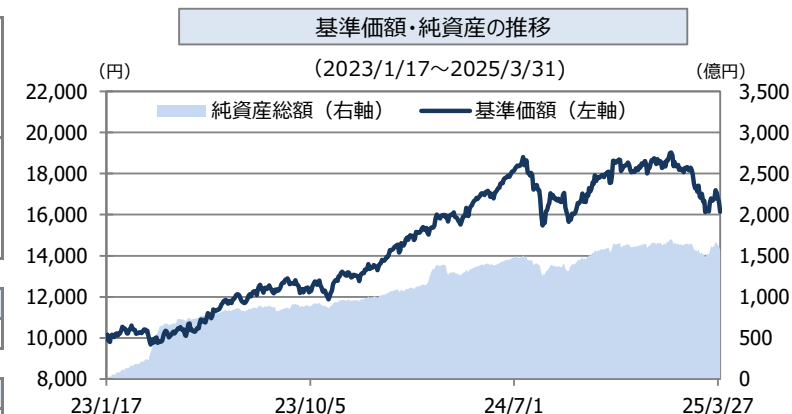
【ポートフォリオ属性】	
予想PER	19.0倍
配当利回り	1.4%
予想1株利益成長率	12.8%

【規模別構成】	比率
500億ドル超	77.4%
200億～500億ドル	10.4%
100億～200億ドル	10.0%
20億～100億ドル	1.8%
合計	99.6%

【組入上位10銘柄】

銘柄名	国・地域名	業種名	比率
1 NVIDIA CORP	米国	情報技術	6.8%
2 APPLE INC	米国	情報技術	5.1%
3 MICROSOFT CORP	米国	情報技術	4.4%
4 MARTIN MARIETTA MATERIALS	米国	素材	4.1%
5 TRUIST FINANCIAL CORP	米国	金融	4.1%
6 ALPHABET INC CL A	米国	コミュニケーション・サービス	4.0%
7 AMAZON.COM INC	米国	一般消費財・サービス	3.9%
8 FREEPORT-MCMORAN INC	米国	素材	3.8%
9 US BANCORP	米国	金融	3.6%
10 VERTEX PHARMACEUTIC	米国	ヘルスケア	3.5%
上位10銘柄合計			43.2%

銘柄数	45
-----	----



【国・地域別構成】

国・地域名	比率
米国	99.6%
合計	99.6%

【業種別構成】

業種名	比率
情報技術	28.2%
金融	17.4%
資本財・サービス	13.3%
ヘルスケア	11.2%
素材	10.2%
一般消費財・サービス	8.4%
コミュニケーション・サービス	4.0%
生活必需品	2.7%
公益事業	2.5%
エネルギー	1.7%
合計	99.6%

※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。

※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。なお、当ファンドは分配金を出していません。

※「資産別構成」、「規模別構成」、「組入上位10銘柄」、「業種別構成」、「国・地域別構成」は投資するマザーファンドの純資産総額対比です。

※「組入上位10銘柄」と「業種別構成」の業種名は、原則としてS&PとMSCI Inc.が共同で作成した世界産業分類基準（GICS）によるものです。※「配当利回り」、「予想PER」、「予想1株利益成長率」はFactSetのデータを基にアムンディ・ジャパン株式会社が算出、マザーファンドベースです。※比率の合計が四捨五入の関係で一致しない場合があります。

※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

ダイワ／ニューメリック 外国株式戦略

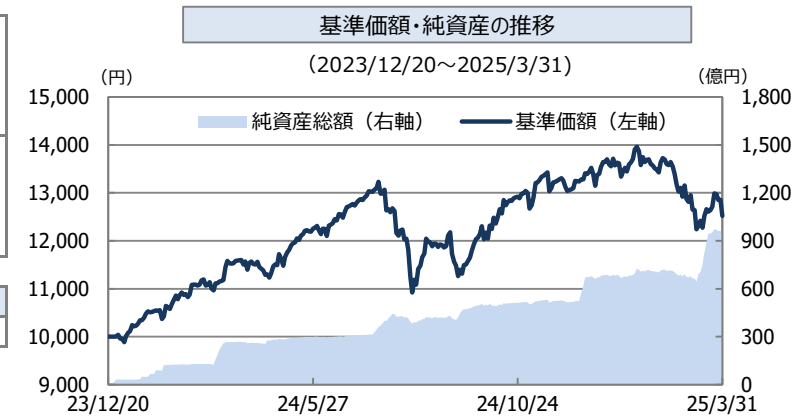
基準日：2025年3月末

主な投資対象	世界の株式（日本を除く）	形態	追加型株式投資信託	管理報酬等	0.8481%（税込、年率）
運用会社	大和アセットマネジメント	ベンチマーク	—	当初設定日	2023年12月20日

運用の特徴	・収益の相互補完効果が期待される5つのアルファモデルによる銘柄選択を通じ、グローバル株式150～350銘柄程度へ投資する、ルールをベースとした運用。
ファンド選定のポイント	・クオンツ手法での個別銘柄選択を収益源とし、充実したリサーチ体制と取引執行体制により安定的なパフォーマンスが期待される。

【期間別騰落率】	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	-3.1%	-7.9%	+4.1%	+8.0%	—	—

【資産別構成】	比率
外国株式	95.8%
外国リート	2.1%
コール・ローン、その他	2.1%
合計	100.0%



【組入上位10銘柄】

銘柄名	国・地域名	業種名	比率
1 APPLE INC	アメリカ	情報技術	4.8%
2 NVIDIA CORP	アメリカ	情報技術	4.2%
3 MICROSOFT CORP	アメリカ	情報技術	3.5%
4 AMAZON.COM INC	アメリカ	一般消費財・サービス	2.7%
5 META PLATFORMS INC CLASS A	アメリカ	コミュニケーション・サービス	2.2%
6 ALPHABET INC-CL A	アメリカ	コミュニケーション・サービス	2.0%
7 BOOKING HOLDINGS INC	アメリカ	一般消費財・サービス	1.8%
8 MASTERCARD INC - A	アメリカ	金融	1.7%
9 ELI LILLY & CO	アメリカ	ヘルスケア	1.6%
10 QUALCOMM INC	アメリカ	情報技術	1.5%
上位10銘柄合計			26.1%

【国・地域別構成】

国・地域名	比率
アメリカ	72.4%
オランダ	4.1%
カナダ	3.5%
フランス	3.2%
イギリス	3.2%
ドイツ	2.3%
香港	2.2%
オーストラリア	1.6%
スイス	1.0%
デンマーク	0.9%
その他	3.5%
合計	97.9%

【株式 業種別構成】

業種名	比率
情報技術	23.8%
金融	16.8%
ヘルスケア	12.4%
資本財・サービス	10.2%
一般消費財・サービス	9.5%
コミュニケーション・サービス	8.6%
生活必需品	5.8%
素材	3.4%
エネルギー	2.8%
公益事業	2.3%
不動産	0.3%
合計	95.8%

※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。

※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。なお、当ファンドは分配金を出していません。

※「組入上位10銘柄」と「株式 業種別構成」の業種名は、原則としてS&PとMSCI Inc.が共同で作成した世界産業分類基準（GICS）によるものです。

※各比率は当ファンドの純資産総額比です。※比率の合計が四捨五入の関係で一致しない場合があります。

※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

ジェニソン外国株式戦略ファンド

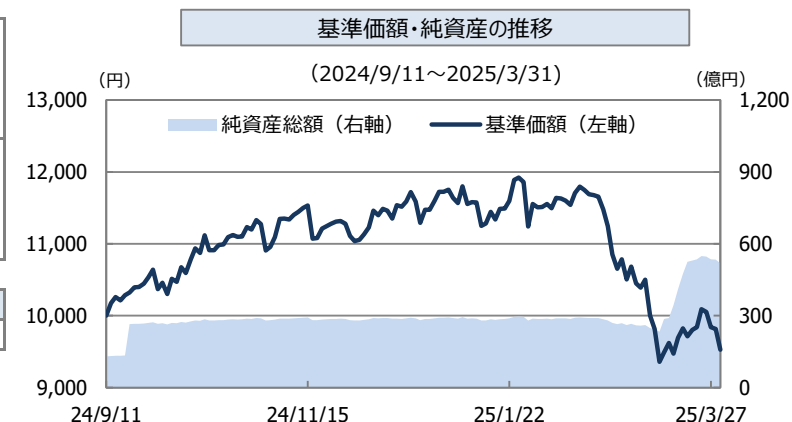
基準日：2025年3月末

主な投資対象	世界の株式（日本を除く）	形態	追加型株式投資信託	管理報酬等	0.9581%（税込、年率）
運用会社	大和アセットマネジメント	ベンチマーク	－	当初設定日	2024年9月11日

運用の特徴	・ボトムアップの銘柄選択により、長期間での高い成長率を維持する銘柄を選好し、通常40銘柄以下の集中投資。目標株価に基づく規律ある売買執行を実施。
ファンド選定のポイント	・独自の事業モデルを有する企業の成長性に着目し、成長テーマや個別銘柄間の相関にも十分に配慮した運用を行い、長期的に高い収益獲得が期待できる。

【期間別騰落率】	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	-9.3%	-18.2%	-8.1%	－	－	－

【資産別構成】	比率
外国株式	91.9%
コル・ローン、その他	8.1%
合計	100.0%



【組入上位10銘柄】

銘柄名	国・地域名	業種名	比率
1 NETFLIX INC	アメリカ	コミュニケーション・サービス	6.0%
2 APPLE INC	アメリカ	情報技術	5.7%
3 HERMES INTERNATIONAL	フランス	一般消費財・サービス	5.3%
4 META PLATFORMS INC CLASS A	アメリカ	コミュニケーション・サービス	5.2%
5 SPOTIFY TECHNOLOGY SA	スウェーデン	コミュニケーション・サービス	4.4%
6 BYD CO LTD-H	中国	一般消費財・サービス	4.0%
7 XIAOMI CORP-CLASS B	中国	情報技術	3.4%
8 MICROSOFT CORP	アメリカ	情報技術	3.1%
9 INDUSTRIA DE DISENO TEXTIL	スペイン	一般消費財・サービス	3.0%
10 COSTCO WHOLESALE CORP	アメリカ	生活必需品	3.0%
上位10銘柄合計			43.0%

【国・地域別構成】

国・地域名	比率
アメリカ	53.7%
中国	7.4%
フランス	6.4%
スイス	4.6%
イタリア	4.5%
スウェーデン	4.4%
スペイン	3.0%
カナダ	1.8%
デンマーク	1.7%
ベルギー	1.2%
その他	3.2%
合計	91.9%

【業種別構成】

業種名	比率
情報技術	30.8%
一般消費財・サービス	26.0%
コミュニケーション・サービス	17.6%
ヘルスケア	11.1%
生活必需品	3.0%
資本財・サービス	1.9%
金融	1.0%
公益事業	0.5%
合計	91.9%

※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。

※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。なお、当ファンドは分配金を出していません。

※「組入上位10銘柄」と「業種別構成」の業種名は、原則としてS&PとMSCI Inc.が共同で作成した世界産業分類基準（GICS）によるものです。

※「資産別構成」、「組入上位10銘柄」、「業種別構成」、「国・地域別構成」は当ファンドの純資産総額比です。※比率の合計が四捨五入の関係で一致しない場合があります。

※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

MFS外国株式コントラリアン厳選バリュー戦略

基準日：2025年3月末

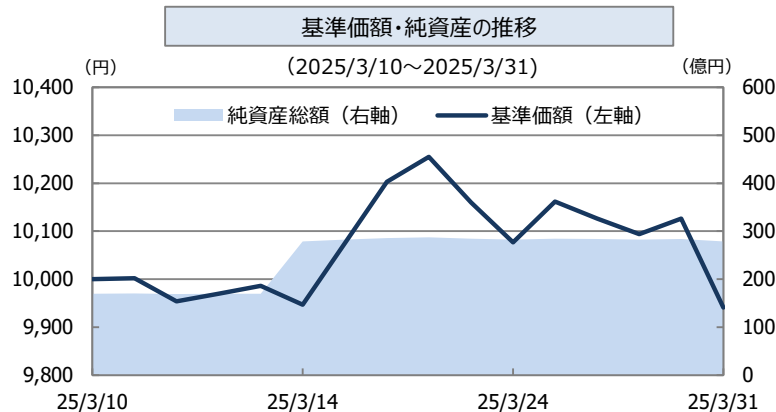
主な投資対象	世界の株式等（日本を除く）	形態	追加型株式投資信託	管理報酬等	0.9031%（税込、年率）
運用会社	大和アセットマネジメント	ベンチマーク	－	当初設定日	2025年3月10日

運用の特徴	・本源的価値と株価の乖離の大きい銘柄から高クオリティの銘柄を選定し、通常30-50銘柄に投資。 逆張り投資でベンチマークを意識しない運用。
ファンド選定のポイント	・株価が企業価値よりも低いタイミングを捉えて投資する。財務内容に問題のない優良銘柄に投資している。

【期間別騰落率】	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	－	－	－	－	－	－

【資産別構成】	比率
外国株式	95.3%
コール・ローン、その他	4.7%
合計	100.0%

【ポートフォリオ属性】	
予想PER	12.9倍
PBR	1.6倍
配当利回り	3.0%



【組入上位10銘柄】

銘柄名	国・地域名	業種名	比率
1 NATIONAL GRID PLC	イギリス	公益事業	6.0%
2 RYANAIR HOLDINGS PLC-SP ADR	アイルランド	資本財・サービス	4.6%
3 CSX CORP	アメリカ	資本財・サービス	4.5%
4 DAVIDE CAMPARI-MILANO NV	イタリア	生活必需品	4.3%
5 AUTOLIV INC	アメリカ	一般消費財・サービス	4.3%
6 NOVOZYMES A/S-B SHARES	デンマーク	素材	4.3%
7 DHL GROUP	ドイツ	資本財・サービス	4.1%
8 MICHELIN (CGDE)	フランス	一般消費財・サービス	4.1%
9 SAMSUNG ELECTR-GDR REG S	韓国	情報技術	3.9%
10 ASSA ABLOY AB-B	スウェーデン	資本財・サービス	3.7%

上位10銘柄合計 43.7%

銘柄数	29
-----	----

【国・地域別構成】

国・地域名	比率
イギリス	19.5%
フランス	18.8%
アメリカ	15.8%
カナダ	8.3%
ドイツ	6.4%
アイルランド	4.6%
イタリア	4.3%
デンマーク	4.3%
韓国	3.9%
その他	9.5%

合計 95.3%

【業種別構成】

業種名	比率
資本財・サービス	23.8%
一般消費財・サービス	17.8%
素材	12.1%
金融	10.9%
公益事業	9.7%
生活必需品	7.8%
ヘルスケア	6.3%
情報技術	3.9%
エネルギー	3.0%

合計 95.3%

※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。

※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。なお、当ファンドは分配金を出していません。

※「組入上位10銘柄」と「業種別構成」の業種名は、原則としてS&PとMSCI Inc.が共同で作成した世界産業分類基準（GICS）によるものです。※国・地域名は、原則としてMSCI Inc.が提供するリスク所在国・地域に基づいて表示しています。

※「ポートフォリオ属性」の値はMFSインターナショナル（U.K.）の分析（現地月末ベース）によるものです。※各比率は純資産総額に対するものです。※比率の合計が四捨五入の関係で一致しない場合があります。

※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

ティー・ロウ・プライス・ファンズ・S I C A V／
グローバル・フォーカス・グロース・エクイティ・ファンド（円建）

基準日：2025年3月末

主な投資対象	世界の株式	形態	ルクセンブルグ籍の外国証券投資法人/円建	管理報酬等	運用報酬等：0.75%（年率） 事務代行費用等：最大0.10%（年率）
運用会社	ティー・ロウ・プライス・インターナショナル	ベンチマーク	－	当初設定日	2018年9月3日

運用の特徴	・ROEの改善が見込める高クオリティ企業に着目して超過収益の獲得をめざしている。 長期にわたりグロースバイアスが強く、時価総額が幅広く分散されたポートフォリオを保持している。
ファンド選定のポイント	・グローバルの広範なリサーチ体制がもたらす情報をもとに、個別銘柄の成長性とバリュエーションの妥当性を的確に判断している。

【期間別騰落率】	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	-7.1%	-9.7%	-1.7%	-1.9%	+36.9%	+171.6%

【資産別構成】	比率
株式	99.8%
キャッシュ	0.2%
合計	100.0%

【ポートフォリオ属性】	比率
予想PER	25.3倍
PBR	6.9倍
配当利回り	1.3%
予想1株利益成長率	23.4%

【規模別構成】	比率
500億ドル超	75.9%
100億～500億ドル	19.7%
100億ドル未満	4.4%
合計	100.0%

【組入上位10銘柄】

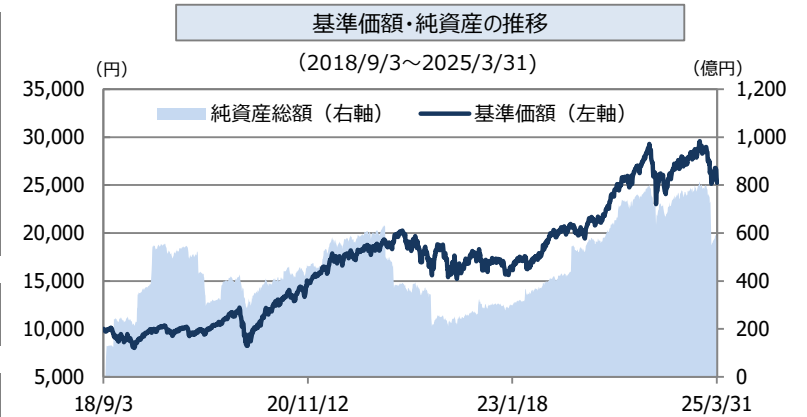
銘柄名	国・地域名	業種名	比率
1 Amazon.com	米国	一般消費財	3.9%
2 Microsoft	米国	情報技術	3.6%
3 Meta Platforms	米国	コミュニケーション・サービス	3.4%
4 Eli Lilly and Co	米国	ヘルスケア	3.3%
5 Unilever	英国	生活必需品	3.1%
6 Charles Schwab	米国	金融	3.0%
7 Apple	米国	情報技術	2.5%
8 NVIDIA	米国	情報技術	2.3%
9 London Stock Exchange	英国	金融	2.3%
10 Howmet Aerospace	米国	資本財	2.1%
上位10銘柄合計			29.5%

【国・地域別構成】

国・地域名	比率
米国	60.6%
日本	7.2%
英国	6.1%
ドイツ	4.9%
台湾	3.6%
オランダ	3.3%
中国	2.8%
インド	2.7%
スイス	2.4%
韓国	1.6%
その他	4.7%
合計	100.0%

【業種別構成】

業種名	比率
金融	23.1%
情報技術	22.8%
一般消費財	12.6%
ヘルスケア	10.8%
コミュニケーション・サービス	8.5%
資本財	8.0%
生活必需品	5.2%
エネルギー	3.7%
公益	2.6%
素材	2.4%
不動産	－
合計	99.8%



*その他は、現金を含みます。

※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。なお、当ファンドは分配金を出していません。※「組入上位10銘柄」と「業種別構成」の業種名は、原則としてS&PとMSCI Inc.が共同で作成した世界産業分類基準（GICS）によるものです。※「資産別構成」、「組入上位10銘柄」、「業種別構成」、「国・地域別構成」はマザーファンドの純資産総額を100%として算出した数値です。「規模別構成」は、株式ポートフォリオ比に対する数値です。※「予想PER」、「PBR」、「配当利回り」、「予想1株利益成長率」は、IBESにより算出、すべて加重中央値に基づいています。※「組入上位10銘柄」は、個別銘柄の取引を推奨するものでも、将来の組入れを保証するものではありません。※比率の合計が四捨五入の関係で一致しない場合があります。※世界産業分類基準（「GICS」）は、モルガン・スタンレー・キャピタル・インターナショナル（「MSCI」）及びマグローヒル・カンパニーズ傘下のスタンダード・&・プアーズ（「S&P」）が開発した独占的財産及びサービスマークであり、ティー・ロウ・プライスにライセンス供与されています。MSCI、S&P又はGICSの作成、編集もしくはGICS分類に関与する第三者はいずれも、当該基準や分類（又はその利用から得られた結果）について明示的にも暗示的にもいかなる保証や表明もしません。また、すべての関係当事者は、当該基準や分類のいずれについても、その独創性、正確性、網羅性、商品性又は特定の目的適合性について、いかなる保証からも明示的に免責されます。前述の内容を制限することなく、MSCI、S&P、その関連会社又はGICSの作成、編集もしくはGICS分類に関与する第三者はいずれの場合も、直接的、間接的、特別、懲罰的、結果的又はその他のいかなる損害（逸失利益を含む）について、その発生可能性が通知されていたとしても、いかなる責任も負いません。

※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

当資料中のいかなる内容も将来の成果を示唆・保証するものではありません。

表紙の「当資料のお取扱いにおけるご注意」をご覧ください。

キャピタル・インターナショナル・ファンド／ キャピタル・グループ・グローバル・ニューパースペクティブ・ファンド（LUX）のクラスP投資証券（円建）

基準日：2025年3月末

主な投資対象	世界の株式	形態	ルクセンブルグ籍／円建／外国投資信託証券／会社型	管理報酬等	運用報酬：0.60%（年率）
運用会社	キャピタル・リサーチ・アンド・マネジメント・カンパニー	ベンチマーク	—	組入開始日	2022年9月9日

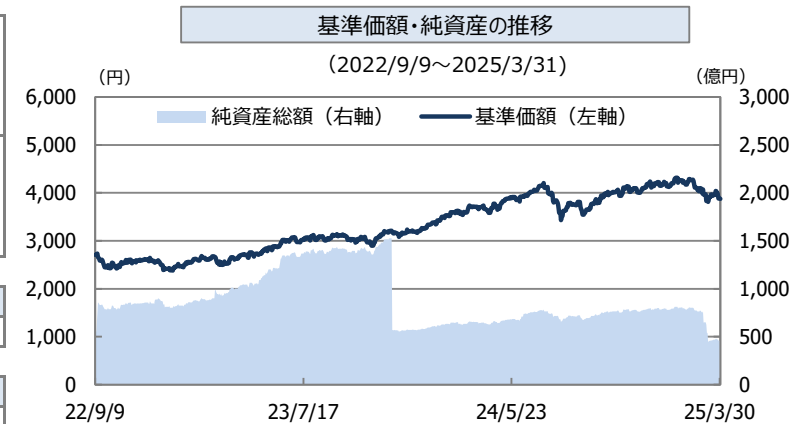
運用の特徴	・複数のポートフォリオ・マネジャーが、グローバルな貿易の変化から恩恵を受ける、発展段階初期またはすでに世界的に確立した地位にあるマルチナショナル企業に投資。
ファンド選定のポイント	・複数のポートフォリオ・マネジャーの運用スタイルの分散や銘柄選択に加え、アナリストの調査体制の厚みや分散されたアイデアから成るリサーチ・ポートフォリオにより、安定的な収益獲得が期待できる。

【期間別騰落率】	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	-5.5%	-6.5%	+1.3%	+4.5%	—	—

【資産別構成】	比率
株式等	96.8%
現金その他	3.2%
合計	100.0%

【ポートフォリオ属性】	
予想PER	20.5倍
PBR	4.1倍
配当利回り	1.4%

【規模別構成】	比率
200億ドル以上	93.0%
100億ドル以上200億ドル未満	3.6%
100億ドル未満	3.4%
合計	100.0%



【組入上位10銘柄】

銘柄名	国・地域名	業種名	比率
1 META PLATFORMS, INC.	米国	コミュニケーション・サービス	3.8%
2 MICROSOFT CORP.	米国	情報技術	3.1%
3 TAIWAN SEMICONDUCTOR MANUFACTURING CO., LTD.	台湾	情報技術	2.7%
4 BROADCOM INC.	米国	情報技術	2.2%
5 TESLA, INC.	米国	一般消費財・サービス	2.0%
6 NVIDIA CORP.	米国	情報技術	1.7%
7 NETFLIX, INC.	米国	コミュニケーション・サービス	1.6%
8 ELI LILLY AND CO.	米国	ヘルスケア	1.6%
9 ESSILORLUXOTTICA SA	フランス	ヘルスケア	1.6%
10 ALPHABET INC.	米国	コミュニケーション・サービス	1.5%
上位10銘柄合計			21.8%

【国・地域別構成】

国・地域名	比率
米国	54.5%
フランス	9.4%
英国	6.1%
日本	3.3%
カナダ	2.9%
台湾	2.8%
スイス	2.8%
デンマーク	2.5%
ドイツ	2.3%
オランダ	1.9%
その他	8.3%
合計	96.8%

【業種別構成】

業種名	比率
情報技術	19.0%
資本財・サービス	14.6%
ヘルスケア	14.6%
一般消費財・サービス	13.5%
金融	12.9%
コミュニケーション・サービス	9.7%
生活必需品	5.7%
素材	3.5%
エネルギー	2.3%
公益事業	0.6%
不動産	0.3%
合計	96.8%

※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。

※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。なお、当ファンドは分配金を出していません。

※「組入上位10銘柄」と「業種別構成」の業種名は、世界産業分類基準（GICS）、国・地域名についてはMSCI分類に基づいていますが、運用会社の判断に基づき分類したものが含まれる場合があります。

※「ポートフォリオ属性」の値はファクトセットにより算出（現地月末ベース）したものです。

※「配当利回り」はファクトセットのデータをもとに各組入銘柄の値を加重平均して算出したものであり、ファンドの利回りを表すものではありません。※各比率は当ファンドの純資産総額比です。ただし、「規模別構成」は株式ポートフォリオ比です。

※比率の合計が四捨五入の関係で一致しない場合があります。※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

グローバルX ESG 経営企業 ETF（米国籍、米ドル建）

基準日：2025年3月末

主な投資対象	米国の株式	形態	米国籍外国上場投資信託/米ドル建	管理報酬等	管理報酬：0.43% 設定・交換手数料：750 米ドル
運用会社	グローバルX マネジメント・カンパニー	ベンチマーク	Concinnity Conscious Companies Index	当初設定日	2016年7月11日

運用の特徴	・米国上場のESGに前向きな企業で構成されるインデックス（Concinnity Conscious Companies Index）への連動をめざすETF。
ファンド選定のポイント	・明瞭で規律ある運用プロセスの下、効率的な運用が期待できる。

【期間別騰落率】	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	-5.7%	-4.6%	-4.4%	+3.6%	+19.6%	+114.4%

【資産別構成】	比率
株式	99.9%
その他	0.1%
合計	100.0%

【ポートフォリオ属性】	
PER	21.3倍
配当利回り	1.7%

【規模別構成】	比率
500億米ドル以上	72.9%
200億米ドル以上500億米ドル未満	17.8%
100億米ドル以上200億米ドル未満	7.4%
100億米ドル未満	2.0%
合計	100.0%

【組入上位10銘柄】

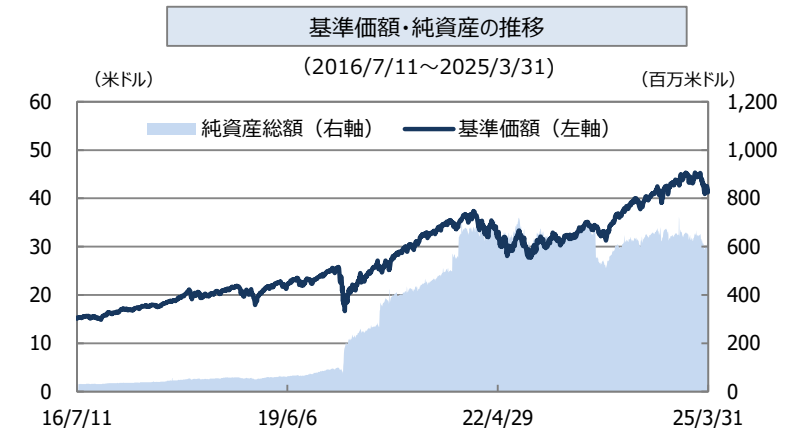
銘柄名	国・地域名	業種名	比率
1 APPLE INC	米国	情報技術	6.0%
2 MICROSOFT CORP	米国	情報技術	5.0%
3 NVIDIA CORP	米国	情報技術	5.0%
4 AMAZON.COM INC	米国	一般消費財・サービス	2.9%
5 ALPHABET INC-CL A	米国	コミュニケーション・サービス	2.6%
6 META PLATFORMS INC-CLASS A	米国	コミュニケーション・サービス	1.6%
7 BROADCOM INC	米国	情報技術	0.9%
8 TESLA INC	米国	一般消費財・サービス	0.9%
9 ELECTRONIC ARTS INC	米国	コミュニケーション・サービス	0.7%
10 ABBVIE INC	米国	ヘルスケア	0.7%
上位10銘柄合計			26.2%

【国・地域別構成】

国・地域名	比率
米国	100.0%
合計	100.0%

【業種別構成】

業種名	比率
情報技術	33.0%
ヘルスケア	15.1%
金融	13.1%
一般消費財・サービス	10.3%
コミュニケーション・サービス	7.8%
資本財・サービス	7.2%
生活必需品	5.7%
エネルギー	2.8%
素材	2.1%
不動産	1.5%
公益事業	1.3%
合計	99.9%



※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。

※「組入上位10銘柄」と「業種別構成」の業種名は、原則としてS&PとMSCI Inc.が共同で作成した世界産業分類基準（GICS）によるものです。

※「資産別構成」、「組入上位10銘柄」、「業種別構成」、「国・地域別構成」は純資産総額比です。「規模別構成」は株式ポートフォリオ比です。

※「PER」、「配当利回り」はブルームバーグのデータをもとに各組入銘柄の値を加重平均して算出したものであり、ファンドの利回りを表すものではありません。※比率の合計が四捨五入の関係で一致しない場合があります。

※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

ダイワ／ウエリントン新興国EX戦略株式

基準日：2025年3月末

主な投資対象	新興国の株式	形態	追加型株式投資信託	管理報酬等	1.0571%（税込、年率）
運用会社	大和アセットマネジメント	ベンチマーク	－	当初設定日	2021年9月9日

運用の特徴	・新興国の株式等および新興国関連株式等の中から、新興国の経済発展（エコノミック・トランスフォーメーション）の恩恵を受けると考えられる銘柄に投資。
ファンド選定のポイント	・トップダウンのテーマ分析と、充実したアナリスト体制での質の高い調査情報により、銘柄選択に強みのある運用が行なわれており、リターンの獲得が期待できる。

【期間別騰落率】	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	+0.5%	-3.1%	-0.6%	+5.5%	+14.0%	－

【資産別構成】	
外国株式	91.7%
国内株式	5.9%
コル・ローン、その他	2.4%
合計	100.0%

【ポートフォリオ属性】	
予想PER	13.1倍
PBR	2.3倍
配当利回り	1.6%
予想1株利益成長率	12.6%

【規模別構成】	比率
500億ドル超	22.4%
200億～500億ドル	19.5%
100億～200億ドル	18.8%
20億～100億ドル	36.6%
5億～20億ドル	2.7%
5億ドル未満	0.0%

合計 100.0%

【組入上位10銘柄】

銘柄名	国・地域名	業種名	比率
1 BHARTI AIRTEL LTD	インド	コミュニケーション・サービス	2.8%
2 ENN ENERGY HOLDINGS LTD	中国	公益事業	2.5%
3 CIA SANEAMENTO BASICO DE SP	ブラジル	公益事業	2.4%
4 LAUREATE EDUCATION INC-A	アメリカ	一般消費財・サービス	1.8%
5 CHINA PACIFIC INSURANCE GR-H	中国	金融	1.8%
6 TENCENT HOLDINGS LTD	中国	コミュニケーション・サービス	1.7%
7 SAMSUNG BIOLOGICS CO LTD	韓国	ヘルスケア	1.7%
8 KUNLUN ENERGY CO LTD	中国	公益事業	1.7%
9 FLAT GLASS GROUP CO LTD-H	中国	情報技術	1.6%
10 AIA GROUP LTD	香港	金融	1.4%

上位10銘柄合計 19.5%

【国・地域別構成】

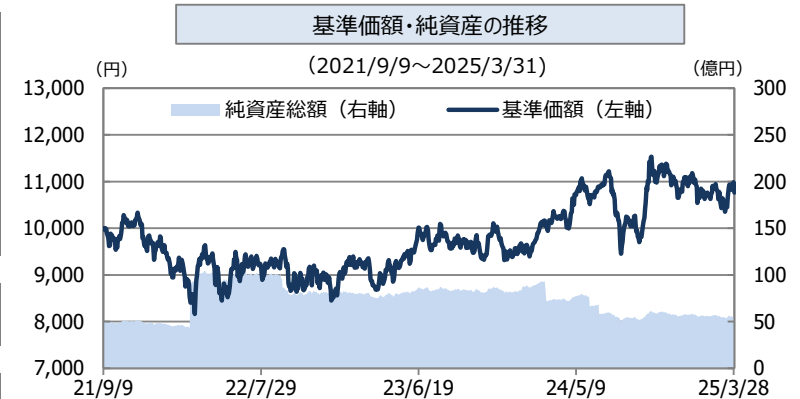
国・地域名	比率
中国	36.8%
インド	18.1%
ブラジル	10.1%
日本	5.9%
アメリカ	4.3%
韓国	4.3%
台湾	3.0%
南アフリカ	2.3%
イギリス	2.3%
その他	10.6%

合計 97.6%

【業種別構成】

業種名	比率
金融	18.4%
一般消費財・サービス	16.4%
公益事業	12.8%
ヘルスケア	12.5%
資本財・サービス	11.7%
コミュニケーション・サービス	10.1%
情報技術	9.7%
生活必需品	2.3%
不動産	1.8%
素材	1.8%

合計 97.6%



※予想PERおよび予想1株利益成長率の値はウエリントンの分析によるものです。
※予想PERおよびPBRの算出に使用する株価は米ドルベースです。※配当利回りは
予想値です。※「規模別構成」の構成比率は株式部分に対するものです。

銘柄数 110

※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。
※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。なお、当ファンドは分配金を出していません。※「組入上位10銘柄」と「業種別構成」の業種名は、原則としてS&PとMSCI Inc.が
共同で作成した世界産業分類基準（GICS）によるものです。※国・地域名は、原則としてMSCI Inc.が提供するリスク所在国・地域に基づいて表示しています。※「資産別構成」、「組入上位10銘柄」、「国・地域別構成」、「業種別構成」の比率は純資産総
額に対するものです。※比率の合計が四捨五入の関係で一致しない場合があります。※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

当資料中のいかなる内容も将来の成果を示唆・保証するものではありません。

表紙の「当資料のお取扱いにおけるご注意」をご覧ください。

バリューパートナーズ高配当株式ファンド（香港籍、米ドル建）

基準日：2025年3月末

主な投資対象	アジアの株式	形態	外国投資信託 / 香港籍、米ドル建	管理報酬等	運用報酬等：1.25%（年率） 実績報酬：あらかじめ決められた純資産の増加部分に対して15%
運用会社	バリューパートナーズ香港	参考指数	MSCI AC アジア （除く日本）インデックス	組入開始日	2016年9月13日

運用の特徴	・アジア地域の相対的に利回りの高い株式（優先株含む）や債券に投資。銘柄選択がアルファの源泉。
ファンド選定のポイント	・明確かつ一貫した投資哲学の下、割安な投資機会を発掘し、ポートフォリオを構築している。

【期間別騰落率】	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	-0.0%	+0.2%	-5.9%	+9.2%	-0.6%	+40.5%

【資産別構成】	比率
外国株式	85.0%
その他	15.0%
合計	100.0%

【ポートフォリオ属性】	
予想PER	8.4倍
PBR	0.9倍
配当利回り	4.6%

【組入上位10銘柄】

銘柄名	国・地域名	業種名	比率
1 Taiwan Semiconductor Manufacturing Co Ltd	台湾	情報技術	7.8%
2 Samsung Electronics Co Ltd - Preference Shares	韓国	情報技術	6.1%
3 China Construction Bank Corp H SHARES	香港	金融	6.0%
4 China Telecom Corp Ltd H SHARES	香港	通信サービス	4.7%
5 China State Construction International Holdings Ltd	香港	資本財・サービス	3.9%
6 China Everbright Environment Group Ltd	香港	資本財・サービス	2.9%
7 HKT Trust & HKT Ltd	香港	通信サービス	2.7%
8 Far East Horizon Ltd	香港	金融	2.3%
9 AIA Group Ltd	香港	金融	2.3%
10 China Resources Land Ltd	香港	不動産	2.1%

上位10銘柄合計 40.9%

銘柄数	98
-----	----



【国・地域別構成】

国・地域名	比率
香港	51.3%
韓国	15.6%
台湾	12.3%
インド	10.0%
シンガポール	2.9%
米国	2.2%
インドネシア	1.8%
フィリピン	1.1%
ベトナム	0.7%
マレーシア	0.5%
中国A株	0.3%
その他*	1.2%
合計	100.0%

* その他は、現金を含みます。

【業種別構成】

業種名	比率
金融	23.9%
情報技術	19.2%
通信サービス	15.1%
資本財	13.6%
一般消費財	9.7%
不動産	7.2%
生活必需品	6.9%
公益事業	1.6%
ヘルスケア	0.9%
素材	0.7%
エネルギー	0.1%
その他*	1.0%
合計	100.0%

* その他は、現金を含みます。

※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。

※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。なお、当ファンドは分配金を出していません。

※「組入上位10銘柄」と「業種別構成」の業種名は、原則としてS&PとMSCI Inc.が共同で作成した世界産業分類基準（GICS）によるものです。※各比率は純資産総額比です。純資産総額比は、マザーファンドにおける当該項目の対マザーファンド純資産総額比と、当ファンドにおけるマザーファンド評価額の対純資産総額比をもとに算出してあります。※「予想PER」、「PBR」、「配当利回り」は、IBESにより算出しています。※比率の合計が四捨五入の関係で一致しない場合があります。

※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

フィデリティ・ファンズ-インスティテューショナル・エマージング・マーケット・エクイティ・ファンド（円建）

基準日：2025年3月末

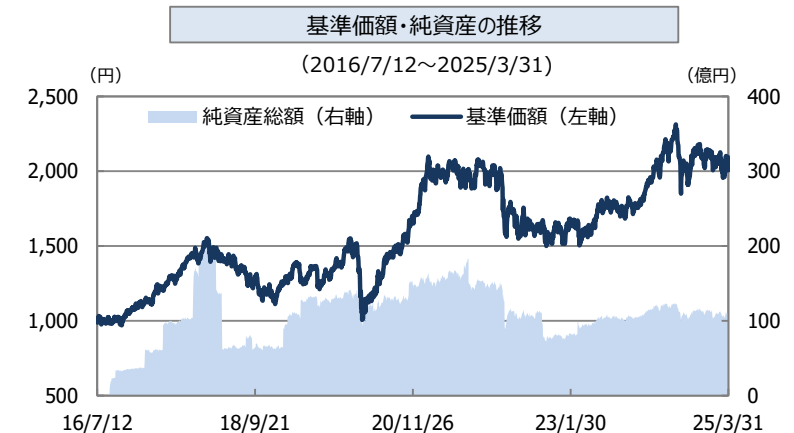
主な投資対象	新興国の株式	形態	ルクセンブルグ籍証券投資法人/日本円建	管理報酬等	0.80%（年率）
運用会社	FILファンド・マネジメント（バミューダ）	参照指数	MSCI エマージング・マーケット・インデックス（税引後配当込み）	当初設定日	2016年7月12日

運用の特徴	・持続的成長が期待でき財務体質が健全な企業に着目し、銘柄選択を行なう新興国株式ファンド。
ファンド選定のポイント	・質の高い成長機会を発掘し、競争環境や産業構造の変化にも配慮したポートフォリオ構築が実践されている。

【期間別騰落率】	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	+0.7%	-3.9%	-1.8%	-1.4%	+15.5%	+82.2%

【資産別構成】		比率
外国株式		99.6%
現金等		0.4%
合計		100.0%

【ポートフォリオ属性】	
予想PER	11.3倍
PBR	2.3倍
配当利回り	2.4%



【組入上位10銘柄】

銘柄名	国・地域名	業種名	比率
1 NASPERS LTD	南アフリカ	一般消費財・サービス	9.5%
2 TAIWAN SEMICONDUCTOR MFG CO LTD	台湾	情報技術	7.4%
3 SAMSUNG ELECTRONICS CO LTD	韓国	情報技術	3.8%
4 KASPI/KZ JSC	カザフスタン	金融	3.7%
5 HDFC BANK LTD	インド	金融	3.7%
6 ICICI BANK LTD	インド	金融	3.0%
7 ANTA SPORTS PRODUCTS LTD	中国	一般消費財・サービス	2.8%
8 TRIP.COM GROUP LTD	中国	一般消費財・サービス	2.7%
9 BANK CENTRAL ASIA TBK PT	インドネシア	金融	2.6%
10 OTP BANK PLC	ハンガリー	金融	2.2%
合計上位10銘柄			41.4%

株式銘柄数 70

【国・地域別構成】

国・地域名	比率
中国	19.9%
南アフリカ	14.8%
インド	11.9%
台湾	9.4%
メキシコ	5.9%
香港	4.9%
ブラジル	4.8%
インドネシア	4.7%
韓国	4.4%
カザフスタン	3.7%
その他	15.2%
合計	99.6%

【業種別構成】

業種名	比率
金融	32.0%
一般消費財・サービス	25.4%
情報技術	15.6%
資本財・サービス	8.6%
素材	7.5%
生活必需品	5.1%
電気通信サービス	2.9%
不動産	1.6%
ヘルスケア	1.0%
エネルギー	0.0%
公益事業	-
合計	99.6%

※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。

※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。なお、当ファンドは分配金を出していません。

※「資産別構成」、「業種別構成」、「国・地域別構成」、「組入上位10銘柄」は純資産総額比です。※「組入上位10銘柄」と「業種別構成」の業種名は、原則としてS&PとMSCI Inc.が共同で作成した世界産業分類基準（GICS）によるものです。

※「予想PER」はIBES、「PBR」および「配当利回り」はCompustat/Worldscopeにより算出、当該シェアスペースです。※比率の合計が四捨五入の関係で一致しない場合があります。

※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

マン・ファンズ・ピーエルシー／マン・システマティック・エマージング・マーケット・エクイティ

基準日：2025年3月末

主な投資対象	新興国の株式	形態	アイルランド籍の外国投資法人/円建	管理報酬等	運用報酬等：0.85%（年率） 事務代行費用等：最大0.30%（年率）
運用会社	ニューメリック・インベスターズ	ベンチマーク	MSCI エマージング・マーケット・インデックス （税引後配当込み）	当初設定日	2018年3月9日

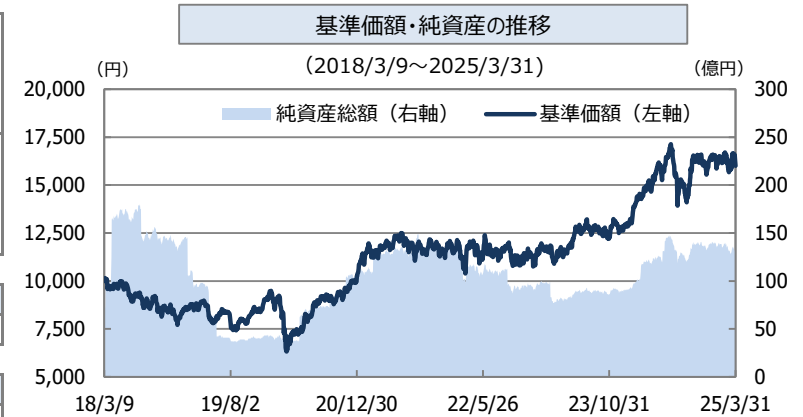
運用の特徴	・バリュー投資とモメンタム投資の双方を取り入れた銘柄評価モデルにより銘柄選択を行なうオンツ運用。
ファンド選定のポイント	・株価がオーバーシュートしやすい新興国株式市場において、合理的なモデルできめ細かく収益機会をとらえていることから、安定的に超過収益を獲得している。

【期間別騰落率】	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	+0.5%	-2.5%	+1.9%	+8.6%	+36.8%	+130.5%

【資産別構成】	比率
外国株式	98.6%
現金等	1.4%
合計	100.0%

【ポートフォリオ属性】	
予想PER	11.3倍
PBR	1.8倍
配当利回り	2.3%
予想1株利益成長率	20.4%

【規模別構成】	比率
超大型	38.7%
大型	30.3%
中型	26.1%
小型	3.5%
超小型	—



【組入上位10銘柄】

	銘柄名	国・地域名	業種名	比率
1	TAIWAN SEMICONDUCTOR MANUFACTURING COMPANY LIMITED	台湾	情報技術	8.8%
2	TENCENT HOLDINGS LTD	中国	コミュニケーション・サービス	4.8%
3	ALIBABA GROUP HOLDING LIMITED	中国	一般消費財・サービス	2.5%
4	SAMSUNG ELECTRONICS CO LTD	韓国	情報技術	2.0%
5	BHARTI AIRTEL LIMITED	インド	エネルギー	1.8%
6	MEITUAN	中国	コミュニケーション・サービス	1.7%
7	JD.COM, INC.	中国	一般消費財・サービス	1.6%
8	INFOSYS TECHNOLOGIES LTD	インド	情報技術	1.4%
9	AL RAJHI BANKING AND INVESTMENT CORPORATION	サウジアラビア	銀行	1.4%
10	MEDIATEK INC	台湾	情報技術	1.3%
上位10銘柄合計				27.3%

【国・地域別構成】

国・地域名	比率
中国	33.2%
台湾	17.9%
インド	15.6%
韓国	12.0%
ブラジル	5.2%
サウジアラビア	4.7%
タイ	2.5%
トルコ	1.6%
南アフリカ	1.1%
メキシコ	0.9%
マレーシア	0.8%
その他	2.9%
合計	98.6%

【業種別構成】

業種名	比率
金融	23.4%
情報技術	23.3%
一般消費財・サービス	14.8%
コミュニケーション・サービス	12.3%
資本財・サービス	9.3%
素材	4.1%
ヘルスケア	4.0%
不動産	2.6%
生活必需品	2.2%
エネルギー	1.6%
公益事業	0.9%
合計	98.6%

※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。

※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。なお、当ファンドは分配金を出していません。

※「組入上位10銘柄」と「業種別構成」の業種名は、原則としてS&PとMSCI Inc.が共同で作成した世界産業分類基準（GICS）によるものです。※「資産別構成」、「規模別構成」、「組入上位10銘柄」、「業種別構成」、「国・地域別構成」は純資産総額比です。※「予想PER」、「PBR」、「配当利回り」、「予想1株利益成長率」は、対象国別にIBESもしくはWorldscopeのいずれかのデータを用い、各組入銘柄の値を加重平均して算出しています。※比率の合計が四捨五入の関係で一致しない場合があります。

※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

マニライフ日本債券アクティブ・ファンドM

基準日：2025年3月末

主な投資対象	わが国の債券	形態	追加型株式投資信託	管理報酬等	上限0.33%（税込、年率）
運用会社	マニライフ・インベストメント・マネジメント	ベンチマーク	NOMURA-BPI 総合	当初設定日	2011年3月8日

運用の特徴	・金利・クレジットからバランスの取れた収益を追求。 ・グローバルなクレジットリサーチを活用し、本邦企業の国内社債および海外企業の円建社債等による投資機会を追求。
ファンド選定のポイント	・多様な定量分析を活用した金利戦略と、ダウンサイドリスクに配慮しつつ、リスク対比でのリターン獲得をめざすクレジット戦略をバランスよく組み合わせることにより、トータルリターンの獲得が期待できる。

【期間別騰落率】

	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	-1.0%	-2.1%	-3.1%	-3.8%	-7.7%	-6.6%

【組入上位10銘柄】

	銘柄名	種別	クーポン	償還日	比率
1	第464回利付国債（2年）	国債	0.400%	2026/9/1	7.2%
2	第188回利付国債（20年）	国債	1.600%	2044/3/20	5.3%
3	第2回武田薬品工業株式会社利払繰延条項・期限前償還条項付無担保社債（劣後特約付）	事業債	1.934%	2084/6/25	3.9%
4	第191回利付国債（20年）	国債	2.000%	2044/12/20	3.7%
5	第162回利付国債（20年）	国債	0.600%	2037/9/20	3.2%
6	第373回利付国債（10年）	国債	0.600%	2033/12/20	3.0%
7	第85回利付国債（30年）	国債	2.300%	2054/12/20	2.8%
8	第466回利付国債（2年）	国債	0.500%	2026/11/1	2.7%
9	第171回利付国債（20年）	国債	0.300%	2039/12/20	2.2%
10	第2回積水ハウス株式会社利払繰延条項・期限前償還条項付無担保社債（劣後特約付）	事業債	1.713%	2059/7/8	1.7%
上位10銘柄合計					35.8%

【ポートフォリオ属性】

直接利回り	1.4%
最終利回り	1.9%
修正デュレーション	8.2
平均残存年数	21.1

【種別構成】

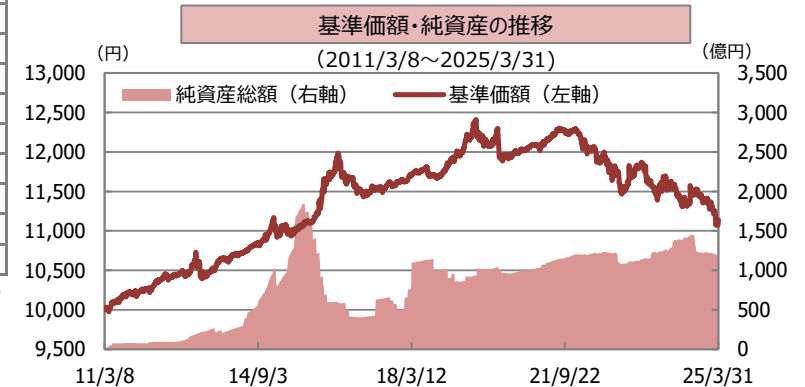
種別	比率
国債	41.8%
地方債	—
政府保証債	—
金融債	—
事業債	50.8%
その他	5.6%
現預金等	1.8%
合計	100.0%

【格付別構成】

格付	比率
AAA	—
AA	12.0%
A	76.0%
BBB	12.0%
BB以下	—
無格付け	—
合計	100.0%

【残存年限別構成】

残存年数	比率
3年未満	16.5%
3年以上7年未満	4.7%
7年以上11年未満	5.1%
11年以上	73.6%
合計	100.0%



※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。

※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。なお、当ファンドは分配金を出していません。

※「ポートフォリオ属性」の数値（修正デュレーションを除く）は債券現物部分について計算しています。※修正デュレーションはポートフォリオ全体の数値です。※平均残存年数には永久債は含まれていません。

※「種別構成」、「残存年限別構成」、「組入上位10銘柄」の比率は、純資産総額に対する割合です。※「格付別構成」については、所定の基準で採用した格付けを基準に算出しています。

※「格付別構成」は事業債、円建外債の時価総額合計に対する比率です。※「残存年限別構成」の「3年未満」には「現預金等」が含まれています。※比率の合計が四捨五入の関係で一致しない場合があります。

※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

明治安田日本債券アクティブ・ファンド

基準日：2025年3月末

主な投資対象	わが国の債券	形態	追加型株式投資信託	管理報酬等	上限0.308%（税込、年率）
運用会社	明治安田アセットマネジメント	ベンチマーク	NOMURA-BPI（総合）	当初設定日	2015年9月9日

運用の特徴	- 投資対象は国債、地方債および特別の法律により法人の発行する債券ならびに取得時においてBBB格以上の格付けを有する債券およびそれと同等の信用度を有すると判断した債券。 - マクロ経済分析をベースとした金利の方向性予測等に基づき、市況動向やリスク分散等を勘案。
ファンド選定のポイント	・多様な定量分析と、綿密なファンダメンタル分析を基に、金利戦略とクレジット戦略をバランスよく組み合わせることにより、トータルリターンの獲得が期待できる。

【期間別騰落率】						
	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	-0.9%	-1.8%	-2.5%	-2.8%	-7.1%	-5.7%

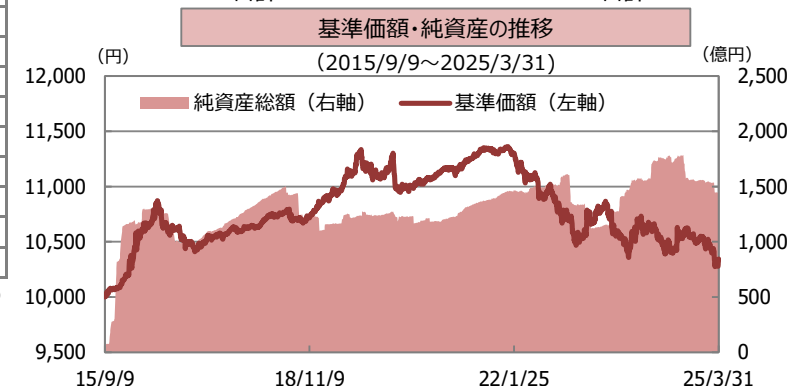
【組入上位10銘柄】						
	銘柄名	格付	種別	クーポン	償還日	比率
1	第2回武田薬品工業無担保社債（劣後特約付）	A	事業債	1.934%	2029/6/25	3.8%
2	第191回利付国債20年	AAA	国債	2.000%	2044/12/20	3.7%
3	第458回利付国債2年	AAA	国債	0.200%	2026/3/1	3.3%
4	第470回利付国債2年	AAA	国債	0.800%	2027/3/1	3.1%
5	第1回住友化学無担保社債（劣後特約付）	A	事業債	1.300%	2029/12/13	2.5%
6	第9回ビー・ピー・シー・イー・エス・エー円貨社債（劣後特約付）	A	円建外債	1.100%	2026/12/16	2.4%
7	第1回アフリカ輸出入銀行円貨債券	A	円建外債	2.370%	2026/11/20	2.2%
8	第6回日本製鉄無担保社債（劣後特約付）	A	事業債	2.328%	2034/6/13	2.0%
9	第18回光通信無担保社債	A	事業債	1.790%	2033/3/23	2.0%
10	第1回商船三井無担保社債（劣後特約付）	A	事業債	1.600%	2026/4/27	1.9%
上位10銘柄合計						26.9%

【ポートフォリオ属性】	
直接利回り	1.6%
最終利回り	2.4%
修正デュレーション	8.0
平均残存年数	8.1

【格付別構成】	
格付	比率
AAA	25.7%
AA	6.5%
A	57.6%
BBB	10.2%
BB以下	—
無格付	—
合計	100.0%

【種別構成】	
種別	比率
国債	24.5%
事業債	63.0%
その他	12.5%
合計	100.0%

【残存年限別構成】	
残存年数	比率
1年未満	8.6%
1年以上3年未満	22.6%
3年以上7年未満	34.1%
7年以上11年未満	14.0%
11年以上	20.7%
合計	100.0%



※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。
※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。なお、当ファンドは分配金を出していません。
※「ポートフォリオ属性」の数値は、債券ポートフォリオについて計算しています。※「組入上位10銘柄」の比率は、純資産総額に対する割合です。繰上償還条項が付与されている銘柄は、最初の繰上償還可能日を表示しています。
※「格付別構成」、「種別構成」、「残存年限別構成」は、組入債券時価総額を100%として計算しています。※「格付別構成」および「組入上位10銘柄」の格付については、所定の基準で採用した格付けを基準に算出しています。
※種別構成の「その他」には、円建の外国債券、ユーロ円債、ABS、MBSを含んでいます。※修正デュレーションはオプション等を考慮した数値です。※比率の合計が四捨五入の関係で一致しない場合があります。
※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

ネオ・ジャパン債券ファンド

基準日：2025年3月末

主な投資対象	わが国の債券	形態	追加型株式投資信託	管理報酬等	上限0.374%（税込、年率）
運用会社	大和アセットマネジメント	ベンチマーク	－	当初設定日	2014年11月14日

運用の特徴	・わが国の債券に投資し、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざす。 組入れる債券の格付けは、取得時においてBBB格相当以上とする。
ファンド選定のポイント	・金利戦略とクレジット戦略の双方から安定的な超過リターンの獲得が期待できる。

【ポートフォリオ属性】

直接利回り	1.6%
最終利回り	2.3%
修正デュレーション	8.2

【債券 種別構成】

種別	比率
事業債	49.9%
国債	39.9%
円建外債	6.9%
ABS・MBS等	0.9%
合計	97.6%

【期間別騰落率】

	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	-0.8%	-1.9%	-2.5%	-2.7%	-6.6%	-6.3%

【資産別構成】

資産	比率
国内債券	94.3%
国内債券先物等	-0.0%
外国債券	3.4%
コール・ローン、その他	2.4%

※先物の建玉がある場合は、資産別構成の比率合計を表示していません。

※「コール・ローン、その他」には、金利スワップ、CDSが含まれます。

【組入上位10銘柄】

	銘柄名	格付	種別	クーポン	償還日	比率
1	4 ソフトバンクG劣後FR	BBB+	事業債	3.000%	2056/2/4	3.0%
2	2 武田薬品劣後FR	A	事業債	1.934%	2084/6/25	3.0%
3	376 10年国債	AAA	国債	0.900%	2034/9/20	2.9%
4	3 野村HD劣後FR	A-	事業債	1.300%	－	2.7%
5	13三井住友FG劣FR	A	事業債	1.889%	－	2.3%
6	4 東京センチュリー劣FR	A+	事業債	1.929%	2059/12/10	2.1%
7	3 かんぽ生命劣FR	A+	事業債	1.910%	2053/9/7	1.8%
8	7 イオン 劣後FR	BBB	事業債	1.740%	2050/12/2	1.7%
9	25 三菱UFJFG劣FR	A	事業債	2.080%	－	1.6%
10	370 10年国債	AAA	国債	0.500%	2033/3/20	1.5%

上位10銘柄合計 22.5%

【格付別構成】

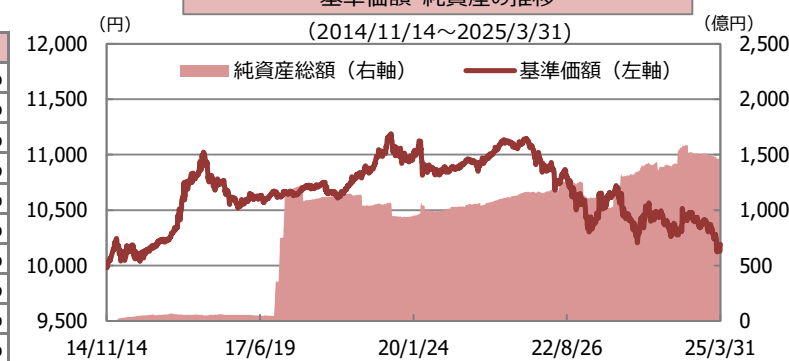
格付	比率
AAA	41.8%
AA	2.4%
A	45.8%
BBB	9.7%
BB以下	0.3%
無格付	－
合計	100.0%

【残存年限別構成】

残存年数	比率
1年未満	1.3%
1年以上3年未満	5.4%
3年以上7年未満	3.2%
7年以上11年未満	15.7%
11年以上	71.9%

合計 97.6%

基準価額・純資産の推移



※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。

※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。なお、当ファンドは分配金を出していません。

※「ポートフォリオ属性」は、ファンドの現物組入債券等の各特性値（直接利回り、最終利回り等）を、その組入比率で加重平均したものです。※「資産別構成」、「債券 種別構成」、「残存年限別構成」、「組入上位10銘柄」の比率は、純資産総額に対する割合です。※「格付別構成」の比率は、債券ポートフォリオに対するものです。※「格付別構成」および「組入上位10銘柄」の格付については、所定の基準で採用した格付けを基準に算出しています。※比率の合計が四捨五入の関係で一致しない場合があります。

※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

大和住銀日本債券アクティブファンド

基準日：2025年3月末

主な投資対象	わが国の公社債	形態	追加型株式投資信託	管理報酬等	上限0.374%（税込、年率）
運用会社	三井住友DSアセットマネジメント	ベンチマーク	NOMURA-BPI（総合）	当初設定日	2017年9月8日

運用の特徴	・わが国の公社債を主要投資対象とし、金利予測およびクレジット判断等に基づきアクティブに運用を行なう。
ファンド選定のポイント	・金利戦略とクレジット戦略の双方からバランスよく安定的な超過リターンの獲得が期待できる。

【期間別騰落率】

	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	-1.0%	-2.3%	-3.4%	-4.3%	-7.6%	-8.9%

【組入上位10銘柄】

	銘柄名	格付	種別	クーポン	償還日	比率
1	470 2年国債	AAA	国債	0.800%	2027/03/01	9.6%
2	469 2年国債	AAA	国債	0.700%	2027/02/01	7.3%
3	468 2年国債	AAA	国債	0.600%	2027/01/01	2.7%
4	190 20年国債	AAA	国債	1.800%	2044/09/20	2.1%
5	47 30年国債	AAA	国債	1.600%	2045/06/20	1.9%
6	191 20年国債	AAA	国債	2.000%	2044/12/20	1.9%
7	161 20年国債	AAA	国債	0.600%	2037/06/20	1.7%
8	160 20年国債	AAA	国債	0.700%	2037/03/20	1.7%
9	367 10年国債	AAA	国債	0.200%	2032/06/20	1.3%
10	164 20年国債	AAA	国債	0.500%	2038/03/20	1.2%

上位10銘柄合計 31.6%

【ポートフォリオ属性】

直接利回り	1.0%
最終利回り	1.6%
修正デュレーション	7.8
平均残存年数	9.4

【格付別構成】

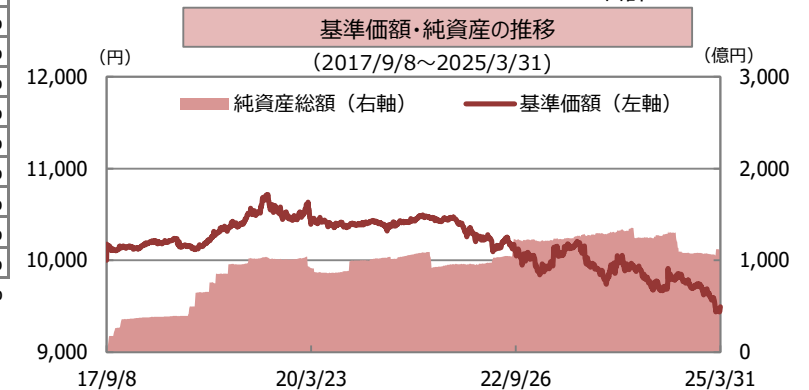
格付	比率
AAA	56.8%
AA	18.2%
A	17.1%
BBB	—
BB以下	—
無格付	—
合計	92.2%

【種別構成】

種別	比率
国債	51.9%
地方債	2.0%
政保債	—
金融債	—
事業債	34.9%
円建外債	0.4%
MBS	2.9%
ABS	—
現預金	7.8%
合計	100.0%

【残存年限別構成】

残存年数	比率
1年未満	3.5%
1年以上3年未満	27.2%
3年以上7年未満	18.4%
7年以上11年未満	13.3%
11年以上	29.9%
合計	92.2%



※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。

※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。なお、当ファンドは分配金を出していません。

※「ポートフォリオ属性」の数値は、債券ポートフォリオについて計算しています。※「格付別構成」、「残存年限別構成」、「組入上位10銘柄」、「種別構成」の比率は、純資産総額に対する割合です。

※「格付別構成」および「組入上位10銘柄」の格付については、所定の基準で採用した格付けを基準に算出しています。※格付記号の表記に当たっては、所定の表記方法で統一し掲載しています。

※比率の合計が四捨五入の関係で一致しない場合があります。

※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

りそな日本債券ファンド・コア・アクティブ

基準日：2025年3月末

主な投資対象	わが国の債券	形態	追加型株式投資信託	管理報酬等	上限0.319%（税込、年率）
運用会社	りそなアセットマネジメント	ベンチマーク	NOMURA-BPI総合	組入開始日	2018年9月10日

運用の特徴	・マクロ経済分析・市場分析に加えて、需給動向も把握しながら、金利およびクレジットスプレッドの予測を行ない、予測結果や市場の歪みによっては、大胆にリスクを取ることで、高い超過収益の獲得をめざす。
ファンド選定のポイント	・経験豊富な運用者が、金利の方向性を適切に判断し、機動的にデュレーションとイールドカーブのコントロールを行なっている。

【期間別騰落率】

	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	-0.9%	-2.2%	-3.4%	-4.3%	-9.0%	-11.0%

【組入上位10銘柄】

銘柄名	格付	種別	クーポン	償還日	比率
1 第177回利付国債（5年）	A+	国債	1.100%	2029/12/20	11.7%
2 第85回利付国債（30年）	A+	国債	2.300%	2054/12/20	8.2%
3 第176回利付国債（5年）	A+	国債	1.000%	2029/12/20	7.0%
4 第373回利付国債（10年）	A+	国債	0.600%	2033/12/20	4.6%
5 第84回利付国債（30年）	A+	国債	2.100%	2054/9/20	3.6%
6 アメリカン・インターナショナル・グループ	BBB+	円建外債	1.580%	2028/2/22	2.8%
7 第191回利付国債（20年）	A+	国債	2.000%	2044/12/20	2.7%
8 第65回利付国債（30年）	A+	国債	0.400%	2049/12/20	1.8%
9 第3回株式会社大和証券グループ本社任意償	BBB+	事業債	2.199%	2099/12/31	1.6%
10 第38回NTTファイナンス株式会社無担保	AAA	事業債	1.398%	2034/9/20	1.4%

上位10銘柄合計 45.5%

【ポートフォリオ属性】

直接利回り	1.3%
最終利回り	1.7%
修正デュレーション	8.6
平均残存年数	10.6

【種別構成】

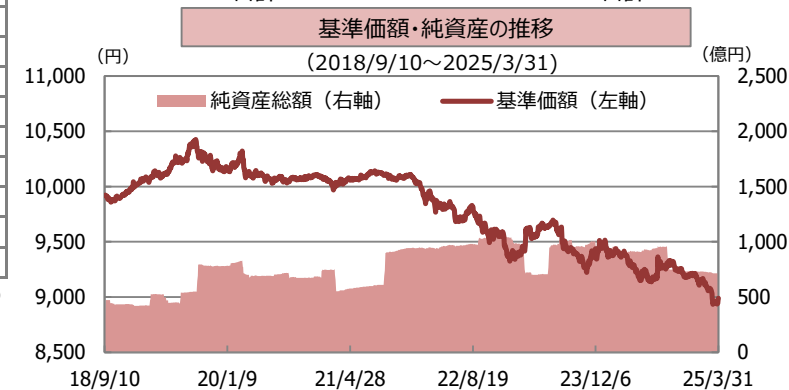
種別	比率
国債	55.0%
事業債	28.0%
円建外債	13.1%
MBS	1.1%
ABS	—
その他	2.8%
合計	100.0%

【格付別構成】

格付	比率
AAA	2.9%
AA	9.4%
A	79.0%
BBB	5.9%
BB以下	—
無格付	2.8%
合計	100.0%

【残存年限別構成】

残存年数	比率
1年未満	4.4%
1年以上3年未満	22.4%
3年以上7年未満	33.9%
7年以上11年未満	8.5%
11年以上	30.8%
合計	100.0%



※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。
※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。なお、当ファンドは分配金を出していません。※「ポートフォリオ属性」の数値は、債券ポートフォリオについて計算しています。
※各比率は純資産総額に対するものです。ただし、以下の項目に、現金等の数値を含めて表示しております。格付別構成：無格付、種別構成：その他、残存年限別構成：1年未満
※「格付別構成」および「組入上位10銘柄」の格付については、所定の基準で採用した格付けを基準に算出しています。なお、個々の債券に付与されている格付けをベースに分類しており、発行体に対する格付けではありません。
※格付記号の表記に当たっては、所定の表記方法で統一し掲載しています。※比率の合計が四捨五入の関係で一致しない場合があります。
※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

フィデリティ外国債券アクティブ・ファンド（為替ヘッジあり）

基準日：2025年3月末

主な投資対象	世界の投資適格債券（除く日本円）	形態	追加型株式投資信託	管理報酬等	管理報酬：0.4675%（税込、年率） 監査費用等：上限0.10%（税込、年率）
運用会社	フィデリティ投信	ベンチマーク	－	当初設定日	2021年3月2日

運用の特徴	・グローバルに幅広く投資機会を求め、超過収益の獲得をめざす債券総合型運用。 運用者の裁量により、機動的な運用が実践されている。
ファンド選定のポイント	・投資機会に応じて機動的な投資判断を行うことで、金利、クレジットのそれぞれの戦略から超過収益を獲得することが期待できる。

【期間別騰落率】

	1か月	3か月	6か月	1年	3年	5年
ファンド	-0.3%	+0.8%	-2.6%	-1.0%	-12.2%	－

【組入上位10銘柄】

	銘柄名	種別	格付	通貨	クーポン	償還日	比率
1	USTN 4.25% 11/15/34	国債	AAA	USD	4.250%	2034/11/15	7.0%
2	GERMANY GOVT 2.6% 08/15/34 RGS	国債	AAA	EUR	2.600%	2034/8/15	5.9%
3	GERMANY GOVT 2.2% 02/15/34 RGS	国債	AAA	EUR	2.200%	2034/2/15	5.4%
4	USTN 4% 07/31/29	国債	AAA	USD	4.000%	2029/7/31	3.8%
5	KFW (UNGTD) 5.125% 09/29/25	政府保証債/政府機関債	AAA	USD	5.125%	2025/9/29	3.8%
6	USTN 3.75% 08/31/31	国債	AAA	USD	3.750%	2031/8/31	3.7%
7	USTB 4.5% 11/15/54	国債	AAA	USD	4.500%	2054/11/15	3.1%
8	USTN 4.25% 01/31/30	国債	AAA	USD	4.250%	2030/1/31	2.9%
9	UMBS 30YR 3% 04/01/2055 #TBA	証券化債券	AAA	USD	3.000%	2055/4/1	2.7%
10	UK GILT .875% 07/31/33 RGS	国債	AA	GBP	0.875%	2033/7/31	2.6%

上位10銘柄合計 40.9%

【ポートフォリオ属性】

直接利回り	3.7%
最終利回り	4.4%
修正デュレーション	5.1

【通貨別構成】

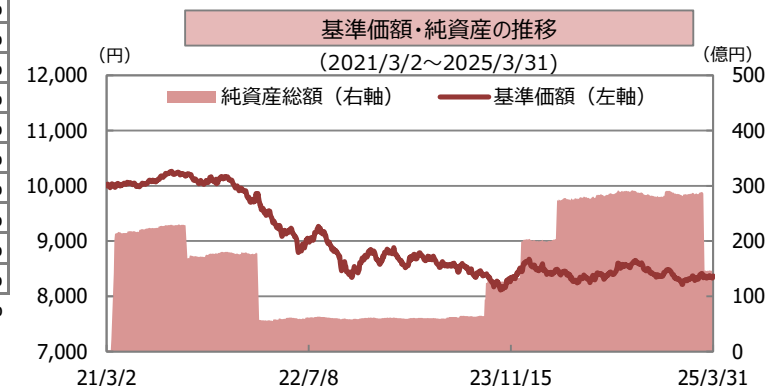
通貨	比率
日本円	101.5%
オーストラリア・ドル	1.0%
イギリス・ポンド	0.7%
韓国・ウォン	0.5%
カナダ・ドル	0.4%
メキシコ・ペソ	0.0%
タイ・バーツ	0.0%
ニュージーランド・ドル	0.0%
ルウェー・クロネ	-0.0%
その他	-4.1%
合計	100.0%

【種別構成】

種別	比率
国債	65.8%
政府保証債/政府機関債	4.6%
社債	20.7%
証券化債券	12.1%
債券先物	0.7%
その他	－
現預金	-3.9%
合計	100.0%

【格付別構成】

格付	比率
AAA	64.7%
AA	12.4%
A	12.3%
BBB	10.6%
合計	100.0%



※当ファンドは、信託財産留保額として、換金申込受付日の翌営業日の基準価額に0.10%の率を乗じて得た額が別途かかります。

※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。

※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。なお、当ファンドは分配金を出していません。

※「種別構成」、「組入上位10銘柄」はマザーファンドの純資産総額を100%として算出した数値です。※「通貨別構成」の比率は、当ファンドの純資産総額を100%として算出した数値です。※「格付別構成」はマザーファンドにおける債券ポートフォリオに対する比率です。※「ポートフォリオ属性」の数値は、債券ポートフォリオについて計算しています。※「格付別構成」および「組入上位10銘柄」の格付については、所定の基準で採用した格付けを基準に算出しています。※「ポートフォリオ属性」は、ファンドの現物組入債券等の各特性値（直接利回り、最終利回り等）を、その組入比率で加重平均したものです。※各利回りは実績を示すものであり、期待利回りを示すものではありません。※比率の合計が四捨五入の関係で一致しない場合があります。

※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

ネオ・ヘッジ付債券ファンド

基準日：2025年3月末

主な投資対象	先進国通貨建て債券	形態	追加型株式投資信託	管理報酬等	0.473%（税込、年率）
運用会社	大和アセットマネジメント	ベンチマーク	－	当初設定日	2014年11月14日

運用の特徴	・トップダウンで投資戦略を策定し、キャピタルゲインの獲得をめざす債券総合型運用。 ソブリンクレジット中心の運用が実践されている。
ファンド選定のポイント	・金利戦略とクレジット戦略の両輪で投資戦略を策定した上で、機動的な売買により大きな下落リスクを回避することで、超過収益の獲得が期待できる。

【ポートフォリオ属性】

直接利回り	3.9%
最終利回り	4.2%
修正デュレーション	7.0
平均残存年数	8.2

【債券 種別構成】

種別	比率
国債	56.8%
事業債	26.2%
ABS・MBS等	14.4%
州債等	0.3%

合計 97.6%

【期間別騰落率】

	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	-0.7%	+0.4%	-3.1%	-1.8%	-13.7%	-18.9%

【資産別構成】

資産	比率
外国債券	97.6%
外国債券 先物（買建て）	14.6%
外国債券 先物（売建て）	-16.0%
コール・ローン、その他	2.4%

※先物の建玉がある場合は、資産別構成の比率合計を表示していません。 合計 ー

※「コール・ローン、その他」には、外国債券オプションが含まれます。

【格付別構成】

格付	比率
AAA	38.6%
AA	31.2%
A	27.1%
BBB	3.0%
BB	ー
無格付	ー

合計 100.0%

【通貨別構成】

通貨	比率
日本円	100.5%
米ドル	0.3%
メキシコ・ペソ	0.0%
カナダ・ドル	0.0%
その他	-0.8%

合計 100.0%

【組入上位10銘柄】

	銘柄名	格付	種別	クーポン	償還日	比率
1	US 2YR NOTE JUN 25	ー	ー	ー	ー	-9.6%
2	AUSTRIA GOVERNMENT BOND	AA+	国債	2.900%	2034/02/20	7.2%
3	EURO-BUND JUN 25	ー	ー	ー	ー	-6.4%
4	LONG GILT JUN 25	ー	ー	ー	ー	5.7%
5	UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND	AAA	国債	4.500%	2033/11/15	5.4%
6	ITALIAN GOVERNMENT BOND	A	国債	4.350%	2033/11/01	5.1%
7	UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND	AAA	国債	4.250%	2029/02/28	4.9%
8	US 10YR NOTE JUN 25	ー	ー	ー	ー	3.8%
9	SPANISH GOVERNMENT BOND	AA	国債	3.550%	2033/10/31	3.7%
10	ITALIAN GOVERNMENT BOND	A	国債	3.700%	2030/06/15	3.6%

※先物の売建玉がある場合は、組入上位10銘柄の比率合計を表示していません。 上位10銘柄合計 ー

※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。

※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。なお、当ファンドは分配金を出していません。

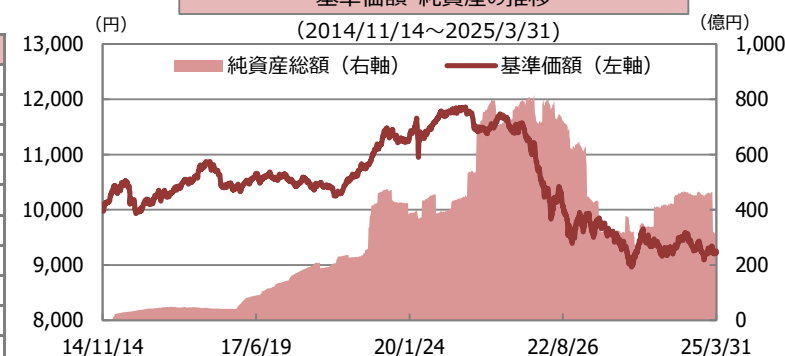
※「ポートフォリオ属性」は、ファンドの現物組入債券等の各特性値（直接利回り、最終利回り等）をその組入比率で加重平均したものです。※「資産別構成」、「債券 種別構成」、「通貨別構成」、「組入上位10銘柄」の比率は、純資産総額に対する割合です。

※「通貨別構成」は、保有する外貨建て資産の比率から、為替予約取引の比率を差し引いた実質的な比率を表示しています。外貨建て資産の値動きによってはマイナスとなる場合があります。※「格付別構成」の比率は、債券ポートフォリオに対するものです。

※「格付別構成」および「組入上位10銘柄」の格付については、所定の基準で採用した格付けを基準に算出しています。※比率の合計が四捨五入の関係で一致しない場合があります。

※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

基準価額・純資産の推移



ピムコ日本債券コア・ファンドⅣ

基準日：2025年3月末

主な投資対象	わが国の債券	形態	追加型株式投資信託	管理報酬等	0.255%（年率）以内
運用会社	ピムコジャパンリミテッド	ベンチマーク	NOMURA-BPI総合	当初設定日	2024年9月11日

運用の特徴	・国内債券(国内発行体の外貨建て債券を円ヘッジしたものも対象)に加え、デリバティブを投資対象。 グローバルな視点での経済分析をベースとした長期的な価値を追求。
ファンド選定のポイント	・グローバルリサーチ体制の寄与や分散された収益源泉から、安定的な収益獲得が期待できる。

【期間別騰落率】

	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	-1.0%	-2.2%	-3.4%	—	—	—

【組入上位10銘柄】

	銘柄名	格付	種別	クーポン	償還日	比率
1	第464回利付国庫債券（2年）	A+	国債	0.400%	2026/9/1	7.3%
2	第175回利付国庫債券（5年）	A+	国債	0.900%	2029/12/20	7.0%
3	第1290回国庫短期証券	A1	国債	0.000%	2025/6/2	5.4%
4	第377回利付国庫債券（10年）	A+	国債	1.200%	2034/12/20	3.7%
5	第189回利付国庫債券（20年）	A+	国債	1.900%	2044/6/20	3.6%
6	第85回利付国庫債券（30年）	A+	国債	2.300%	2054/12/20	3.3%
7	第170回利付国庫債券（20年）	A+	国債	0.300%	2039/9/20	3.3%
8	第191回利付国庫債券（20年）	A+	国債	2.000%	2044/12/20	2.6%
9	第176回利付国庫債券（5年）	A+	国債	1.000%	2029/12/20	2.5%
10	第17回利付国庫債券（40年）	A+	国債	2.200%	2064/3/20	2.4%

上位10銘柄合計 41.1%

【ポートフォリオ属性】

直接利回り	1.1%
最終利回り	1.6%
修正デュレーション	8.8

【債券 種別構成】

種別	比率
国債	65.8%
地方債	0.2%
政保債	—
金融債	—
事業債	17.4%
円建外債	6.5%
MBS	9.4%
ABS	—
現金	0.7%
合計	100.0%

【格付別構成】

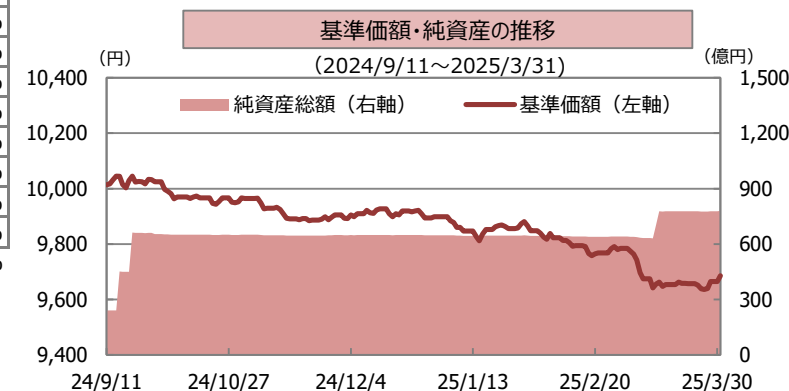
格付	比率
AAA	9.5%
AA	1.1%
A	79.4%
BBB	8.8%
BB以下	1.2%
NR	—

合計 100.0%

【残存年限別構成】

残存年数	比率
1年未満	17.5%
1年以上3年未満	13.1%
3年以上7年未満	18.5%
7年以上11年未満	9.4%
11年以上	41.5%

合計 100.0%



※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。

※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。なお、当ファンドは分配金を出していません。

※「ポートフォリオ属性」は、ファンドの現物組入債券等の各特性値（直接利回り、最終利回り等）を、その組入比率で加重平均したものです。

※「債券 種別構成」、「残存年限別構成」の比率は、デリバティブを除いた純資産総額に対する割合です。「組入上位10銘柄」の比率は、デリバティブを含む純資産総額に対する割合です。

※「格付別構成」の比率は、債券ポートフォリオに対するものです。※格付および「格付別構成」については、運用会社が所定の基準で採用した格付けを基準に表示・算出しています。※比率の合計が四捨五入の関係で一致しない場合があります。

※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

One金利・クレジット型戦略ファンドD

基準日：2025年3月末

主な投資対象	わが国の公社債	形態	追加型株式投資信託	管理報酬等	0.1936%（税込、年率）以内
運用会社	アセットマネジメントOne	ベンチマーク	NOMURA-BPI総合	当初設定日	2024年9月3日

運用の特徴	・内外ファンダメンタルズの状況や市場環境に応じて、デュレーション・イールドカーブ戦略とクレジット戦略の戦略配分を柔軟にコントロール。
ファンド選定のポイント	・景気循環や金融政策の方向性等に基づいたトップダウン戦略と個別銘柄選択によるボトムアップ戦略を組み合わせた運用により、安定的な収益獲得が期待できる。

【期間別騰落率】

	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	-0.9%	-1.8%	-2.9%	—	—	—

【組入上位10銘柄】

	銘柄名	格付	種別	クーポン	償還日	比率
1	3 6 6 回 利付国庫債券（10年）	AAA	国債	0.200%	2032/3/20	4.1%
2	1 9 1 回 利付国庫債券（20年）	AAA	国債	2.000%	2044/12/20	3.7%
3	1 6 5 回 利付国庫債券（20年）	AAA	国債	0.500%	2038/6/20	2.9%
4	7 4 回 利付国庫債券（30年）	AAA	国債	1.000%	2052/3/20	2.5%
5	2 回 武田薬品工業期限前償還条項付劣後債	A	事業債	1.934%	2029/6/25	2.5%
6	1 7 回 利付国庫債券（40年）	AAA	国債	2.200%	2064/3/20	2.5%
7	4 7 0 回 利付国庫債券（2年）	AAA	国債	0.800%	2027/3/1	2.3%
8	3 7 7 回 利付国庫債券（10年）	AAA	国債	1.200%	2034/12/20	2.3%
9	8 5 回 利付国庫債券（30年）	AAA	国債	2.300%	2054/12/20	2.2%
10	3 6 8 回 利付国庫債券（10年）	AAA	国債	0.200%	2032/9/20	2.0%

上位10銘柄合計 27.1%

【ポートフォリオ属性】

直接利回り	1.3%
最終利回り	1.8%
修正デュレーション	8.6
平均残存年数	10.0

【種別構成】

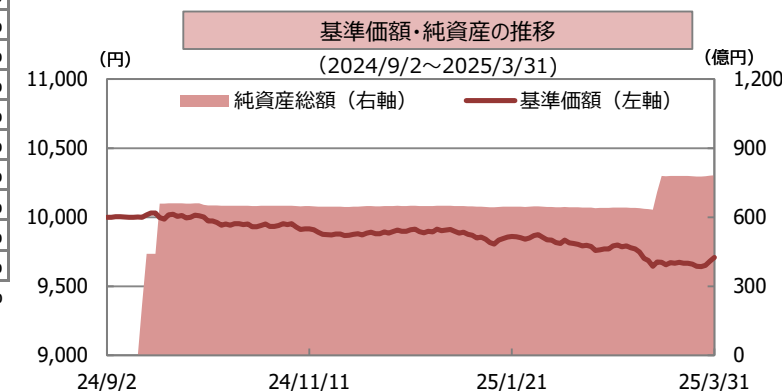
種別	比率
国債	51.9%
地方債	0.6%
政府保証債	—
金融債	—
事業債	42.7%
円建外債	2.3%
RMBS	0.3%
ABS	1.0%
現金等	1.1%
合計	100.0%

【格付別構成】

格付	比率
AAA	52.2%
AA	5.3%
A	36.6%
BBB	4.8%
BB以下	—
NR	1.1%
合計	100.0%

【残存年限別構成】

残存年数	比率
1年未満	2.3%
1年以上3年未満	10.6%
3年以上7年未満	50.0%
7年以上11年未満	8.2%
11年以上	28.9%
合計	100.0%



※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。
※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。なお、当ファンドは分配金を出していません。
※「組入上位10銘柄」、「種別構成」、「格付別構成」、「残存年限別構成」は純資産総額に対する比率です。※「格付別構成」および「組入上位10銘柄」の格付については、所定の基準で採用した格付けを基準に算出しています。
※各利回りは実績を示すものであり、期待利回りを示すものではありません。※「ポートフォリオ属性」の修正デュレーション、各利回り、平均残存年数はキャッシュを考慮に入れた数値です。※「格付別構成」において、現預金は無格付に分類しています。
※「残存年限別構成」において、現預金は1年未満に分類しています。※比率の合計が四捨五入の関係で一致しない場合があります。
※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

ブランディワイン外国債券ファンド

基準日：2025年3月末

主な投資対象	海外の債券	形態	追加型株式投資信託	管理報酬等	運用報酬等：0.418%（税込、年率） 売買委託手数料等：上限0.05%（年率）
運用会社	フランクリン・templton・ジャパン	ベンチマーク	—	当初設定日	2014年3月10日

運用の特徴	・実質利回りの最も高い債券に投資し、ダウンサイドリスクの抑制およびより高い収益追求のために通貨を管理。長期的な視点から国別構成比を調整し、割安な銘柄に投資することでリスク管理を行なう。 ・トータルリターン志向（非ベンチマーク志向）の運用スタイル。
ファンド選定のポイント	・豊富な運用経験を持つ運用者により、一貫した投資哲学に基づく運用が実践されている。大局的かつ中長期的な視点に基づくグローバル経済の分析により、割安な投資機会を的確に捉えた投資アイデアが創出され、ポートフォリオに反映されている。

【期間別騰落率】

	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	+1.9%	-1.7%	+0.6%	-0.2%	+13.5%	+43.0%

【組入上位10銘柄】

	銘柄名	通貨	発行国	格付	クーポン	償還日	比率
1	英国国債	英ポンド	英国	AA-	4.250%	2034/7/31	7.8%
2	英国国債	英ポンド	英国	AA-	4.375%	2054/7/31	6.7%
3	米国国債	米ドル	米国	AA+	4.625%	2035/2/15	6.4%
4	米国国債	米ドル	米国	AA+	4.400%	2026/4/30	6.4%
5	米国国債	米ドル	米国	AA+	4.455%	2026/10/31	6.4%
6	英国国債	英ポンド	英国	AA-	1.250%	2051/7/31	5.5%
7	米国国債	米ドル	米国	AA+	4.420%	2025/10/31	5.5%
8	メキシコ国債	メキシコペソ	メキシコ	BBB	8.000%	2053/7/31	5.5%
9	ドイツ国債	ユーロ	ドイツ	AAA	0.000%	2025/4/16	5.0%
10	ジニーメイ	米ドル	米国	AA+	6.000%	2054/8/1	4.4%

上位10銘柄合計 59.7%

【種別構成】

種別	比率
国債	67.5%
政府関連債	0.9%
社債	2.0%
現金、その他	29.6%
合計	100.0%

【ポートフォリオ属性】

直接利回り	4.9%
最終利回り	5.1%
修正デュレーション	6.6

【通貨別構成】

通貨	比率
ユーロ	45.5%
米ドル	24.2%
メキシコペソ	8.7%
カナダドル	7.0%
韓国ウォン	6.2%
英ポンド	3.8%
ニュージーランドドル	2.9%
中国元	1.1%
日本円	0.5%
その他	0.3%
合計	100.0%

【格付別構成】

格付	比率
AAA	9.0%
AA	73.9%
A	5.7%
BBB	10.5%
BB以下、無格付	0.9%
合計	100.0%



※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。
※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。なお、当ファンドは分配金を出していません。
※「種別構成」は、マザーファンドにおけるキャッシュを含む比率です。※「格付別構成」はマザーファンドにおける債券ポートフォリオに対する比率です。※「通貨別構成」はマザーファンド全体における比率です。
※「ポートフォリオ属性」は、キャッシュを含んだポートフォリオ全体に対する値です。
※「組入上位10銘柄」の比率は、マザーファンドの純資産総額に対する比率です。※「格付別構成」および「組入上位10銘柄」の格付については、所定の基準で採用した格付けを基準に算出しています。
※格付記号の表記に当たっては、所定の表記方法で統一し掲載しています。※比率の合計が四捨五入の関係で一致しない場合があります。
※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

ダイワ欧州債券ファンド

基準日：2025年3月末

主な投資対象	欧州の債券	形態	追加型株式投資信託	管理報酬等	0.308%（税込、年率）
運用会社	大和アセットマネジメント	ベンチマーク	—	当初設定日	2014年9月10日

運用の特徴	・主として、欧州の先進国の国家機関が発行する残存5年超の先進国通貨建ての債券に実質的に投資し、欧州の先進国の債券市場の中長期的な値動きを概ね捉える投資成果をめざす。
ファンド選定のポイント	・明瞭で規律ある運用プロセスの下、効率的な運用が実践されている。 ・十分な経験を有する運用者および組織により継続性が確保されている。

【期間別騰落率】

	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	+1.3%	-3.7%	-2.0%	-2.2%	+0.5%	+4.9%

【資産別構成】

資産	比率
外国債券	96.6%
コール・ローン、その他	3.4%
合計	100.0%

【債券 種別構成】

種別	比率
国債	96.6%
合計	96.6%

【ポートフォリオ属性】

直接利回り	3.0%
最終利回り	3.6%
修正デュレーション	10.3

【格付別構成】

格付	比率
AAA	62.7%
AA	16.1%
A	21.2%
BBB	—
BB以下、無格付	—
合計	100.0%

【通貨別構成】

通貨	比率
ユーロ	80.0%
英ポンド	17.6%
ポーランド・ズロチ	0.7%
デンマーク・クローネ	0.7%
ノルウェー・クローネ	0.5%
スウェーデン・クローネ	0.4%
日本円	0.0%
合計	100.0%

【組入上位10銘柄】

	銘柄名	通貨	クーポン	償還日	比率
1	SPANISH GOVERNMENT BOND	ユーロ	1.250%	2030/10/31	2.6%
2	ITALIAN GOVERNMENT BOND	ユーロ	1.350%	2030/4/1	2.2%
3	GERMAN GOVERNMENT BOND	ユーロ	2.300%	2033/2/15	2.1%
4	ITALIAN GOVERNMENT BOND	ユーロ	3.350%	2035/3/1	2.1%
5	FRENCH GOVERNMENT BOND	ユーロ	2.500%	2030/5/25	2.0%
6	SPANISH GOVERNMENT BOND	ユーロ	4.200%	2037/1/31	1.9%
7	FRENCH GOVERNMENT BOND	ユーロ	1.250%	2036/5/25	1.8%
8	Italy Buoni Poliennali Del Tesoro	ユーロ	6.000%	2031/5/1	1.7%
9	GERMAN GOVERNMENT BOND	ユーロ	1.800%	2053/8/15	1.7%
10	United Kingdom Gilt	英ポンド	4.250%	2036/3/7	1.7%
上位10銘柄合計					20.0%



※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。
※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。なお、当ファンドは分配金を出していません。
※「ポートフォリオ属性」は、ファンドの現物組入債券等の各特性値（直接利回り、最終利回り等）を、その組入比率で加重平均したものです。※「資産別構成」、「債券 種別構成」、「通貨別構成」、「組入上位10銘柄」は、純資産総額に対するものです。
※「格付別構成」は、債券ポートフォリオに対するものです。※「格付別構成」については、所定の基準で採用した格付けを基準に算出しています。※比率の合計が四捨五入の関係で一致しない場合があります。
※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

ダイワ米国債券ファンド

基準日：2025年3月末

主な投資対象	米国の債券	形態	追加型株式投資信託	管理報酬等	0.2981%（税込、年率）
運用会社	大和アセットマネジメント	ベンチマーク	—	当初設定日	2016年3月9日

運用の特徴	・主として、米国の国家機関が発行する残存5年超の米ドル建ての債券に実質的に投資し、米国の債券市場の中長期的な値動きを概ね捉える投資成果をめざす。
ファンド選定のポイント	・明瞭で規律ある運用プロセスの下、効率的な運用が実践されている。 ・十分な経験を有する運用者および組織により継続性が確保されている。

【期間別騰落率】

	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	-0.0%	-1.7%	+1.3%	+1.2%	+9.5%	+5.9%

【資産別構成】

資産	比率
外国債券	98.1%
コール・ローン、その他	1.9%
合計	100.0%

【組入上位10銘柄】

	銘柄名	通貨	クーポン	償還日	比率
1	UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND	米ドル	1.375%	2031/11/15	10.3%
2	United States Treasury Note/Bond	米ドル	0.875%	2030/11/15	8.1%
3	UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND	米ドル	4.000%	2034/2/15	6.6%
4	UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND	米ドル	4.125%	2032/11/15	6.6%
5	United States Treasury Note/Bond	米ドル	0.625%	2030/8/15	6.4%
6	UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND	米ドル	4.625%	2054/5/15	4.9%
7	UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND	米ドル	4.500%	2033/11/15	3.8%
8	United States Treasury Note/Bond	米ドル	3.125%	2044/8/15	3.3%
9	UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND	米ドル	2.875%	2052/5/15	3.3%
10	UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND	米ドル	4.000%	2052/11/15	3.2%

上位10銘柄合計 56.4%

【債券 種別構成】

種別	比率
国債	98.1%
合計	98.1%

【格付別構成】

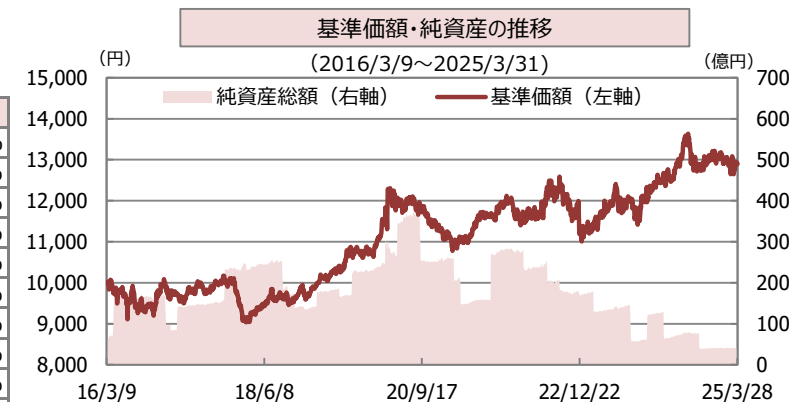
格付	比率
AAA	100.0%
AA	—
A	—
BBB	—
BB以下、無格付	—
合計	100.0%

【ポートフォリオ属性】

直接利回り	3.4%
最終利回り	4.4%
修正デュレーション	10.2

【通貨別構成】

通貨	比率
米ドル	99.0%
日本円	1.0%
合計	100.0%



※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。

※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。なお、当ファンドは分配金を出していません。

※「ポートフォリオ属性」は、ファンドの現物組入債券等の各特性値（直接利回り、最終利回り等）を、その組入比率で加重平均したものです。※「資産別構成」、「債券 種別構成」、「通貨別構成」、「組入上位10銘柄」は、純資産総額に対するものです。

※「格付別構成」は、債券ポートフォリオに対するものです。※「格付別構成」については、所定の基準で採用した格付けを基準に算出しています。※比率の合計が四捨五入の関係で一致しない場合があります。

※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

ダイワ／デカ欧州債券アクティブ・ファンド

基準日：2025年3月末

主な投資対象	欧州の債券	形態	追加型株式投資信託	管理報酬等	0.4851%（税込、年率）
運用会社	大和アセットマネジメント	ベンチマーク	—	当初設定日	2016年9月12日

運用の特徴	・ファンダメンタルズ、テクニカル、センチメントを踏まえ、欧州の債券、通貨に投資する。
ファンド選定のポイント	・投資環境および投資対象資産の投資価値を適切に判断し、ポジションを構築している。

【期間別騰落率】						
	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	+3.0%	-2.0%	+1.2%	+2.2%	+15.3%	+29.6%

【資産別構成】		
資産	比率	
外国債券	94.1%	
外国債券 先物（買建て）	34.8%	
外国債券 先物（売建て）	-26.1%	
コール・ローン、その他	5.9%	

※先物の建玉がある場合は、資産別構成の比率合計を表示していません。 合計

※「コール・ローン、その他」には、外国債券オプションが含まれます。

【債券 種別構成】		
種別	比率	
事業債	33.4%	
国債	22.2%	
州債等	20.8%	
政府機関債	13.5%	
国際機関債	4.2%	
合計	94.1%	

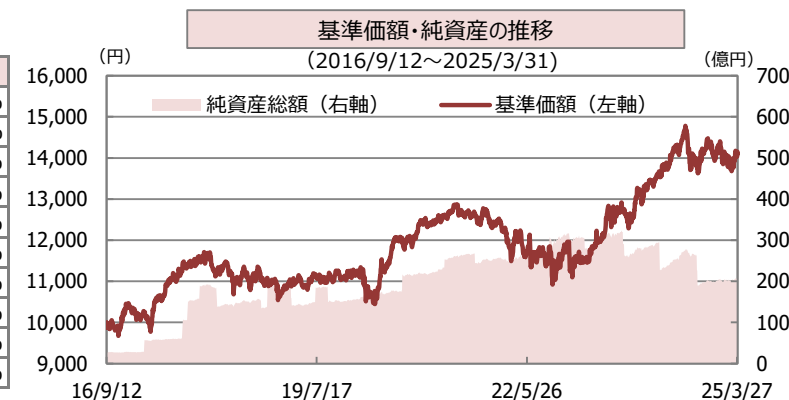
【格付別構成】		
格付	比率	
AAA	50.3%	
AA	27.3%	
A	17.9%	
BBB	4.6%	
BB	—	
合計	100.0%	

【ポートフォリオ属性】		
直接利回り	2.8%	
最終利回り	3.2%	
修正デュレーション	7.4	

【通貨別構成】		
通貨	比率	
ユーロ	100.1%	
ニュージーランド・ドル	0.9%	
豪ドル	0.8%	
メキシコ・ペソ	0.4%	
日本円	0.2%	
ポーランド・ズロチ	0.1%	
デンマーク・クローネ	0.1%	
スイス・フラン	0.1%	
トルコ・リラ	0.0%	
その他	-2.7%	
合計	100.0%	

【組入上位10銘柄】					
	銘柄名	通貨	クーポン	償還日	比率
1	EURO-BUND JUN 25	ユーロ	—	—	-24.3%
2	EURO-SCHATZ JUN 25	ユーロ	—	—	22.7%
3	EURO-BOBL JUN 25	ユーロ	—	—	8.8%
4	EURO-OAT JUN 25	ユーロ	—	—	1.9%
5	EURO BUXL 30YR BOND JUN 25	ユーロ	—	—	-1.9%
6	EU STABILISATION FUND	ユーロ	2.875%	2033/2/16	1.6%
7	ITALIAN GOVERNMENT BOND	ユーロ	4.150%	2039/10/1	1.6%
8	STATE OF HESSE	ユーロ	2.750%	2034/1/10	1.5%
9	ITALIAN GOVERNMENT BOND	ユーロ	4.450%	2043/9/1	1.5%
10	EURO-BTP (ITALY GOVT) JUN 25	ユーロ	—	—	1.5%

※先物の売建玉がある場合は、組入上位10銘柄の比率合計を表示していません。 上位10銘柄合計



※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。

※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。なお、当ファンドは分配金を出していません。

※「ポートフォリオ属性」は、ファンドの現物組入債券等の各特性値（直接利回り、最終利回り等）を、その組入比率で加重平均したものです。※「資産別構成」、「債券 種別構成」、「通貨別構成」、「組入上位10銘柄」の比率は、純資産総額に対するものです。

※「格付別構成」は債券ポートフォリオに対するものです。※「格付別構成」については、所定の基準で採用した格付けを基準に算出しています。※比率の合計が四捨五入の関係で一致しない場合があります。

※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

ダイワ中長期世界債券ファンド

基準日：2025年3月末

主な投資対象	海外の債券	形態	追加型株式投資信託	管理報酬等	0.2981%（税込、年率）
運用会社	大和アセットマネジメント	ベンチマーク	—	当初設定日	2018年9月10日

運用の特徴	・主として、先進国の国家機関が発行する残存5年超の先進国通貨建ての債券に実質的に投資し、先進国の債券市場の中長期的な値動きを概ね捉える投資成果をめざす。
ファンド選定のポイント	・明瞭で規律ある運用プロセスの下、効率的な運用が実践されている。 ・十分な経験を有する運用者および組織により継続性が確保されている。

【期間別騰落率】

	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	+0.5%	-3.0%	-0.1%	0.0%	+5.9%	+8.9%

【資産別構成】

資産	比率
外国債券	97.8%
コール・ローン、その他	2.2%
合計	100.0%

【組入上位10銘柄】

銘柄名	通貨	クーポン	償還日	比率
1 UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND	米ドル	4.500%	2033/11/15	3.3%
2 United States Treasury Note/Bond	米ドル	0.625%	2030/8/15	3.1%
3 UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND	米ドル	1.375%	2031/11/15	2.8%
4 UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND	米ドル	3.625%	2053/2/15	2.0%
5 UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND	米ドル	4.250%	2054/2/15	1.8%
6 United States Treasury Note/Bond	米ドル	3.625%	2043/8/15	1.8%
7 UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND	米ドル	3.875%	2033/8/15	1.6%
8 United States Treasury Note/Bond	米ドル	0.625%	2030/5/15	1.5%
9 UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND	米ドル	4.125%	2032/11/15	1.4%
10 Italy Buoni Poliennali Del Tesoro	ユーロ	5.000%	2034/8/1	1.4%
上位10銘柄合計				20.6%

【債券 種別構成】

種別	比率
国債	97.8%
合計	97.8%

【格付別構成】

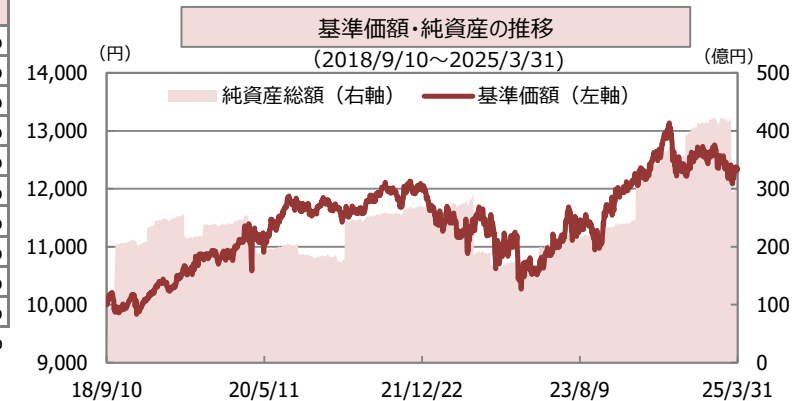
格付	比率
AAA	71.9%
AA	18.0%
A	10.0%
BBB	—
BB以下、無格付	—
合計	100.0%

【ポートフォリオ属性】

直接利回り	3.2%
最終利回り	3.8%
修正デュレーション	10.1

【通貨別構成】

通貨	比率
米ドル	40.0%
ユーロ	33.9%
オフショア人民元	10.1%
英ポンド	7.5%
カナダ・ドル	2.3%
豪ドル	1.6%
メキシコ・ペソ	0.9%
日本円	0.8%
マレーシア・リンギット	0.7%
その他	2.1%
合計	100.0%



※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。

※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。なお、当ファンドは分配金を出していません。

※「ポートフォリオ属性」は、ファンドの現物組入債券等の各特性値（直接利回り、最終利回り等）を、その組入比率で加重平均したものです。※「資産別構成」、「債券 種別構成」、「通貨別構成」、「組入上位10銘柄」は、純資産総額に対するものです。

※「格付別構成」は、債券ポートフォリオに対するものです。※「格付別構成」については、所定の基準で採用した格付けを基準に算出しています。※比率の合計が四捨五入の関係で一致しない場合があります。

※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

フィデリティ外国債券アクティブ・ファンド（為替ヘッジなし）

基準日：2025年3月末

主な投資対象	世界の投資適格債券（除く日本円）	形態	追加型株式投資信託	管理報酬等	管理報酬：0.4675%（税込、年率） 監査費用等：上限0.10%（税込、年率）
運用会社	フィデリティ投信	ベンチマーク	—	当初設定日	2021年3月2日

運用の特徴	・グローバルに幅広く投資機会を求め、超過収益の獲得をめざす債券総合型運用。 運用者の裁量により、機動的な運用が実践されている。
ファンド選定のポイント	・投資機会に応じて機動的な投資判断を行うことで、金利、クレジットのそれぞれの戦略から超過収益を獲得することが期待できる。

【期間別騰落率】

	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	+0.9%	-2.9%	+1.7%	+1.7%	+17.7%	—

【組入上位10銘柄】

	銘柄名	種別	格付	通貨	クーポン	償還日	比率
1	USTN 4.25% 11/15/34	国債	AAA	USD	4.250%	2034/11/15	7.0%
2	GERMANY GOVT 2.6% 08/15/34 RGS	国債	AAA	EUR	2.600%	2034/8/15	5.9%
3	GERMANY GOVT 2.2% 02/15/34 RGS	国債	AAA	EUR	2.200%	2034/2/15	5.4%
4	USTN 4% 07/31/29	国債	AAA	USD	4.000%	2029/7/31	3.8%
5	KFW (UNGTD) 5.125% 09/29/25	政府保証債/政府機関債	AAA	USD	5.125%	2025/9/29	3.8%
6	USTN 3.75% 08/31/31	国債	AAA	USD	3.750%	2031/8/31	3.7%
7	USTB 4.5% 11/15/54	国債	AAA	USD	4.500%	2054/11/15	3.1%
8	USTN 4.25% 01/31/30	国債	AAA	USD	4.250%	2030/1/31	2.9%
9	UMBS 30YR 3% 04/01/2055 #TBA	証券化債券	AAA	USD	3.000%	2055/4/1	2.7%
10	UK GILT .875% 07/31/33 RGS	国債	AA	GBP	0.875%	2033/7/31	2.6%

上位10銘柄合計 40.9%

【種別構成】

種別	比率
国債	65.8%
政府保証債/政府機関債	4.6%
社債	20.7%
証券化債券	12.1%
債券先物	0.7%
その他	—
現預金	-3.9%
合計	100.0%

【格付別構成】

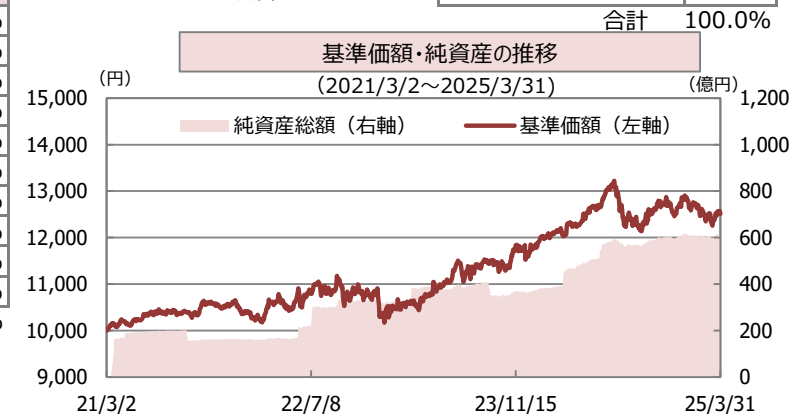
格付	比率
AAA	64.7%
AA	12.4%
A	12.3%
BBB	10.6%
合計	100.0%

【ポートフォリオ属性】

直接利回り	3.7%
最終利回り	4.4%
修正デュレーション	5.1

【通貨別構成】

通貨	比率
米ドル	50.2%
ユーロ	24.5%
中国人民元	10.5%
英ポンド	4.2%
カナダ・ドル	3.4%
豪ドル	2.5%
韓国ウォン	1.8%
タイ・バーツ	0.4%
スイス・フラン	0.4%
その他	2.1%
合計	100.0%



※当ファンドは、信託財産留保額として、換金申込受付日の翌営業日の基準価額に0.10%の率を乗じて得た額が別途かかります。

※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。

※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。なお、当ファンドは分配金を出していません。

※「種別構成」は、マザーファンドにおけるキャッシュを含む比率です。※「格付別構成」はマザーファンドにおける債券ポートフォリオに対する比率です。※「通貨別構成」はファンドの純資産額に対する比率です。

※「組入上位10銘柄」の比率は、マザーファンドにおける純資産額に対する比率です。※比率の合計が四捨五入の関係で一致しない場合があります。

※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

ウエリントン・グローバル総合債券（除く日本）ファンド
クラスS Q5受益証券（円ヘッジ無、分配金有）（ケイマン籍、円建）

基準日：2025年3月末

主な投資対象	海外の債券	形態	ケイマン籍信託型外国投資信託/円建て	管理報酬等	運用報酬：0.45%（年率） 管理費用：上限 0.25%（年率）
運用会社	ウエリントン・マネージメント・カンパニー	ベンチマーク	ブルームバーグ・グローバル 総合債券指数（除く日本）	組入開始日	2013年4月3日

運用の特徴	・国債、政府関連債、社債、証券化商品等に分散投資する。 ・複数の運用者から構成されるマルチマネージャー運用を通じて超過収益の源泉を分散する。
ファンド選定のポイント	・超過収益の源泉が効率的に分散されており、リスクを抑制しつつ、安定的に超過収益を獲得することが期待される。 ・各専門分野に特化した経験豊富な人材からなる運用チームで、多角的な観点から投資機会の分析・判断がなされている。

【期間別騰落率】

	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	-0.2%	-2.7%	+2.2%	+14.1%	+46.6%	+80.4%

【組入上位10銘柄*】

	銘柄名	通貨	発行国・地域	クーポン	償還日	比率
1	IRS SEK 5 Fixed 2.4400% 03-19-30	SEK	スウェーデン	2.44%	2030/3/19	3.5%
2	IRS EUR Float 0.0000% 03-19-30	EUR	ユーロ	—	2030/3/19	3.5%
3	IRS NZD Float 3.67000000% 03-19-28	NZD	ニュージーランド	3.67%	2028/3/19	2.6%
4	US Treasury NB 4.5000% 05-31-29	USD	米国	4.50%	2029/5/31	2.1%
5	Aust Govt Bond RgSS 4.7500% 06-21-54	AUD	オーストラリア	4.75%	2054/6/21	1.9%
6	IRS USD Float 0.0000% 01-31-32	USD	米国	—	2032/1/31	1.6%
7	IRS CNY REC Float 1.990000000% 03-19-30	CNY	中国	1.99%	2030/3/19	1.5%
8	UMBS TBA 30YR 5.5000% 04-01-55	USD	米国	5.50%	2055/4/1	1.5%
9	China Govt Bond 2.6000% 09-15-30	CNY	中国	2.60%	2030/9/15	1.4%
10	US Treasury NB 1.7500% 08-15-41	USD	米国	1.75%	2041/8/15	1.3%

* 現金および短期資産を除きます。

上位10銘柄合計 20.9%

【種別構成】

種別	比率
国債*	40.2%
社債	24.9%
証券化商品	18.0%
政府関連債	16.9%

合計 100.0%

* 現金および短期資産等を含みます。

【格付別構成】

格付別	比率
Aaa	45.2%
Aa*	12.1%
A	21.2%
Baa	21.5%
Ba以下、無格付	0.1%

合計 100.0%

* 現金および短期資産を含みます。

【ポートフォリオ属性】

直接利回り	3.8%
最終利回り	4.1%
修正デュレーション	5.0

【通貨別構成*】

通貨	比率
米ドル	49.7%
ユーロ	24.6%
中国人民元	9.2%
英ポンド	4.3%
豪ドル	3.3%
カナダ・ドル	2.3%
韓国ウォン	1.3%
日本円	1.1%
その他	4.3%

合計 100.0%

* 通貨エクスポージャーベース



※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。

※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。※「基準価額・純資産の推移」は分配金再投資基準価額を表示しています。

※「種別構成」、「格付別構成」の比率、および「組入上位10銘柄」の比率はファンドの純資産総額を基準として算出しています。※ポートフォリオデータはウエリントン・マネージメント計測値です。

※「格付別構成」については、所定の基準で採用した格付けを基準に算出しています。※上記の銘柄は、当ポートフォリオにおける全ての売買銘柄もしくは推奨銘柄を代表するものではありません。

また、これらの銘柄への投資が過去に利益を生じたこと、もしくは将来に利益となり得ることを示唆するものではありません。これらの銘柄の一部もしくは全てを将来も当ポートフォリオにて保有することを保証するものではありません。

※比率の合計が四捨五入の関係で一致しない場合があります。

※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

グローバル・コア債券ファンド（ケイマン籍、円建）

基準日：2025年3月末

主な投資対象	世界の公社債	形態	ケイマン籍信託型外国投資信託/円建て	管理報酬等	運用報酬：上限 0.30%（年率） 管理費用：上限 0.08%（年率） 下限 4万米ドル（年額）
運用会社	PGIMジャパン	ベンチマーク	ブルームバーグ・グローバル 総合インデックス（除く日本円）	運用開始日	2015年9月9日

運用の特徴	・グローバル債券市場の国、通貨、セクター、発行体に広く分散投資する。 ・ファンドの債券ポジションに関わりなく、投資対象通貨の売り・買いポジションをアクティブにとることができる。
ファンド選定のポイント	・豊富な経験を持つ運用者は、クレジットおよび金利・通貨における収益機会を幅広く分析し、積極的かつ一貫した投資戦略を展開している。

【期間別騰落率】

	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	-0.1%	-2.1%	+2.8%	+3.2%	+23.5%	+43.1%

【組入上位10銘柄】

	銘柄名	種別	通貨	発行国	クーポン	償還日	比率
1	TREASURY NOTE	国債	米ドル	米国	3.500%	2033/2/15	2.0%
2	ITALY REP OF MTN	政府系債券	英ポンド	イタリア	6.000%	2028/8/4	1.5%
3	HONG KONG GOVT OF MTN RegS	政府系債券	オフショア人民元	香港	3.300%	2033/6/7	1.3%
4	TREASURY NOTE (2OLD)	国債	米ドル	米国	4.375%	2032/1/31	1.2%
5	AGRICULTURAL DEV BK OF CHINA RegS	政府系債券	オフショア人民元	中華人民共和国	3.800%	2030/10/27	1.1%
6	HELLENIC REP OF	国債	ユーロ	ギリシャ	0.750%	2031/6/18	1.0%
7	TREASURY NOTE	国債	米ドル	米国	4.875%	2026/4/30	1.0%
8	ELMW7_20-4A A1RR 144A	証券化債券	米ドル	米国	5.915%	2037/10/17	0.9%
9	OHACP_24-17A A 144A	証券化債券	米ドル	米国	5.722%	2038/1/18	0.9%
10	MDPK_19-34A A1RR 144A	証券化債券	米ドル	米国	5.678%	2037/10/16	0.9%

※政府系債券・・・政府保証債/政府機関債

上位10銘柄合計

11.8%

【種別構成】

種別	比率
国債	18.1%
政府保証債/政府機関債	25.0%
社債	31.5%
証券化債券	21.0%
現預金、その他	4.5%
合計	100.0%

【格付別構成】

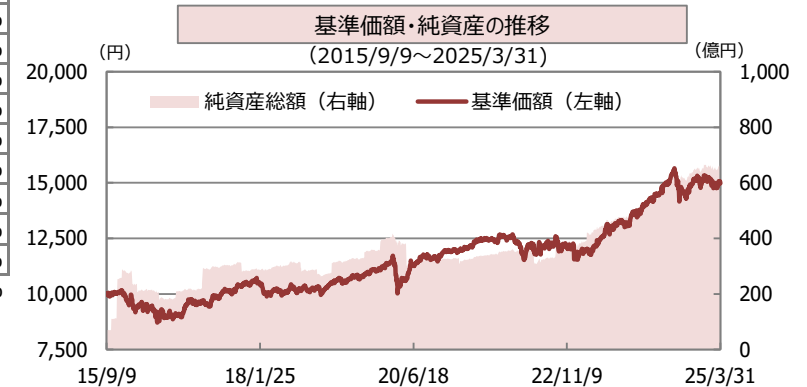
格付	比率
AAA	28.7%
AA	13.1%
A	26.7%
BBB	26.8%
BB	3.5%
B	0.8%
CCC以下、無格付	0.4%
合計	100.0%

【ポートフォリオ属性】

直接利回り	4.2%
最終利回り	4.8%
修正デュレーション	6.2

【通貨別構成】

通貨	比率
米ドル	42.5%
ユーロ	34.4%
オフショア人民元	9.7%
英ポンド	6.1%
カナダ・ドル	2.8%
豪ドル	1.3%
スイス・フラン	0.6%
メキシコ・ペソ	0.3%
スウェーデン・クローナ	0.3%
その他	2.0%
合計	100.0%



※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。
※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。なお、当ファンドは分配金を出していません。※実際に運用が開始された2015年9月9日からのデータを掲載しています。
※「種別構成」、「通貨別構成」、「組入上位10銘柄」の比率は、ファンドの純資産総額に対するものです。「格付別構成」は、債券ポートフォリオに対するものです。ここでいう純資産総額とは運用会社内システムにて算出したファンド時価総額であり、基準価額算出を行なう管理会社が集計した金額とは異なります。※「ポートフォリオ属性」は、ファンドの現物組入債券等の各特性値（直接利回り、最終利回り等）を、その組入比率で加重平均したものです。
※「格付別構成」については、所定の基準で採用した格付けを基準に算出しています。※比率の合計が四捨五入の関係で一致しない場合があります。
※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

ブルーベイ欧州総合債券ファンド（ケイマン籍、円建）

基準日：2025年3月末

主な投資対象	欧州の債券	形態	ケイマン籍信託型外国投資信託/円建て	管理報酬等	運用報酬：0.34%（年率） 管理手数料：0.15%（年率）
運用会社	RBCグローバル・アセット・マネジメント（UK）	ベンチマーク	ブルームバーグ・ユーロ総合債券インデックス	当初設定日	2016年3月9日

運用の特徴	- 主に欧州の投資適格債券に投資を行なう。 - ソブリン・クレジットを中心にマーケットの変化を的確に捉えた機動的な運用を行なう。
ファンド選定のポイント	・ファンダメンタルズやマーケットの変化を機敏に捉え、下方リスクと収益性のバランスを的確に判断した上で、機動的かつ積極的な投資戦略が展開されている。

【期間別騰落率】

	1か月	3か月	6か月	1年	3年	5年
ファンド	+1.2%	-1.6%	+1.1%	+1.6%	+17.0%	+36.3%

【組入上位10銘柄】

	銘柄名	種別	格付	通貨	クーポン	償還日	比率
1	BGB 3.1 06/22/35	国債	AA	ユーロ	3.100%	2035/6/22	4.1%
2	DBR 0 1/2 08/27 REGS	国債	AAA	ユーロ	0.500%	2027/8/15	3.5%
3	UKT 4 3/8 07/54 REGS	国債	AA	英ポンド	4.375%	2054/7/31	3.3%
4	BKO 2.9 06/26 REGS	国債	AAA	ユーロ	2.900%	2026/6/18	2.7%
5	BTPS 1.6 06/26 REGS	国債	BBB	ユーロ	1.600%	2026/6/1	2.6%
6	SPGB 0.7 04/30/32	国債	A	ユーロ	0.700%	2032/4/30	1.9%
7	DBR 2.4 11/30 REGS	国債	AAA	ユーロ	2.400%	2030/11/15	1.6%
8	MEX 4 03/15/2115	国債	BBB	ユーロ	4.000%	2115/3/15	1.6%
9	KFW 0 09/31 REGS	政府保証債/政府機関債	AAA	ユーロ	—	2031/9/15	1.3%
10	SPGB 3.45 10/31/34	国債	A	ユーロ	3.450%	2034/10/31	1.2%

上位10銘柄合計 23.6%

【種別構成】

種別	比率
国債	55.6%
政府保証債/政府機関債	8.3%
社債	35.1%
証券化債券	—
債券先物	-0.1%
現預金、その他	1.1%
合計	100.0%

【格付別構成】

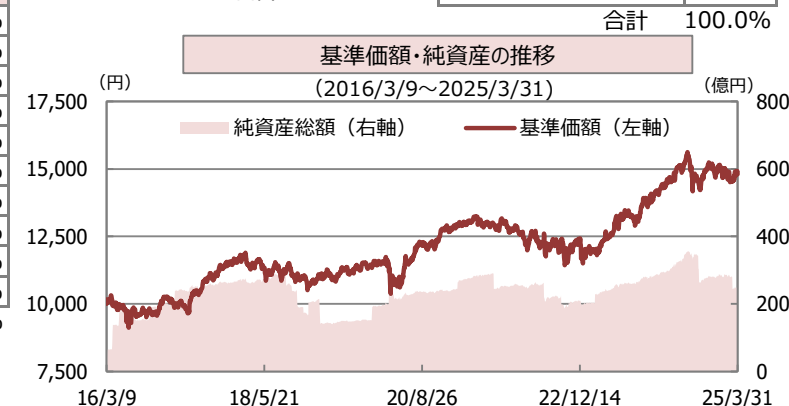
格付	比率
AAA	18.8%
AA	17.0%
A	20.5%
BBB	38.7%
BB以下、無格付	5.0%
合計	100.0%

【ポートフォリオ属性】

直接利回り	3.2%
最終利回り	3.6%
修正デュレーション	5.3

【通貨別構成】

通貨	比率
ユーロ	96.0%
日本円	2.9%
イスラエル・シェケル	2.4%
米ドル	0.8%
ポーランド・ズウォティ	0.0%
スイス・フラン	0.0%
ノルウェー・クローネ	-0.1%
英ポンド	-2.0%
合計	100.0%



※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。
※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。なお、当ファンドは分配金を出していません。
※「種別構成」、「格付別構成」、「通貨別構成」の比率、および「組入上位10銘柄」の保有比率は当ファンドの純資産総額に対するものです。ここでいう純資産総額とはブルーベイ・アセット・マネジメントにて算出したファンド時価総額であり、基準価額算出を行なう管理会社が集計した金額とは異なります。また、「ポートフォリオ属性」の値についてもブルーベイ・アセット・マネジメントの計測値です。※「種別構成」における債券先物の保有比率については、保有建玉における評価損益合計を示しています。
※「格付別構成」および「組入上位10銘柄」の格付については、所定の基準で採用した格付けを基準に算出しています。なお、その際各格付けに付与される符号（±）については取り除き、AA、A、BBB、BB、Bに分類し算出しています。現預金は無格付に分類しています。※比率の合計が四捨五入の関係で一致しない場合があります。
※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

ダイワ・ディスカバリー・ファンド・シリーズ

ダイワ・コア・ボンド・ストラテジー・ファンド（ノンヘッジ・クラス）（ケイマン籍、円建）

基準日：2025年3月末

主な投資対象	米ドル建ての債券等	形態	ケイマン籍の外国投資信託/円建	管理報酬等	0.615%程度（年率）
運用会社	グッゲンハイム・パートナーズ・インベストメント・マネジメント	ベンチマーク	ブルームバーグ米国総合指数	組入開始日	2017年9月11日

運用の特徴	・米ドル建ての複数種別の債券等に投資し、利子収入と値上がり益の適切と考えられる組み合わせによりトータルリターンを最大化をめざす。
ファンド選定のポイント	・市場で見過ごされている収益性が高いセクターや銘柄に着目し、リスクを深く精査している。 その結果、収益性および効率性が高いポートフォリオが構築されている。

【期間別騰落率】

	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	-1.0%	-5.0%	+1.8%	-1.0%	+6.6%	+17.8%

【組入上位10銘柄】

	銘柄名	種別	クーポン	償還日	比率
1	UMBS 30YR TBA(REG A)	エージェンシーRMBS	3.000%	2025/5/13	4.3%
2	FN CB9980	エージェンシーRMBS	5.500%	2055/2/1	4.3%
3	FR SD7432	エージェンシーRMBS	5.000%	2055/1/1	3.7%
4	UMBS 30YR TBA(REG A)	エージェンシーRMBS	4.500%	2025/5/13	2.1%
5	T 4.125 11/30/2029	米国債	4.125%	2029/11/30	1.9%
6	UMBS 15YR TBA(REG B)	エージェンシーRMBS	5.000%	2025/5/15	1.8%
7	TII 1.875 07/15/2034	米国債	1.875%	2034/7/15	1.6%
8	T 4.125 11/30/2031	米国債	4.125%	2031/11/30	1.4%
9	TII 2.125 04/15/2029	米国債	2.125%	2029/4/15	1.3%
10	GNMA2 30YR TBA(REG C)	エージェンシーRMBS	5.000%	2025/4/21	1.0%

上位10銘柄合計 23.4%

【種別構成】

種別	比率
ABS	24.7%
バンクローン	1.6%
RMBS	31.4%
CMBS	4.9%
投資適格社債	15.6%
ハイイールド債券	5.0%
地方債	1.1%
優先証券	2.6%
米国債および政府機関債	11.5%
ソブリン債（除く米国）	0.2%
その他*	1.3%
合計	100.0%

【通貨別構成】

通貨	比率
米ドル	99.4%
ユーロ	0.3%
英国債券	0.3%
合計	100.0%

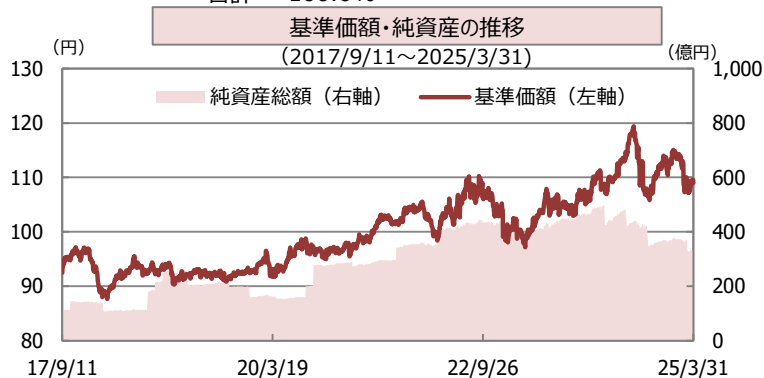
【ポートフォリオ属性】

直接利回り	5.3%
最終利回り	5.4%
修正デュレーション	6.7
実効デュレーション	5.3

【格付別構成】

格付	比率
AAA	44.8%
AA	6.3%
A	17.3%
BBB	20.7%
BB	5.6%
B	3.2%
CCC以下	1.3%
無格付け	0.8%
合計	100.0%

*キャップスワップ、CDS、金利スワップ、ETF、先物取引、オプション、私募、レボおよびトータルリターンスワップを含む



※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。

※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。なお、当ファンドは分配金を出していません。

※比率は、現金等を除いたポートフォリオに対するものです。※「格付別構成」については、所定の基準で採用した格付けを基準に算出しています。

※上記は、現地月末時点のデータに基づきます。※比率の合計が四捨五入の関係で一致しない場合があります。

※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

ロード・アベット・グローバル・ファンズ・I・ピーエルシー – ロード・アベット・ハイイールド・ファンド – クラス I – 円建て累積投資クラス

基準日：2025年3月末

主な投資対象	米国のハイ・イールド債券等	形態	アイルランド籍外国投資法人/円建て	管理報酬等	投資顧問会社報酬：年率0.60% 管理事務代行および保管報酬： ：(上限)年率0.15%
運用会社	ロード・アベット・アンド・カンパニー	ベンチマーク	—	当初設定日	2019年3月6日

運用の特徴	・マクロ的観点からのトップダウン分析と企業分析に基づくボトムアップ分析の融合による運用。
ファンド選定のポイント	・経験豊富な運用者がアナリストと協働し、トップダウンとボトムアップの観点からクレジットリスクを的確に判断している。

【種別構成】

種別	比率
国債	0.1%
社債	93.5%
その他	4.1%
キャッシュ	2.3%
合計	100.0%

【ポートフォリオ属性】

直接利回り	7.4%
最終利回り	8.5%
実効デュレーション	3.4

【通貨別構成】

通貨	比率
米ドル	100.0%
英ポンド	0.0%
合計	100.0%

【格付別構成】

格付	比率
BBB	1.7%
BB	42.9%
B	40.8%
CCC以下	12.0%
無格付け	2.6%
合計	100.0%

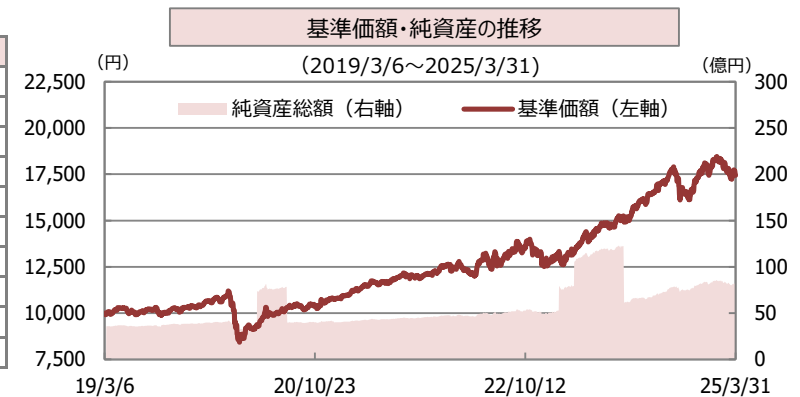
【期間別騰落率】

	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	-2.2%	-4.6%	+5.3%	+6.0%	+37.7%	+96.8%

【組入上位10銘柄】

	銘柄名	通貨	発行国	格付	種別	クーポン	償還日	比率
1	Vistra Operations Co LLC 7.75% 10/15/2031	米ドル	米国	BB	社債	7.750%	2031/10/15	0.6%
2	CSC Holdings LLC 11.25% 5/15/2028	米ドル	米国	CCC	社債	11.250%	2028/5/15	0.5%
3	Venture Global LNG Inc 9.5% 2/1/2029	米ドル	米国	BB	社債	9.500%	2029/2/1	0.5%
4	CCO Holdings LLC / CCO Holdings Capital Corp 4.75% 3/1/2030	米ドル	米国	BB	社債	4.750%	2030/3/1	0.5%
5	American Airlines Inc 7.25% 2/15/2028	米ドル	米国	BB	社債	7.250%	2028/2/15	0.5%
6	Nissan Motor Co Ltd 4.81% 9/17/2030	米ドル	米国	BB	社債	4.810%	2030/9/17	0.5%
7	Hughes Satellite Systems Corp 6.625% 8/1/2026	米ドル	米国	CCC	社債	6.625%	2026/8/1	0.5%
8	JetBlue Airways Corp / JetBlue Loyalty LP 9.875% 9/20/2031	米ドル	米国	BB	社債	9.875%	2031/9/20	0.4%
9	Iron Mountain Inc 5.625% 7/15/2032	米ドル	米国	BB	社債	5.625%	2032/7/15	0.4%
10	EMRLD Borrower LP / Emerald Co-Issuer Inc 6.625% 12/15/2030	米ドル	米国	BB	社債	6.625%	2030/12/15	0.4%

上位10銘柄合計 4.8%



※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。
 ※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。なお、当ファンドは分配金を出していません。
 ※「種別構成」、「格付別構成」、「通貨別構成」、「組入上位10銘柄」の比率は、ファンドの純資産総額に対するものです。「格付別構成」および「組入上位10銘柄」の格付については、所定の基準で採用した格付けを基準に算出しています。
 ※比率の合計が四捨五入の関係で一致しない場合があります。
 ※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

リーガル・アンド・ジェネラル・SICAV－
L&Gグローバル総合債券ファンド（除く日本）-クラスC 投資証券（円建）

基準日：2025年3月末

主な投資対象	世界の投資適格債券	形態	ルクセンブルグ籍の外国投資法人/円建て	管理報酬等	運用報酬等：0.29%（年率） 事務代行費用等：最大 0.06%（年率）
運用会社	リーガル・アンド・ジェネラル・インベストメント・マネジメント	ベンチマーク	ブルームバーグ・グローバル総合インデックス （除く日本円・円ベース）	当初設定日	2023年9月11日

運用の特徴	・グローバルに投資機会を追求、マクロ・テーマを掘り下げることにより経済サイクルを通じた安定的なリターンの獲得を目指す。 ・ローカルな知見や専門性を活かした戦術的なポートフォリオ運用を行なう。
ファンド選定のポイント	・トップダウンとボトムアップを合わせたグローバル債券運用であり、金利戦略を重視しながら、市場変化を捉えた柔軟なポートフォリオ運営により投資効率の高い安定した運用が期待できる。

【債券 種別構成】

種別	比率
国債	61.6%
政府保証債/政府機関債	－
社債	22.1%
証券化債券	13.5%
その他	-0.0%
現預金	2.8%
合計	100.0%

【ポートフォリオ属性】

直接利回り	3.8%
最終利回り	4.1%
修正デュレーション	6.5

【通貨別構成】

通貨	比率
米ドル	51.9%
ユーロ	24.4%
英ポンド	4.1%
人民元	10.4%
カナダ・ドル	2.8%
豪ドル	1.2%
韓国ウォン	1.2%
インドネシア・ルピア	0.4%
スイス・フラン	0.5%
その他	2.9%
合計	100.0%

【格付別構成】

格付	比率
AAA	7.8%
AA	42.2%
A	19.3%
BBB	15.7%
BB以下、無格付*	15.0%
合計	100.0%

* 現預金を含みます。

【期間別騰落率】

	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	-0.1%	-2.0%	+2.2%	+2.4%	－	－

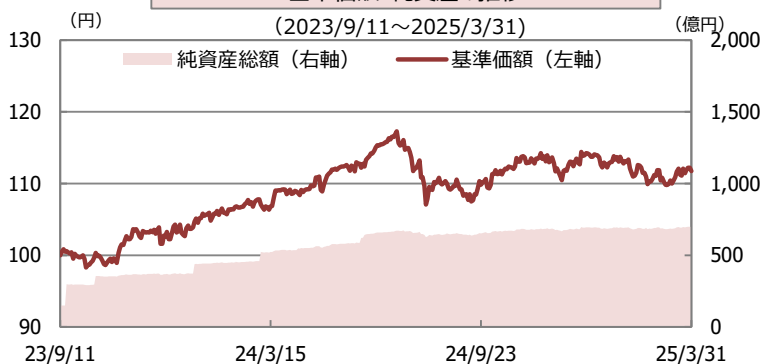
【資産別構成】

資産	比率
外国債券	97.2%
現預金、その他	2.8%
合計	100.0%

【組入上位10銘柄】

	銘柄名	通貨	クーポン	償還日	比率
1	T 4.5 15-Jul-2026	米ドル	4.500%	2026/7/15	3.9%
2	T 5.5 15-Aug-2028	米ドル	5.500%	2028/8/15	3.3%
3	CGB 2.8 15-Nov-2032	人民元	2.800%	2032/11/15	3.2%
4	UKT 1.625 22-Oct-2054	英ポンド	1.625%	2054/10/22	3.1%
5	CGB 2.55 15-Oct-2028	人民元	2.550%	2028/10/15	2.6%
6	T 4.625 30-Jun-2026	米ドル	4.625%	2026/6/30	2.5%
7	T 2.5 15-Feb-2045	米ドル	2.500%	2045/2/15	2.0%
8	T 4.625 30-Sep-2028	米ドル	4.625%	2028/9/30	1.9%
9	SPGB 2.8 31-May-2026	ユーロ	2.800%	2026/5/31	1.6%
10	T 4.5 15-May-2027	米ドル	4.500%	2027/5/15	1.6%
上位10銘柄合計					25.9%

基準価額・純資産の推移



※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。※基準価額の計算において信託報酬は計上されています。

※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。なお、当ファンドは分配金を出していません。

※「ポートフォリオ属性」は、ファンドの現物組入債券等の各特性値（直接利回り、最終利回り等）を、その組入比率で加重平均したものです。※「資産別構成」、「債券 種別構成」、「格付別構成」、「通貨別構成」、「組入上位10銘柄」は、純資産総額に対するものです。※「格付別構成」については、所定の基準で採用した格付けを基準に算出しています。※「組入上位10銘柄」には現預金は含まれていません。※比率の合計が四捨五入の関係で一致しない場合があります。

※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

T. ロウ・プライス新興国債券オープンM

基準日：2025年3月末

主な投資対象	新興国の政府および政府機関等の発行する米ドル建ての債券等	形態	追加型株式投資信託	管理報酬等	0.649%（税込、年率）
運用会社	三井住友DSアセットマネジメント	ベンチマーク	JPモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・グローバル・ダイバーシファイド（円換算）	当初設定日	2007年8月10日

運用の特徴	・新興国における政治・経済と債券市場の分析を踏まえ、中長期的な観点から割安と判断される新興国の債券に投資する運用。
ファンド選定のポイント	・明確な運用哲学の下、新興国の債券・為替市場について深い知識と豊富な運用経験を持つ運用責任者が、合理的な投資判断を行なっている。これにより収益機会を的確に捉えた超過収益の実現が期待される。

【期間別騰落率】

	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	-0.4%	-3.7%	+4.3%	+4.6%	+32.4%	+65.1%

【組入上位10銘柄】

	銘柄名	通貨	種別	格付	クーポン	残存年数	比率
1	REPUBLIC OF SOUTH AFRICA 7.1 11/19/36	米ドル	国債	BB	7.100%	11.6	1.8%
2	IVORY COAST 6.125 06/15/33	米ドル	国債	BB	6.125%	8.2	1.5%
3	EXPORT-IMPORT BK INDIA 3.25 01/15/30	米ドル	特殊債	BBB-	3.250%	4.8	1.4%
4	ARAB REPUBLIC OF EGYPT 8.5 01/31/47	米ドル	国債	B-	8.500%	21.8	1.3%
5	REPUBLIC OF PANAMA 6.4 02/14/35	米ドル	国債	BBB-	6.400%	9.9	1.2%
6	DOMINICAN REPUBLIC 4.5 01/30/30	米ドル	国債	BB	4.500%	4.8	1.1%
7	REPUBLIC OF ARGENTINA FL 01/09/38	米ドル	国債	CCC（変動利付）		12.8	1.1%
8	STATE OF QATAR 4.817 03/14/49	米ドル	国債	AA	4.817%	24.0	1.1%
9	REPUBLIC OF ANGOLA 8.75 04/14/32	米ドル	国債	B-	8.750%	7.0	1.1%
10	OMAN GOV INTERNTL BOND 5.625 01/17/28	米ドル	国債	BBB-	5.625%	2.8	1.0%

上位10銘柄合計 12.6%

【種別構成】

種別	比率
国債	66.8%
地方債	-
特殊債	2.3%
社債等	26.4%
短期金融商品等	4.5%
合計	100.0%

【通貨別構成】

通貨	比率
米ドル	92.3%
ユーロ	3.0%
南アフリカランド	0.2%
短期金融商品等	4.5%
合計	100.0%

【ポートフォリオ属性】

直接利回り	6.0%
最終利回り	6.8%
デュレーション	6.5

【格付別構成】

格付	比率
AAA	-
AA	6.5%
A	4.9%
BBB	35.4%
BB以下	47.9%
無格付け	0.8%
短期金融商品等	4.5%
合計	100.0%

基準価額・純資産の推移
(2007/8/10～2025/3/31)

※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。
※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。なお、当ファンドは分配金を出していません。※「基準価額・純資産の推移」は分配金再投資基準価額を表示しています。
※「種別構成」、「格付別構成」、「通貨別構成」、「組入上位10銘柄」の比率は、当該ファンドにおける、純資産総額に対する比率です。
※「ポートフォリオ属性」は、マザーファンドにおける、ファンド全体に対する値です。※「格付別構成」および「組入上位10銘柄」の格付については、所定の基準で採用した格付けを基準に算出しています。※比率の合計が四捨五入の関係で一致しない場合があります。
※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

エマージング・マーケット債券ファンド（ケイマン籍、円建）

基準日：2025年3月末

主な投資対象	新興国の債券	形態	ケイマン籍信託型外国投資信託/円建て	管理報酬等	運用報酬：上限 0.52%（年率） 管理費用：上限 0.08%（年率） 下限 4万米ドル（年額）
運用会社	PGIMジャパン	ベンチマーク	JP モルガン・エマージング・マーケット・ボンド・ インデックス・グローバル・ダイバースファイド（円ヘッジなし）	運用開始日	2016年3月9日

運用の特徴	・新興国の政府および政府機関等の発行する米ドル建の債券等に投資することで、利子収入の獲得と中長期的な信託財産の成長をめざす。
ファンド選定のポイント	・投資対象国のリスクと収益性を踏まえた上で、マーケットサイクルに応じた適切なポジション構築が行なわれている。

【期間別騰落率】

	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	-1.8%	-2.9%	+5.1%	+4.9%	+35.9%	+72.6%

【組入上位10銘柄】

銘柄名	債券種別	発行国	通貨	クーポン	償還日	比率
1 SERBIA REP OF RegS	政府保証債/政府機関債	セルビア	ユーロ	1.500%	2029/6/26	1.2%
2 ROMANIA REP OF RegS	政府保証債/政府機関債	ルーマニア	米ドル	6.625%	2028/2/17	1.1%
3 SAUDI ARABIA KINGDOM OF MTN RegS	政府保証債/政府機関債	サウジアラビア	米ドル	4.500%	2046/10/26	0.9%
4 DOMINICAN REP OF RegS	政府保証債/政府機関債	ドミニカ共和国	米ドル	6.000%	2028/7/19	0.9%
5 GHANA REP OF RegS	政府保証債/政府機関債	ガーナ	米ドル	5.000%	2029/7/3	0.9%
6 MEXICO CITY ARPT TR RegS	政府保証債/政府機関債	メキシコ	米ドル	5.500%	2047/7/31	0.9%
7 EGYPT GOVT OF MTN RegS	政府保証債/政府機関債	エジプト	ユーロ	6.375%	2031/4/11	0.9%
8 DOMINICAN REP OF RegS	政府保証債/政府機関債	ドミニカ共和国	米ドル	5.500%	2029/2/22	0.8%
9 TURKEY REP OF	政府保証債/政府機関債	トルコ	米ドル	9.375%	2029/3/14	0.8%
10 EGYPT GOVT OF MTN RegS	政府保証債/政府機関債	エジプト	ユーロ	5.625%	2030/4/16	0.8%

上位10銘柄合計 9.1%

【種別構成】

種別	比率
政府保証債/政府機関債	92.1%
社債	3.3%
国債	1.3%
現預金、その他	3.3%
合計	100.0%

【通貨別構成】

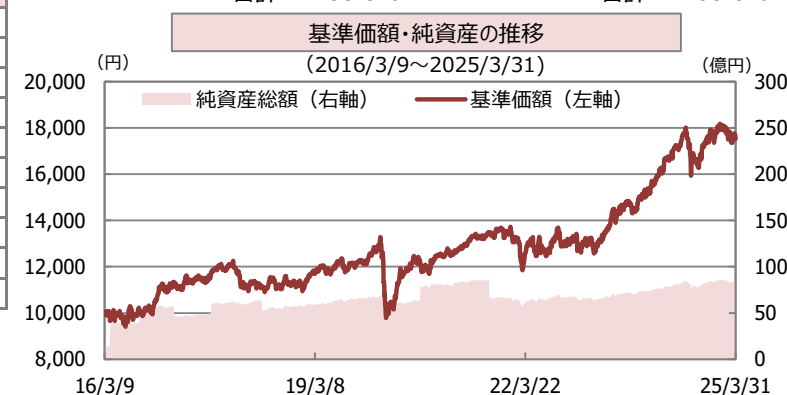
通貨	比率
米ドル	93.4%
ユーロ	6.0%
英ポンド	0.0%
その他	0.6%
合計	100.0%

【ポートフォリオ属性】

直接利回り	4.8%
最終利回り	8.5%
修正デュレーション	6.7

【格付別構成】

格付	比率
AAA	0.7%
AA	6.9%
A	3.3%
BBB	39.2%
BB	26.2%
B	12.0%
CCC以下	10.9%
格付無し	0.8%
合計	100.0%



※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。

※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。なお、当ファンドは分配金を出していません。

※実際に運用が開始された2016年3月9日からのデータを掲載しています。※「種別構成」、「通貨別構成」、「組入上位10銘柄」の比率は、ファンドの純資産総額に対するものです。「格付別構成」は、債券ポートフォリオに対するものです。ここでいう純資産総額とは運用会社内システムにて算出したファンド時価総額であり、基準価額算出を行なう管理会社が集計した金額とは異なります。

※「ポートフォリオ属性」は、ファンドの現物組入債券等の各特性値（直接利回り、最終利回り等）を、その組入比率で加重平均したものです。

※「格付別構成」については、所定の基準で採用した格付けを基準に算出しています。※比率の合計が四捨五入の関係で一致しない場合があります。

※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

ダイワ・J-REITファンド

基準日：2025年3月末

主な投資対象	わが国のリート	形態	追加型株式投資信託	管理報酬等	0.33%（税込、年率）
運用会社	大和アセットマネジメント	ベンチマーク	—	当初設定日	2020年3月5日

運用の特徴	・配当利回り、成長性、割安度などを勘案して銘柄選択を行なう運用。 ・銘柄選択・配分に際しては、投資対象銘柄の流動性、組入不動産の種類等に配慮した投資判断が行なわれる。
ファンド選定のポイント	・成長過程にあるJ-REIT市場の現状や個別銘柄の特性を十分にふまえた上で、株式運用経験を活かした明瞭な投資判断が実践されている。 ・銘柄構成の決定に際しては、組入銘柄における投資物件の用途等が偏らないように、全体のバランスについての配慮がなされている。

【資産別構成】

資産	銘柄数	比率
国内リート・先物	49	98.7%
コール・ローン、その他		2.8%
合計	49	—

【ポートフォリオ属性】

配当利回り	5.1%
-------	------

【種別構成】

種別名	比率
各種不動産	27.5%
オフィス不動産	22.9%
工業用不動産	22.1%
住宅用不動産	9.8%
店舗用不動産	8.9%
ホテル・リゾート不動産	8.7%
合計	100.0%

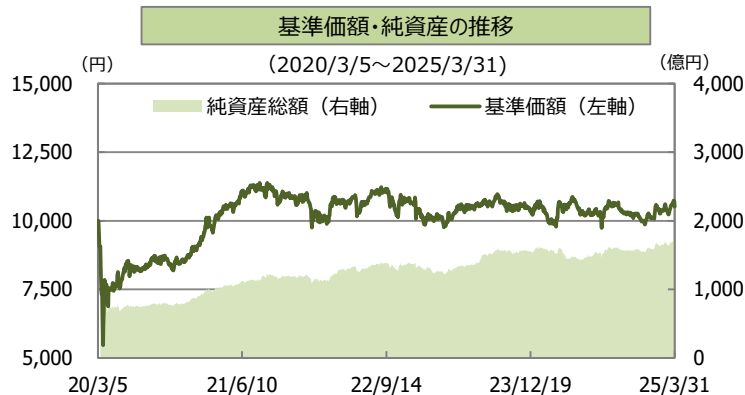
【期間別騰落率】

	1か月	3か月	6か月	1年	3年	5年
ファンド	-0.8%	+3.5%	+0.4%	-0.5%	-2.3%	+37.0%

【組入上位10銘柄】

	投資法人名	種別名	比率
1	日本ビルファンド	オフィス不動産投資信託	6.7%
2	日本都市ファンド投資法人	店舗用不動産投資信託	6.2%
3	G L P 投資法人	工業用不動産投資信託	6.1%
4	野村不動産マスター F	各種不動産投資信託	5.8%
5	日本プロロジスリート	工業用不動産投資信託	5.5%
6	KDX不動産投資法人	各種不動産投資信託	5.3%
7	ジャパンリアルエステイト	オフィス不動産投資信託	5.3%
8	大和ハウスリート投資法人	各種不動産投資信託	4.2%
9	インヴィンシブル投資法人	ホテル・リゾート不動産投資信託	3.7%
10	ジャパン・ホテル・リート投資法人	ホテル・リゾート不動産投資信託	3.5%

上位10銘柄合計 52.2%



※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。

※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。なお、当ファンドは分配金を出していません。

※「組入上位10銘柄」の比率は純資産総額に対するものです。「配当利回り」、「用途別構成」はリートポートフォリオに対するものです。

※「組入上位10銘柄」、「種別構成」の種別名は、原則としてS&PとMSCI Inc.が共同で作成した世界産業分類基準（GICS）によるものです。※比率の合計が四捨五入の関係で一致しない場合があります。

※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

ダイワ・クオンツアクティブJ-REIT・ファンド

基準日：2025年3月末

主な投資対象	わが国のリート	形態	追加型株式投資信託	管理報酬等	0.33%（税込、年率）
運用会社	大和アセットマネジメント	ベンチマーク	—	当初設定日	2024年3月11日

運用の特徴	・銘柄評価モデルによる株価分析とファンドマネジャーによる定性分析で運用を行う。 ・主に定量分析による銘柄選択が、超過収益の源泉となっている。
ファンド選定のポイント	・銘柄評価モデルによる株価分析とファンドマネジャーによる定性分析で運用を行い、安定的な収益獲得が期待できる。

【期間別騰落率】

	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	-0.1%	+3.8%	+0.6%	-1.2%	—	—

【組入上位10銘柄】

	投資法人名	種別名	比率
1	ジャパンリアルエステイト	オフィス不動産投資信託	7.4%
2	日本都市ファンド投資法人	店舗用不動産投資信託	7.1%
3	大和ハウスリート投資法人	各種不動産投資信託	6.5%
4	KDX不動産投資法人	各種不動産投資信託	6.3%
5	日本ビルファンド	オフィス不動産投資信託	4.5%
6	ジャパン・ホテル・リート投資法人	ホテル・リゾート不動産投資信託	4.4%
7	三菱地所物流REIT	工業用不動産投資信託	4.0%
8	コンフォリア・レジデンシャル	集合住宅用不動産投資信託	3.8%
9	森トラストリート投資法人	各種不動産投資信託	3.7%
10	グローバル・ワン不動産投資法人	オフィス不動産投資信託	3.7%

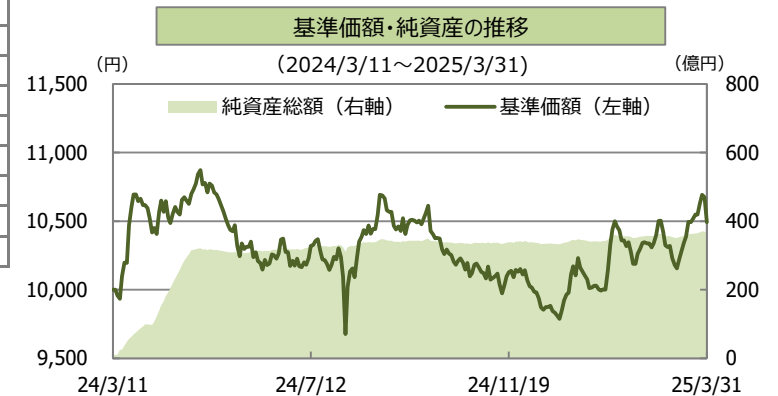
上位10銘柄合計 51.3%

【資産別構成】

資産	銘柄数	比率
国内リート	41	97.6%
国内リート 先物	1	1.5%
コール・ローン、その他		2.4%
合計	42	—

【種別構成】

種別名	比率
各種不動産投資信託	32.1%
オフィス不動産投資信託	24.2%
工業用不動産投資信託	17.8%
店舗用不動産投資信託	9.6%
ホテル・リゾート不動産投資信託	8.5%
集合住宅用不動産投資信託	7.1%
ヘルスケア不動産投資信託	0.6%
合計	100.0%



※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。

※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。なお、当ファンドは分配金を出していません。

※「組入上位10銘柄」の比率は純資産総額に対するものです。「用途別構成」はリートポートフォリオに対するものです。

※「組入上位10銘柄」、「種別構成」の種別名は、原則としてS&PとMSCI Inc.が共同で作成した世界産業分類基準(GICS)によるものです。※比率の合計が四捨五入の関係で一致しない場合があります。

※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

フィデリティ・リート・ファンド 2

基準日：2025年3月末

主な投資対象	わが国のリート	形態	追加型株式投資信託	管理報酬等	運用報酬：0.517%（税込、年率） 法定書類等の作成等に要する費用、 監査費用等：上限0.10%（税込、年率）
運用会社	フィデリティ投信	ベンチマーク	—	当初設定日	2024年2月29日

運用の特徴	・独自のバリュエーション分析に加えて、トップダウンの観点も取り入れて運用を行う。
ファンド選定のポイント	・長期のトラックレコードがあり安定的に良好な運用実績を実現しており、今後もパフォーマンスの再現性が見込まれる。

【ポートフォリオ属性】

銘柄数	37
配当利回り	5.3%

【種別構成】

種別名	比率
工業用不動産投資信託	18.5%
オフィス不動産投資信託	15.4%
各種不動産投資信託	43.4%
集合住宅用不動産投資信託	7.9%
店舗用不動産投資信託	7.3%
ホテル・リゾート不動産投資信託	7.2%
ヘルスケア不動産投資信託	0.3%

合計 100.0%

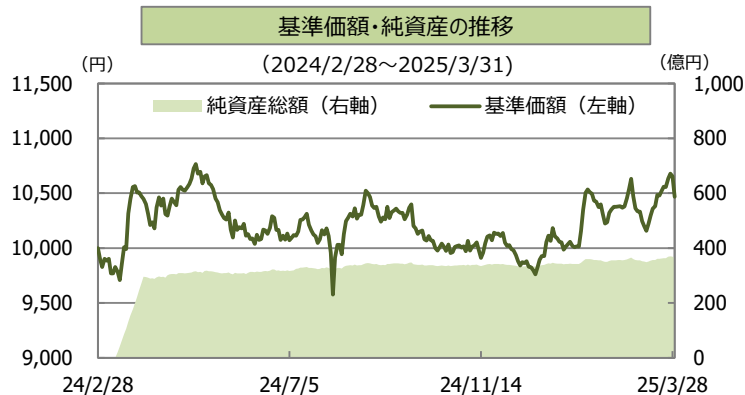
【期間別騰落率】

	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	-1.5%	+4.0%	+2.6%	+0.2%	—	—

【組入上位10銘柄】

	投資法人名	種別名	比率
1	KDX不動産投資法人	各種不動産投資信託	9.3%
2	日本プロパティリート投資法人	工業用不動産投資信託	8.7%
3	大和証券リート投資法人	集合住宅用不動産投資信託	7.6%
4	ヒューリックリート投資法人	各種不動産投資信託	6.4%
5	イオリート投資法人	店舗用不動産投資信託	5.9%
6	野村不動産マスターファンド投資法人	各種不動産投資信託	5.6%
7	ジャパントリアルエステート投資法人	オフィス不動産投資信託	5.2%
8	インヴェンシアル投資法人	ホテル・リゾート不動産投資信託	5.2%
9	産業ファンド投資法人	工業用不動産投資信託	5.0%
10	日本リート投資法人	各種不動産投資信託	4.7%

上位10銘柄合計 63.6%



※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。

※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。なお、当ファンドは分配金を出していません。

※「組入上位10銘柄」の比率は純資産総額に対するものです。「配当利回り」、「用途別構成」はリートポートフォリオに対するものです。

※「組入上位10銘柄」、「種別構成」の種別名は、原則としてS&PとMSCI Inc.が共同で作成した世界産業分類基準（GICS）によるものです。※比率の合計が四捨五入の関係で一致しない場合があります。

※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

ダイワ・グローバルREITファンド

基準日：2025年3月末

主な投資対象	海外のリート	形態	追加型株式投資信託	管理報酬等	0.605%（税込、年率）
運用会社	大和アセットマネジメント	ベンチマーク	S&P先進国REITインデックス （除く日本、円換算）	当初設定日	2020年3月5日

運用の特徴	- 相対的な割安度、成長性、配当利回りなどを勘案し、信託財産の中期的な成長と配当等収益の確保をめざす運用。 - コーヘン&スティアーズ・キャピタル・マネジメント・インクに運用の指図にかかる権限を委託。
ファンド選定のポイント	- グローバルなリート市場の拡大が予想される中で、調査体制の拡充が図られており、幅広く投資機会を捉えることが期待される。 - アナリストの調査結果を踏まえた合理的な投資判断が運用者により実践されており、投資機会を的確に発見することが期待される。

【期間別騰落率】

	1か月	3か月	6か月	1年	3年	5年
ファンド	-2.0%	-3.9%	-2.1%	+6.8%	+16.9%	+124.9%

【組入上位10銘柄】

	銘柄名	国・地域名	用途名	比率
1	WELLTOWER INC	アメリカ	ヘルスケア	9.1%
2	DIGITAL REALTY TRUST INC	アメリカ	データセンター	5.7%
3	PROLOGIS INC	アメリカ	産業用	5.4%
4	INVITATION HOMES INC	アメリカ	住宅	4.5%
5	EXTRA SPACE STORAGE INC	アメリカ	倉庫	4.0%
6	EQUINIX INC	アメリカ	データセンター	3.7%
7	SUN COMMUNITIES INC	アメリカ	住宅	3.6%
8	PUBLIC STORAGE	アメリカ	倉庫	3.5%
9	UDR INC	アメリカ	住宅	3.3%
10	SIMON PROPERTY GROUP INC	アメリカ	小売	3.1%

上位10銘柄合計 45.9%

【ポートフォリオ属性】

銘柄数	67
配当利回り	4.0%

【用途別構成】

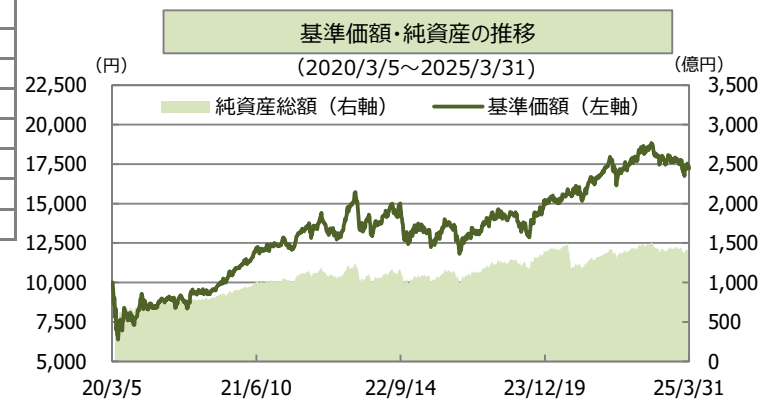
用途名	比率
住宅	16.7%
ヘルスケア	15.1%
小売	14.4%
産業用	13.4%
倉庫	10.7%
データセンター	9.9%
ダイバーシファイド	5.4%
ホテル/リゾート/レジャー	3.1%
特殊	1.9%
その他	7.2%
合計	97.8%

【国・地域別構成】

国・地域名	比率
アメリカ	79.0%
オーストラリア	7.1%
イギリス	3.8%
シンガポール	2.6%
その他	5.4%
合計	97.8%

【通貨別構成】

通貨名	比率
米ドル	80.5%
豪ドル	7.1%
英ポンド	3.8%
ユーロ	3.8%
シンガポール・ドル	2.1%
香港ドル	1.0%
日本円	1.0%
ニュージーランド・ドル	0.3%
カナダ・ドル	0.2%
合計	100.0%



※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。

※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。なお、当ファンドは分配金を出していません。

※各比率は純資産総額に対するものです。「配当利回り」はリートポートフォリオに対するものです。※「組入上位10銘柄」、「用途別構成」の用途名は、原則としてS&P Global Property Indexの分類によるものです。なお、優先リート（会社が発行する優先株に相当するリート）は、用途別の分類はしていません。※比率の合計が四捨五入の関係で一致しない場合があります。

※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

外国REIT厳選投資戦略ファンド

基準日：2025年3月末

主な投資対象	世界のリート（日本を除く）	形態	追加型株式投資信託	管理報酬等	0.7931%（税込、年率）
運用会社	大和アセットマネジメント	ベンチマーク	—	当初設定日	2024年3月11日

運用の特徴	・不動産分野のファンダメンタルズに対するリサーチと、ボトムアップの銘柄選択の組み合わせにより、確信度の高い銘柄に厳選したポートフォリオを構築。
ファンド選定のポイント	・リサーチ力を活かして、コンピクシオン（確信度）の高い銘柄のみを選定し安定的な運用実績を実現しており、今後も良好なパフォーマンスが期待できる。

【期間別騰落率】						
	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	-3.3%	-5.9%	-2.6%	+7.0%	—	—

【組入上位10銘柄】				
	銘柄名	国・地域名	用途名	比率
1	WELLTOWER INC	アメリカ	ヘルスケア	7.8%
2	EQUINIX INC	アメリカ	データセンター	7.2%
3	PROLOGIS INC	アメリカ	産業用	6.9%
4	AGREE REALTY CORP	アメリカ	小売	5.9%
5	MID-AMERICA APARTMENT COMM	アメリカ	住宅	4.4%
6	ESSEX PROPERTY TRUST INC	アメリカ	住宅	4.4%
7	EXTRA SPACE STORAGE INC	アメリカ	倉庫	4.1%
8	REGENCY CENTERS CORP	アメリカ	小売	3.7%
9	SIMON PROPERTY GROUP INC	アメリカ	小売	3.6%
10	IRON MOUNTAIN INC	アメリカ	倉庫	3.6%
上位10銘柄合計				51.6%

【ポートフォリオ属性】	
銘柄数	39

【用途別構成】	
用途名	比率
小売	22.9%
住宅	17.2%
産業用	16.0%
ヘルスケア	12.8%
倉庫	10.4%
データセンター	9.4%
オフィススペース	3.4%
ダイバーシファイド	2.4%
特殊	1.8%
その他	2.1%
合計	98.3%

【国・地域別構成】	
国・地域名	比率
アメリカ	77.4%
オーストラリア	6.4%
イギリス	3.8%
カナダ	2.6%
その他	8.2%
合計	98.3%

【通貨別構成】	
通貨名	比率
米ドル	78.2%
豪ドル	6.4%
ユーロ	4.1%
英ポンド	3.8%
カナダ・ドル	2.6%
シンガポール・ドル	2.5%
香港ドル	1.6%
日本円	0.9%
合計	100.0%



※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。
※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。なお、当ファンドは分配金を出していません。
※各比率は純資産総額に対するものです。※「組入上位10銘柄」、「用途別構成」の用途名は、原則としてS&P Global Property Indexの分類によるものです。なお、優先リート（会社が発行する優先株に相当するリート）は、用途別の分類はしていません。
※比率の合計が四捨五入の関係で一致しない場合があります。
※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

ゴールド・ファンド

基準日：2025年3月末

主な投資対象	米国国債、金先物取引、金のETF等	形態	追加型株式投資信託	管理報酬等	0.242%（税込、年率）
運用会社	大和アセットマネジメント	ベンチマーク	—	当初設定日	2020年3月12日

運用の特徴	・LBMA午後金価格（LBMA Gold Price PM）に連動するインデックスファンド。
ファンド選定のポイント	・明瞭で、規律ある運用プロセスのもとで効率的な運用を期待できる。

【期間別騰落率】

	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	+6.7%	+10.7%	+21.2%	+35.7%	+89.6%	+142.3%

【資産別構成】

資産	銘柄数	比率
外国商品 先物	1	100.0%
国内債券	2	33.5%
コール・ローン、その他		66.5%
合計	3	200.0%

【組入上位10銘柄】

銘柄	比率
GOLD 100 OZ JUN 25	100.0%
1296国庫短期証券	25.7%
1286国庫短期証券	7.8%

【通貨別構成】

通貨	比率
米ドル	99.5%
日本円	0.5%
合計	100.0%

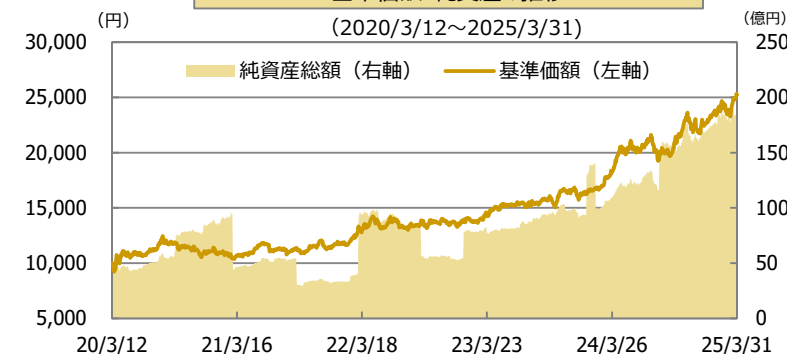
金先物価格推移(米ドルベース、月末値)

(2016年9月末～2025年3月末)



基準価額・純資産の推移

(2020/3/12～2025/3/31)



※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。

※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。なお、当ファンドは分配金を出していません。

※「資産別構成」、「通貨別構成」、「組入上位10銘柄」の比率は、ファンドの純資産総額に対するものです。※比率の合計が四捨五入の関係で一致しない場合があります。

※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

Daiwa “RICI” Fund（ダイワ “RICI” ファンド）（ケイマン籍、米ドル建）

基準日：2025年3月末

主な投資対象	米ドル建ての公社債等およびコモディティ（商品先物取引等）	形態	ケイマン籍の外国証券投資信託／米ドル建て	管理報酬等	1.00%（年率）
運用会社	ダイワ・アセット・マネジメント（シンガポール）	ベンチマーク	ロジャーズ国際コモディティ指数 [®] （“RICI [®] ”）	当初設定日	2006年11月13日

運用の特徴	・世界の商品先物取引および商品先渡取引等に投資することにより、ロジャーズ国際コモディティ指数 [®] （“RICI [®] ”）に連動する投資成果をめざす運用。
ファンド選定のポイント	・ロジャーズ国際コモディティ指数 [®] の品目構成は、専門委員会において経済への重要度を考慮した上で決定されており、継続的にきめ細かい見直しが実施されている。また、対象品目は幅広くカバーされており、商品市況を表す指標として適格と考えられる。 ・内外の株式、債券、不動産と組み合わせた際に、効果的な価格変動リスクの低減が期待される。

【期間別騰落率】

	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	+2.6%	+4.9%	+5.9%	+5.6%	-2.4%	+132.1%

【RICI[®]構成比率】

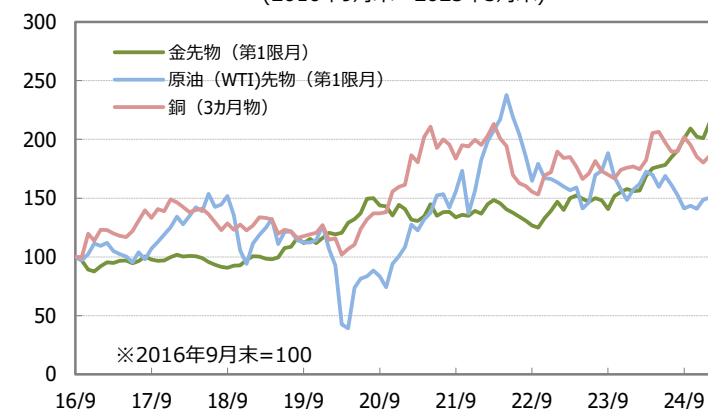
構成銘柄	構成比率
エネルギー	
原油（WTI）	15.00%
原油（北海ブレント）	13.00%
天然ガス	6.00%
RBOBガソリン	3.00%
ヒーティング・オイル	1.80%
ガス・オイル	1.20%
産業金属	
アルミニウム	4.00%
銅	4.00%
鉛	2.00%
亜鉛	2.00%
ニッケル	1.00%
スズ	1.00%

構成銘柄	構成比率
貴金属	
金	5.00%
銀	4.00%
プラチナ	1.80%
パラジウム	0.30%
穀物	
トウモロコシ	4.75%
大豆	3.50%
小麦（CBOT上場）	2.75%
大豆油	2.00%
欧州小麦	2.00%
小麦（CME上場）	1.00%
菜種	1.00%
春小麦（MGEX上場）	1.00%
大豆粕	0.75%
米	0.75%
オーツ麦	0.50%

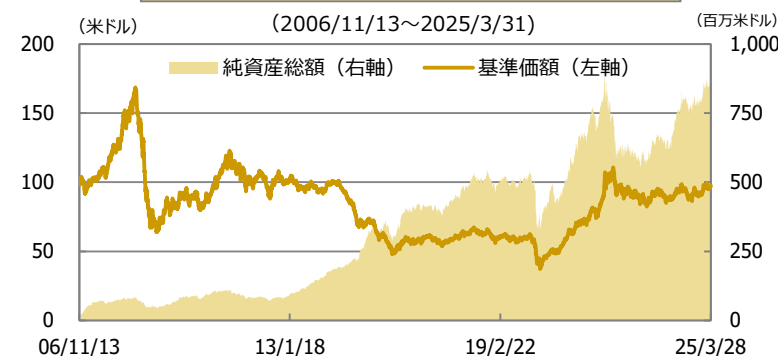
構成銘柄	構成比率
家畜	
生牛	2.00%
豚赤身肉	1.00%
ソフト	
綿花	4.20%
コーヒー	2.00%
砂糖	1.00%
白糖	1.00%
ココア	1.00%
オレンジジュース	0.60%
牛乳	0.20%
その他	
ゴム	1.00%
板材	0.90%

主要商品の価格推移(米ドルベース、月末値)

(2016年9月末～2025年3月末)



基準価額・純資産の推移



※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。
 ※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。なお、当ファンドは分配金を出していません。
 ※RICI[®]構成比率は作成時点におけるRICI[®]の構成比率です。※このファンドでは、コモディティ市況を表す指標としての適格性と組み入れ時の投資効果を重視した評価を行なっています。
 ※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

当資料中のいかなる内容も将来の成果を示唆・保証するものではありません。

表紙の「当資料のお取扱いにおけるご注意」をご覧ください。

大和住銀FoF用ジャパン・マーケット・ニュートラル

基準日：2025年3月末

主な投資対象	わが国の株式および株価指数先物取引等	形態	追加型株式投資信託	管理報酬等	0.561%（税込、年率）
運用会社	三井住友DSアセットマネジメント	ベンチマーク	—		

運用の特徴	・ファンダメンタルズ価値対比割安なバリュー銘柄と将来収益への成長期待が高いグロース銘柄を中心とするリサーチ・アクティブ運用により、TOPIX株価指数先物等でヘッジを行なって市場（マーケット）の動きに対して中立（ニュートラル）化を図り、銘柄選択能力で絶対リターンを追求する運用。
ファンド選定のポイント	・企業アナリストのボトムアップ・リサーチを基にした投資対象銘柄リストから、市場環境の変化等を考慮してきめ細かな運用が実践されており、安定的な運用成果が期待される。

基準日：2025年3月末

基準価額	13,103円	純資産総額	809億円
------	---------	-------	-------

【期間別騰落率】

	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	-0.3%	-0.3%	+1.4%	+2.6%	+7.1%	+14.4%

【種別構成】

種別	比率
株式	75.6%
先物等	-75.4%
組入銘柄数	213



※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。

※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。なお、当ファンドは分配金を出していません。

※「種別構成」は当該ファンドにおける、純資産総額に対する比率です。

※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

当資料中のいかなる内容も将来の成果を示唆・保証するものではありません。

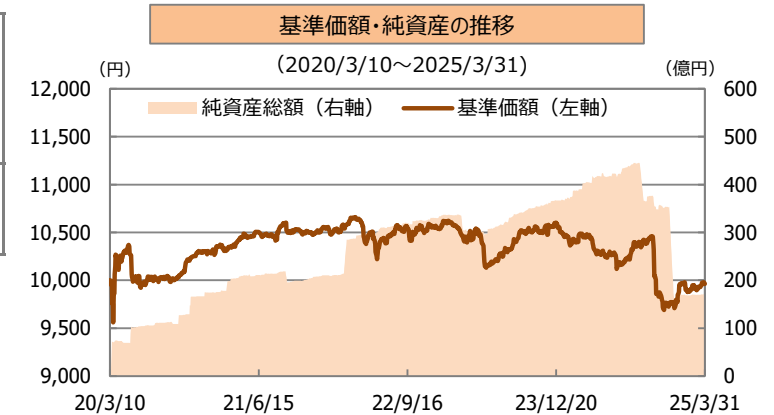
表紙の「当資料のお取扱いにおけるご注意」をご覧ください。

M & Aアービトラージ戦略ファンド

基準日：2025年3月末

主な投資対象	世界の株式	形態	追加型株式投資信託	管理報酬等	1.0285%（税込、年率）
運用会社	東京海上アセットマネジメント	ベンチマーク	－	当初設定日	2020年3月10日

運用の特徴	・ハードカタリストのキャッシュディール（現金によるM&A案件に公表後に投資）に特化した合併裁定戦略。被買収側企業をロングし、安定的なリターンの獲得をめざす。 ・運用にあたっては、P.Schoenfeld Asset Management LP による投資助言をもとに投資判断を行なう。
ファンド選定のポイント	・豊富な運用経験を有する投資助言会社のもとで、M&A（合併・買収）案件ごとに投資魅力度やリスク要因などを踏まえたうえで投資対象企業の選別が行なわれており、良好なリターンを期待できる。



【期間別騰落率】

	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	+0.5%	+1.9%	-4.1%	-4.8%	-6.5%	-2.9%

資産別構成	比率
株式	80.0%
短期金融資産等	20.0%
合計	100.0%

規模別構成	比率
25億米ドル未満	20.6%
25億米ドル以上 50億米ドル未満	23.7%
50億米ドル以上 75億米ドル未満	3.0%
75億米ドル以上 100億米ドル未満	15.4%
100億米ドル以上	17.4%
合計	80.0%

【組入上位10銘柄】

銘柄名	国・地域名	業種名	比率
1 FRONTIER COMMUNICATIONS PARE	アメリカ	コミュニケーション・サービス	8.7%
2 NORDSTROM INC	アメリカ	一般消費財・サービス	8.1%
3 TRIUMPH GROUP INC	アメリカ	資本財・サービス	8.0%
4 INTRA-CELLULAR THERAPIES INC	アメリカ	ヘルスケア	7.8%
5 KELLANOVA	アメリカ	生活必需品	7.7%
6 BEACON ROOFING SUPPLY INC	アメリカ	資本財・サービス	6.7%
7 ALLETE INC	アメリカ	公益事業	5.9%
8 ENSTAR GROUP LTD	バミューダ諸島	金融	5.8%
9 富士通ゼネラル	日本	一般消費財・サービス	4.9%
10 ESR GROUP LTD	香港	不動産	3.0%
合計上位10銘柄			66.5%

【国・地域別構成】

国・地域名	比率
アメリカ	55.7%
日本	8.7%
バミューダ諸島	5.8%
カナダ	4.9%
香港	3.0%
オランダ	1.0%
ドイツ	0.8%
合計	80.0%

【業種別構成】

業種名	比率
資本財・サービス	17.5%
一般消費財・サービス	14.0%
公益事業	10.8%
金融	8.7%
生活必需品	8.7%
コミュニケーション・サービス	8.7%
ヘルスケア	7.8%
不動産	3.0%
素材	0.8%
合計	80.0%

※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。

※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。なお、当ファンドは分配金を出していません。

※比率はマザーファンドの純資産総額に占める割合です。※「資産別構成」の株式にはDR（預託証券）およびREIT（不動産投資信託証券）を含む場合があります。短期金融資産等は組入有価証券以外のものです。

※「組入上位10銘柄」と「業種別構成」の業種名は、GICS（世界産業分類基準）セクター分類です。※比率の合計が四捨五入の関係で一致しない場合があります。

※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

短期金利トレンドフォロー戦略ファンド

基準日：2025年3月末

主な投資対象	金利先物関連の連動債券	形態	追加型株式投資信託	管理報酬等	実質的な信託報酬率： 0.9881%（税込、年率） 程度
運用会社	大和アセットマネジメント	ベンチマーク	—	当初設定日	2023年3月9日

運用の特徴	・J.P.モルガン・セキュリティーズ・ピーエルシーが開発した、米国および欧州の金利先物を実質的な投資対象としたトレンドフォロー戦略で、短期金利からの安定的な収益獲得を目指す。
ファンド選定のポイント	・欧米の金利先物市場を対象としたトレンドフォロー戦略であり、リスク資産等を取り扱うヘッジファンド戦略に対し低相関で、安定的なリターンを獲得が期待できる。

【期間別騰落率】

	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	-0.4%	-0.5%	+0.2%	-3.3%	—	—

【資産別構成】

資産	銘柄数	比率
外国債券	1	99.5%
コール・プット、その他		0.5%
合計	1	100.0%

【組入上位10銘柄】

銘柄名	償還日	比率
JPMORGAN CHASE BANK NA	2028/03/07	99.5%
合計		99.5%

【短期金利トレンドフォロー戦略が参照する投資対象】

対象地域	投資対象	構成比率
米国	第1限月短期金利先物	-125.0%
米国	第2限月短期金利先物	-125.0%
米国	第3限月短期金利先物	79.5%
米国	第4限月短期金利先物	13.4%
欧州	第1限月短期金利先物	-125.0%
欧州	第2限月短期金利先物	-125.0%
欧州	第3限月短期金利先物	-125.0%
欧州	第4限月短期金利先物	-111.1%

※各「投資対象」については、短期金利トレンドフォロー戦略が参照する投資対象であり、ファンドおよび連動債券の発行体が実際に保有しているわけではありません。

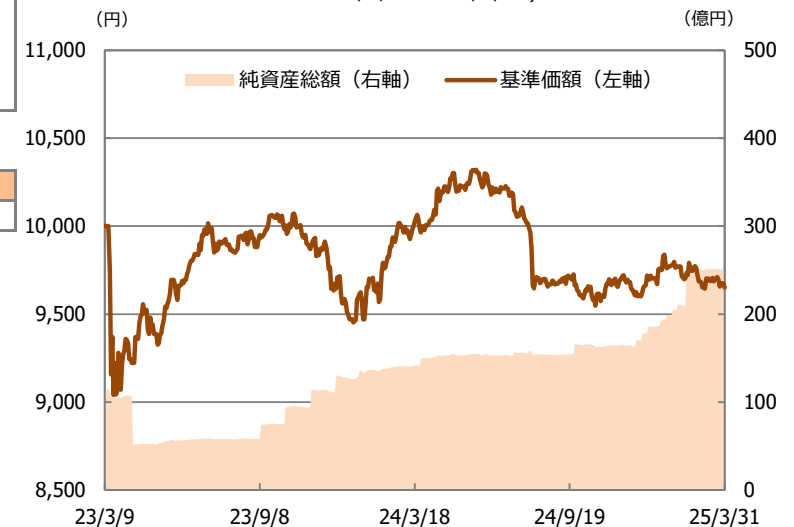
※各「投資対象」についての構成比率は、JPモルガン証券株式会社から提供を受けたデータを基に作成されており、連動債券の元本100%に対するものです。

出所：JPモルガン証券株式会社、ブルームバーグ

※2025年3月31日時点

基準価額・純資産の推移

(2023/3/9～2025/3/31)



※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。

※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。

※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。

※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。なお、当ファンドは分配金を出していません。

※「組入上位10銘柄」の比率は純資産総額に対するものです。

※データについては、過去のデータに基づき作成されたものであり、将来の成果を示唆あるいは保証するものではありません。

※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

スパークス・ファンド・匠

基準日：2025年3月末

主な投資対象	わが国の株式等	形態	追加型株式投資信託	管理報酬等	運用報酬等：1.10%（税込、年率） 実績報酬：ハイ・ウォーター・マーク超過分の22%（税込） 監査報酬：上限0.055%（税込、年率）
運用会社	スパークス・アセット・マネジメント	ベンチマーク	—	当初設定日	2024年2月28日

運用の特徴	・一定のネットエクスポージャーを維持しつつ、ボトムアップリサーチに基づく銘柄選択の積み上げによりポートフォリオを構築する日本株式ロングショート戦略。
ファンド選定のポイント	・充実したリサーチを基にした個別銘柄選択を収益源とし、一定程度のロングバイアスがあることで株価上昇時に良好なリターンを獲得が期待される。

【期間別騰落率】	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	-0.3%	+0.3%	+3.2%	-3.2%	—	—

【保有状況】	銘柄数	保有比率
ロング	現物株式	36 63.4%
	株式売り	41 -23.3%
ショート	先物売建	- 0.0%
	プットオプション（ロング）*	1 -11.2%

*プットオプションのエクスポージャーはデルタ換算しております

グロスポジション	98.0%
ネットポジション	28.9%

【サイズ別構成比】 ロング	保有比率
大型株（時価総額の上位70%以上）	20.9%
中型株（時価総額の低位30%～15%）	20.2%
小型株（時価総額の低位15%以下）	22.4%
合計	63.4%

【サイズ別構成比】 ショート	保有比率
大型株（時価総額の上位70%以上）	-2.6%
中型株（時価総額の低位30%～15%）	-6.4%
小型株（時価総額の低位15%以下）	-14.3%
合計	-23.3%

【ロングポジション 組入上位5銘柄】		
銘柄コード	銘柄名	保有比率
5838	楽天銀行	6.8%
7453	良品計画	4.3%
6758	ソニーグループ	4.2%
8306	三菱UFJフィナンシャル・グループ	4.2%
6981	村田製作所	3.4%
合計		22.9%

【ショートポジション 組入上位5業種】	
東証33業種	保有比率
小売業	-6.1%
食料品	-3.6%
化学	-1.8%
建設業	-1.8%
電気機器	-1.6%
合計	-14.9%



【ポートフォリオ属性】		
ロング	PER（今期予想）	15.8倍
	PBR（実績）	1.8倍
	ROE（今期予想）	11.6%
ショート	PER（今期予想）	21.6倍
	PBR（実績）	1.5倍
	ROE（今期予想）	6.8%

※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。

※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。なお、当ファンドは分配金を出していません。

※「ポートフォリオ属性」の数値はキャッシュを除く保有資産で加重平均したものです。※「ポートフォリオ属性」の今期予想は東洋経済の予想値です。

※上記の内、「期間別騰落率」と「基準価額・純資産の推移」は当ファンドに関する情報、それ以外は当ファンドが投資するマザーファンドに関する情報です。※各比率は当ファンドが投資するマザーファンドの純資産総額に対する比率です。

※比率の合計が四捨五入の関係で一致しない場合があります。

※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

当資料中のいかなる内容も将来の成果を示唆・保証するものではありません。

表紙の「当資料のお取扱いにおけるご注意」をご覧ください。

ブラックロック・ストラテジック・ファンズ ブラックロックUKエクイティ・アブソリュート・リターン・ファンドの円ヘッジクラス I 投資証券（円建）

基準日：2025年3月末

主な投資対象	英国の株式もしくは株式関連の派生商品等	形態	ルクセンブルグ籍追加型投資信託（会社型投資信託）/円建て円ヘッジ	管理報酬等	運用報酬：年率0.75% 運用実績報酬：ハードルレートを上回る部分につき20%
運用会社	ブラックロック・インベストメント・マネジメント（UK）	ベンチマーク	—	当初設定日	2016年8月18日

運用の特徴	・銘柄選択を主な収益源泉とする英国株式ロングショート運用。
ファンド選定のポイント	・ファンダメンタルズやマーケット環境の変化を的確に見極めた上で、バランス良くポートフォリオを構築していることから、安定的な収益獲得が期待される。

基準日：2025年3月末

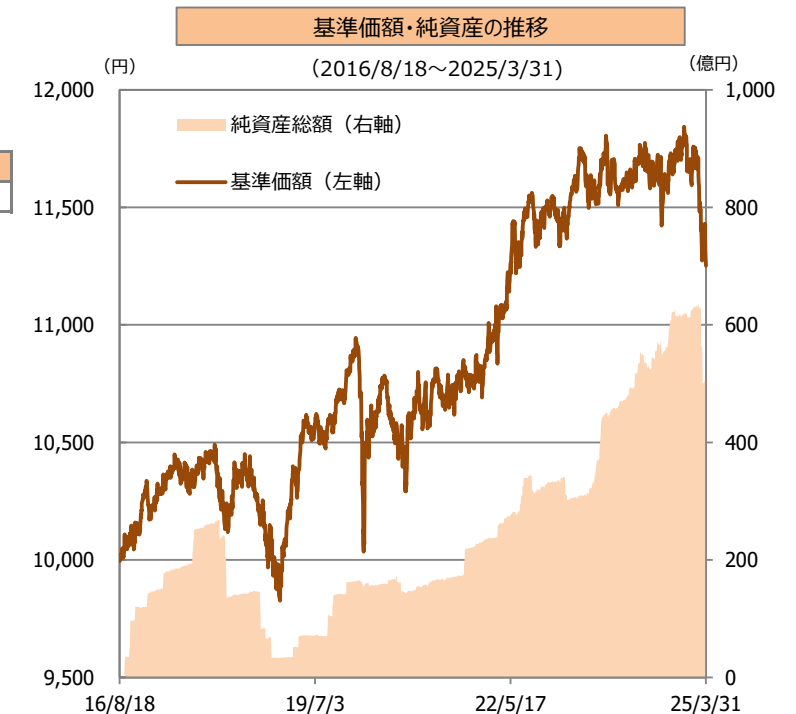
基準価額	11,252円	純資産総額	502億円
------	---------	-------	-------

【期間別騰落率】

	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	-2.1%	-3.7%	-3.4%	-3.9%	+1.9%	+7.2%

【種別構成】

種別	比率
ロング	56.5%
ショート	40.1%
グロス	96.6%
ネット	16.3%



※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。
 ※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。なお、当ファンドは分配金を出していません。
 ※「種別構成」は当ファンドの純資産総額に対する比率です。
 ※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

JPモルガン・インベストメント・ファンズ グローバル・マクロ・オポチュニティーズ・ファンド -JPMグローバル・マクロ・オポチュニティーズ(I クラス)(円ヘッジ)の投資証券 (円建)

基準日：2025年3月末

主な投資対象	世界各国の株式、債券等、デリバティブ取引	形態	ルクセンブルグ籍の外国投資証券 ／円建	管理報酬等	運用報酬：年率0.60% 管理手数料：年率上限0.11%
運用会社	JPモルガン・アセット・マネジメント（UK）	ベンチマーク	ICE BofA ESTR ユーロO/N物レート・インデックス（トータルリターン、円ヘッジ） (ICE BofA ESTR Overnight Rate Index Total Return)		

運用の特徴	・マクロ経済調査に基づく投資テーマにより、株式、債券、通貨、コモディティ等に投資するグローバルマクロ運用。
ファンド選定のポイント	・大局的かつ合理的なグローバルマクロ見通しに基づき、的確にポジションを構築している。市場環境急変時に迅速なリスクヘッジ対応を行なっている。

基準日：2025年3月末

基準価額	10,764円	純資産総額	298億円
------	---------	-------	-------

【期間別騰落率】

	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	-2.3%	-2.2%	+0.8%	+0.5%	-10.9%	-3.9%

【種別構成】

種別	比率
株式	20.2%
債券	40.2%
通貨	30.5%
デリバティブ戦略	9.1%
金	-



※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。
 ※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。なお、当ファンドは分配金を出していません。
 ※「種別構成」はファンドのリスク総量に占める割合であり、純資産総額に対する割合ではありません。リスク総量は、時点により異なります。
 ※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

モルガン・スタンレー・インベストメント・ファンズ・グローバル・マクロ・ファンド のZH (JPY)クラス投資証券 (円建)

基準日：2025年3月末

主な投資対象	新興国、フロンティア諸国を含むグローバル市場の通貨、 ソブリン・クレジット、金利、株式	形態	ルクセンブルグ籍の外国証券 投資法人/円建て	管理報酬等	運用報酬等：年率0.80% 事務代行報酬等：年率0.25%（上限） 登録税：年率0.01% ヘッジ費用：年率0.03%（上限） 新興国資産に係る保管費用：年率0.25%（上限）
運用会社	モルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメント	ベンチマーク	—		

運用の特徴	・新興国、フロンティア諸国を含む幅広いグローバル市場の通貨、クレジット、金利、株式に分散投資するグローバルマクロ運用。
ファンド選定のポイント	・各国の政治・経済環境を的確に分析し積極的にポジションを取る一方で、リスク分散に配慮してポートフォリオを構築することにより、キャリー収益を効率的に獲得している。

基準日：2025年3月末

基準価額	1,167円	純資産総額	210億円
------	--------	-------	-------

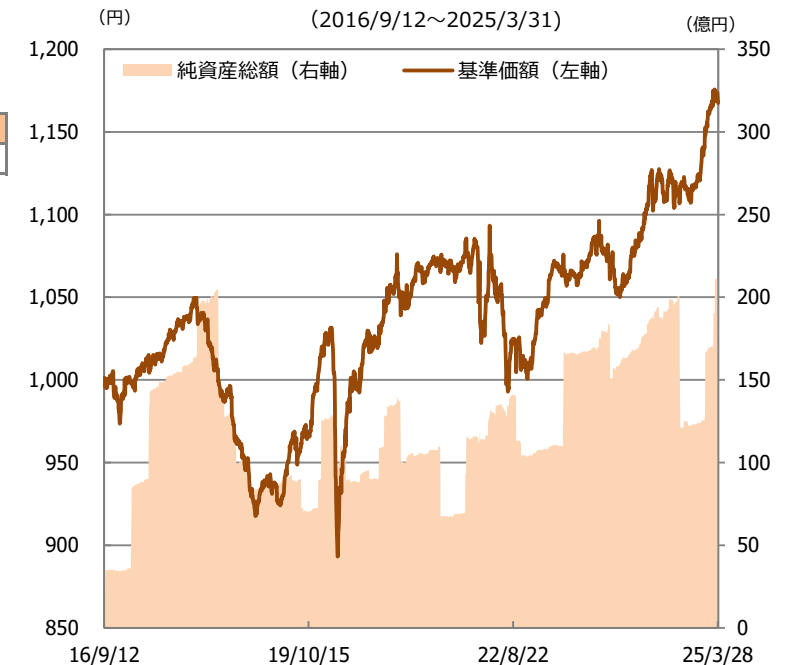
【期間別騰落率】

	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	+0.1%	+3.4%	+4.1%	+4.2%	+11.0%	+27.7%

【種別構成】

種別	比率
海外ソブリン債	62.6%
米国債およびエージェンシー債	18.5%
社債	6.2%
海外ローン	—
株式	8.9%
MBS債	—
現金および現金同等物	3.8%

基準価額・純資産の推移



※当ファンドは、アイルランド籍の外国証券投資法人「イートン・パンス・インターナショナル（アイルランド）ファンズ・ピーエルシー」が発行する「イートン・パンス・インターナショナル（アイルランド）グローバル・マクロ・ファンド」のクラス I Acc JPY (H) 投資証券（円建）が2023年8月11日付でファンド併合したものです。

※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。

※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。なお、当ファンドは分配金を出していません。

※「種別構成」は当ファンドの純資産総額に対する比率です。

※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

当資料中のいかなる内容も将来の成果を示唆・保証するものではありません。

表紙の「当資料のお取扱いにおけるご注意」をご覧ください。

ピクテTR アトラス HJ JPY（円ヘッジ）の投資証券（円建）

基準日：2025年3月末

主な投資対象	世界各国の株式、派生商品等	管理報酬等	運用報酬：0.90%（2024年8月末現在、上限1.40%） 管理報酬等：サービス手数料0.18%（2024年8月末現在、上限0.30%）、 受託銀行手数料0.02%（2024年8月末現在、上限0.15%） 成功報酬：ハードルレートであるTokyo Overnight Average Rate(TONAR)（2024年6月末現在）超過分の20%
運用会社	ピクテ・アセット・マネジメント・エス・エイ、 ピクテ・アセット・マネジメント・リミテッド		
形態	ルクセンブルグ籍追加型投資信託 （会社型投資信託）/円建て円ヘッジ		
		ベンチマーク	－

運用の特徴	・世界株式のロング・ショート戦略で長期的な絶対リターン追求をめざす。
ファンド選定のポイント	・市場の変化を的確に捉えて、機動的にポートフォリオに反映させている。

基準日：2025年3月末

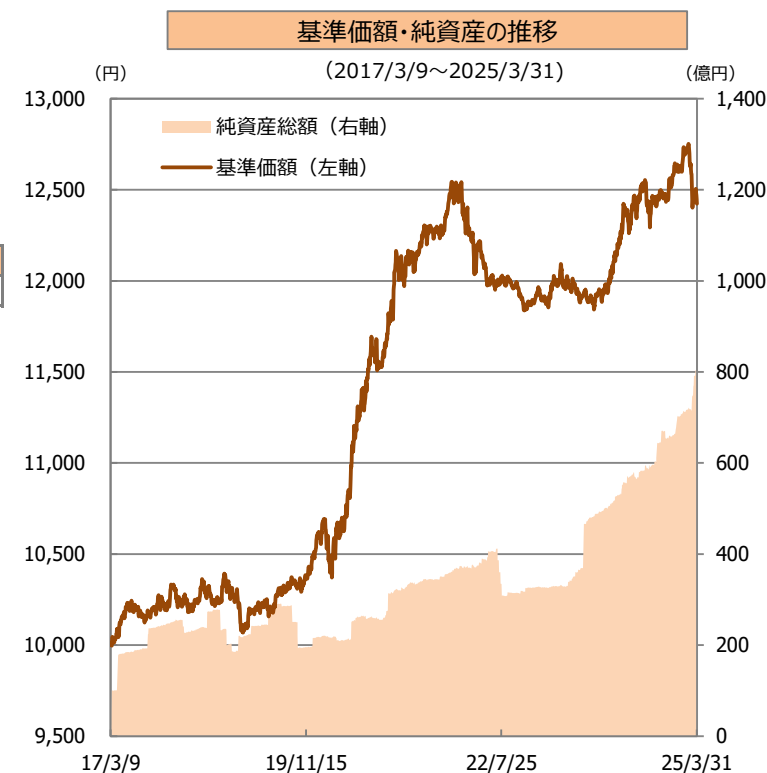
基準価額	12,424円	純資産総額	799億円
------	---------	-------	-------

【期間別騰落率】

	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	-1.7%	-1.4%	-0.4%	+0.2%	+1.8%	+18.4%

【種別構成】

種別	比率
株式（ロング）	23.0%
株式（ショート）	-20.4%
グロス	43.3%
ネット	2.6%



※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。
※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。なお、当ファンドは分配金を出していません。
※「種別構成」は当ファンドの純資産総額に対する比率です。
※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

ブラックロック・システマティック・U S・エクイティ・アブソルート・リターン・ファンドの クラスI 2 円ヘッジ投資証券（円建）

基準日：2025年3月末

主な投資対象	米国、カナダ、ラテンアメリカ諸国の株式および株式関連の派生商品等	形態	ルクセンブルグ籍追加型投資信託（会社型投資証券）/円建て円ヘッジ	管理報酬等	運用報酬：年率1.00% 運用実績報酬：ハードルレートを上回る部分につき20%
運用会社	ブラックロック・インスティテューショナル・トラスト・カンパニー	ベンチマーク	—	当初設定日	2018年3月28日

運用の特徴	・米州大陸株式を投資対象とするクオンツ型株式マーケットニュートラル運用。
ファンド選定のポイント	・5つのサブ戦略（米国大型、米国小型、カナダ、ラテンアメリカ、米国ミッドホライズン）を用いた組織的なファンド運営が有効に機能し、安定したパフォーマンスと高い投資効率を実現している。

基準日：2025年3月末

基準価額	11,395円	純資産総額	794億円
------	---------	-------	-------

【期間別騰落率】

	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	-0.2%	+1.6%	-2.8%	-0.3%	+10.7%	+18.6%

【種別構成】

種別	比率
ロング	261.5%
ショート	253.3%
グロス	514.8%
ネット	8.2%



※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。

※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。※なお、当ファンドは分配金を出していません。

※「種別構成」は当該ファンドにおける、純資産総額に対する比率です。

※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

ナインティーンセブンティセブン・グローバル・マージャー・アービトラージ・ジャパン・リミテッドの JPYクラス投資証券（円建）

基準日：2025年3月末

主な投資対象	世界各国の株式、デリバティブ取引など	形態	ケイマン諸島籍/外国籍投資法人 投資証券/円建て（円ヘッジ）	管理報酬等 運用報酬：年率1.0% 成功報酬：月末最終営業日時点の1口当たり純 資産価格がハイ・ウォーター・マーク（過去の月末 最終営業日時点での純資産価格の最高値）を 上回った場合、超過部分の15% 当初設定日 2019年9月11日
運用会社	UBSアセット・マネジメント（アメリカス）	ベンチマーク	—	

運用の特徴	・買収先企業の買い、買収元企業の売りが典型的なポジションとなっているヘッジファンド戦略であり、合併案件の公表買収価格と買収先企業の案件締結前の株価の差異（スプレッド）を捉えることを収益機会とする運用。
ファンド選定のポイント	・実績ある案件格付けシステムや差別化された経験豊富な運用体制によって、機動的なグレード変更や大胆なエクスポージャー調整を可能とし、良好なリターンを獲得が期待できる。

基準日：2025年3月末

基準価額	10,369円	純資産総額	336億円
------	---------	-------	-------

【期間別騰落率】

	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	+0.5%	+0.8%	+0.7%	+0.2%	-2.0%	+8.5%

【種別構成】

種別	比率
株式	152.6%
債券	1.1%
現金その他	16.8%

※上記の比率は、純資産総額に占めるグロスポジションの割合です。



※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。

※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。なお、当ファンドは分配金を出していません。

※「種別構成」は当該ファンドにおける、純資産総額に対する比率です。

※「種別構成」は当該ファンドにおける、純資産総額に対する比率です。

※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

当資料中のいかなる内容も将来の成果を示唆・保証するものではありません。

表紙の「当資料のお取扱いにおけるご注意」をご覧ください。

ノムラ・ファンズ・アイルランド グローバル・ダイナミック・ボンド・ファンド のI JPY ヘッジドクラス投資証券（円建）

基準日：2025年3月末

主な投資対象	世界の債券および債券関連証券等	形態	アイルランド籍外国投資法人 /円建て	管理報酬等	0.6675%以内（年率）
		ベンチマーク	－		
		当初設定日	2018年3月22日		
運用会社	ノムラ・アセット・マネジメント U.K.				

運用の特徴	・幅広い債券セクターのアロケーションとデリバティブを活用した効率的なヘッジにより、ボラティリティを抑えながらトータルリターンを最大化を追求。
ファンド選定のポイント	・債券の下落局面では早期にヘッジすることで下方リスクを抑制し、上昇局面では積極的な債券投資を行うことによりリターンを獲得することが期待できる。

基準日：2025年3月末

基準価額	10,513円	純資産総額	173億円
------	---------	-------	-------

【期間別騰落率】

	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	-1.1%	+0.7%	-1.9%	-0.0%	-7.9%	+1.8%

【国・地域別構成】

国・地域	現物	デリバティブ
米国	8.0%	22.2%
欧州	67.0%	-2.3%
日本	2.7%	－
アジア	4.3%	－
その他	17.9%	－
合計	100.0%	19.9%

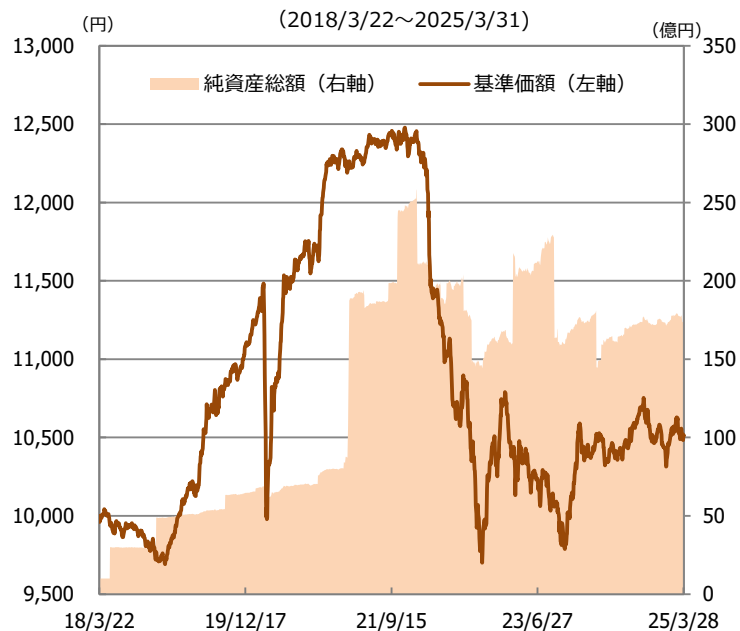
【種別構成】

種別	現物	デリバティブ
ハイ・イールド債	8.2%	-10.0%
転換社債	12.3%	－
投資適格債（除く金融）	1.5%	－
金融債及びカバード・ボンド	46.1%	-7.5%
国債及び政府関連債	29.8%	37.3%
現金その他	2.1%	－
合計	100.0%	19.9%

【ポートフォリオ属性】

平均格付	BBB-
平均最終利回り	6.3%
平均デュレーション	6.30

基準価額・純資産の推移



※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。

※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。なお、当ファンドは分配金を出していません。

※「国・地域別構成」、「種別構成」は、ファンドの純資産総額に対するものです。※デリバティブはデルタ調整後を表示しています。※「ポートフォリオ属性」は、ファンドの組入債券等の各特性値をその組入比率で加重平均したものです。

※「ポートフォリオ属性」については、所定の基準で採用した格付けを基準に算出しています。※保有証券・発行体に格付けが付与されていない場合は、運用チームがファンダメンタルズ分析に基づいて格付けを付与します。

※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

One金利絶対収益追求型戦略ファンド

基準日：2025年3月末

主な投資対象	国内外の債券およびクレジット・デフォルト・スワップや金利スワップ等のデリバティブ取引等	形態	追加型株式投資信託	管理報酬等	0.2805%（税込、年率）
運用会社	アセットマネジメントOne	ベンチマーク	－	当初設定日	2021年8月4日

運用の特徴	・国内外の債券およびクレジット・デフォルト・スワップや金利スワップ等のデリバティブ取引等に実質的に投資し、安定的な絶対収益の獲得をめざす。
ファンド選定のポイント	・国内事業債の短期ラダー戦略と多様な円建債券やデリバティブを活用した金利戦略を組み合わせ、安定的なリターンの獲得が期待できる。

【種別構成】

	比率
円貨建債券	56.6%
日本国債先物	－
外貨建債券	－
現金等	43.4%

【ポートフォリオ属性】

最終利回り	0.6%
平均クーポン	0.6%
平均残存期間（年）	2.7
実効デュレーション	0.5

【デリバティブ組入比率】

	比率
円金利スワップ取引	－
クレジット・デフォルト・スワップ取引	－
債券現物オプション取引	44.8%

【ファンドリスクとレバレッジ】

ファンドリスク（年率）	0.2%
レバレッジ	0.8倍

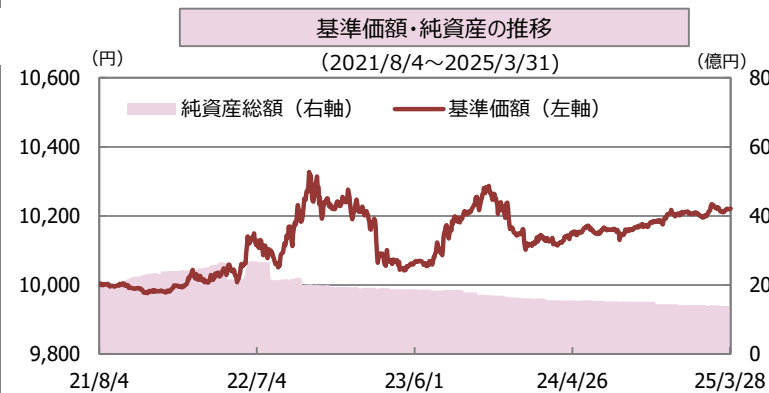
【期間別騰落率】

	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	0.0%	+0.1%	+0.5%	+1.0%	+2.1%	－

【組入上位10銘柄】

銘柄名		種別	クーポン	償還日	通貨	格付	比率
1	3 7 7 回 利付国庫債券（10年）	国債	1.200%	2034/12/20	円	AAA	16.4%
2	1 1 回 クレディ・アグリコル・エス・エー非上位円貨社債	事業債	1.383%	2025/12/7	円	A	7.2%
3	PayPal Holdings,Inc 0.813 06/09/2025	事業債	0.813%	2025/6/9	円	A	7.2%
4	1 回 九州電力劣後社債	事業債	0.990%	2025/10/15	円	A	7.2%
5	1 回 アサヒグループホールディングス劣後社債	事業債	0.970%	2025/10/15	円	A	7.2%
6	2 6 回 旭化成社債	事業債	0.841%	2027/12/3	円	AA	7.2%
7	1 9 0 回 利付国庫債券（20年）	国債	1.800%	2044/9/20	円	AAA	4.1%

上位10銘柄合計 56.6%



※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。

※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。なお、当ファンドは分配金を出していません。

※「種別構成」において、比率はマザーファンドの純資産総額に対する割合です。また、日本国債先物の比率は、想定元本をマザーファンドの純資産総額で除した数値です。※「ポートフォリオ属性」においては、マザーファンドの純資産総額を基に計算しています。平均クーポンについては現物のみの値となります。最終利回り、平均残存期間（年）、実効デュレーションについては、繰上償還条項が付与されている場合は次回の繰上償還予定日を考慮しています。※「デリバティブ組入比率」において、円金利スワップ取引：基準日時点におけるスワップポジションの想定元本（絶対値）合計値のマザーファンドの純資産総額に対する比率です。クレジット・デフォルト・スワップ取引：基準日時点におけるクレジット・デフォルト・スワップ取引の想定元本（絶対値）合計値のマザーファンドの純資産総額に対する比率です。債券現物オプション取引：基準日時点における債券現物オプションの想定元本（絶対値）合計値のマザーファンドの純資産総額に対する比率です。※「ファンドリスクとレバレッジ」は、アセットマネジメントOne株式会社のデータをもとに作成しています。レバレッジは、マザーファンド純資産総額に各種デリバティブ想定元本（絶対値）合計値を加算、キャッシュを控除したものをマザーファンド純資産総額で除した数値で、ファンドマネージャー手元計算値です。但し、債券現物オプションにおいては、対象資産・契約期間・想定元本及びストライク価格が同一の買建/売建ポジションが同時に存在する（シンセティックポジション）場合、買建または売建いずれかの想定元本のみを用いて算出しています。※「組入上位10銘柄」において、組入比率はマザーファンドの純資産総額に対する割合です。※「組入上位10銘柄」については、所定の基準で採用した格付けを基準に算出しています。また、格付記号の表記に当たっては、所定の表記方法で統一し掲載しています。※償還日は、繰上償還条項が付与されている場合は次回の繰上償還予定日を表示しています。※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

マニライフ・円金利戦略ファンド

基準日：2025年3月末

主な投資対象	わが国の発行する国債、物価連動国債、地方債、政府保証債、 モーゲージ証券およびわが国の発行する国債に係るデリバティブ	形態	追加型株式投資信託	管理報酬等	0.132%（税込、年率）
運用会社	マニライフ・インベストメント・マネジメント	ベンチマーク	－	当初設定日	2021年7月16日

運用の特徴	・主にわが国の発行する国債、物価連動国債、地方債、政府保証債、モーゲージ証券およびわが国の発行する国債に係るデリバティブに投資を行ない、投資アイデアを豊富に創出し、特定の相場環境に依存することなく安定した収益の確保および信託財産の着実な成長を図ることをめざして運用を行なう。
ファンド選定のポイント	・経験豊富な運用者が下方リスクに配慮しつつ、多様な投資機会を追求しており、安定的なリターンを獲得が期待できる。

【種別構成】

種別	比率
固定利付国債	65.3%
物価連動国債	0.3%
MBS	18.0%
政府保証債	－
地方債	－
短期金融資産等	16.3%
合計	100.0%

【ポートフォリオ属性】

組入銘柄数	28
直接利回り	1.28%
最終利回り	1.38%
修正デュレーション	7.89年
平均残存年数	10.04年

【期間別騰落率】

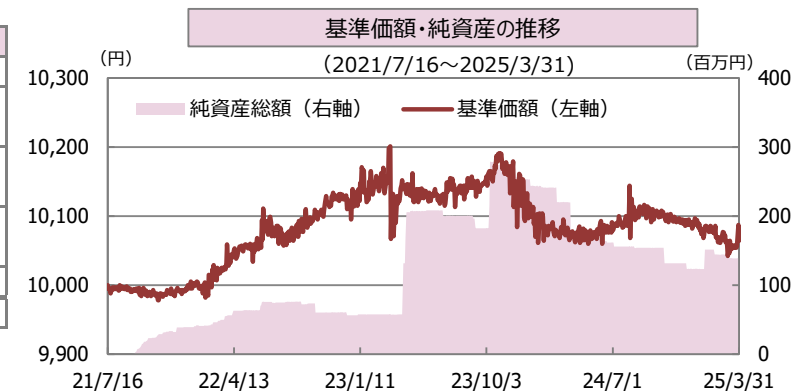
	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	-0.1%	-0.2%	-0.4%	-0.0%	+0.2%	－

【デリバティブ・エクスポージャー】

商品		想定元本	ネットエクスポージャー
国債先物		-6.4%	+6.4%
債券先物オプション	コール	－	－
	プット	－	
債券店頭オプション	コール	-42.3%	+42.3%
	プット	－	
金利スワップ	固定受け・変動払い	+39.1%	+21.5%
	固定払い・変動受け	+60.6%	
短期金融資産等		+16.7%	-16.7%
デリバティブ・エクスポージャー		-	53.6%

※数値は想定元本の純資産総額に対する比率です。

※想定元本（買い:プラス / 売り:マイナス）



※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。

※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。なお、当ファンドは分配金を出していません。

※「ポートフォリオ属性」、「種別構成」は債券現物部分について算出しています。※「種別構成」の数値はマザーファンドの純資産総額に対する比率です。※「種別構成」の数値を四捨五入しているため、合計値が100%にならないことがあります。

※「デリバティブ・エクスポージャー」の数値は想定元本のマザーファンドの純資産総額に対する比率です。

※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

明治安田日本社債アクティブ・ファンド

基準日：2025年3月末

主な投資対象	国内の金融債、事業債、円建外債、MBS、ABS	形態	追加型株式投資信託	管理報酬等	上限0.3685%（税込、年率）
運用会社	明治安田アセットマネジメント	ベンチマーク	NOMURA-BPI 総合から算出した合成指数*	当初設定日	2021年7月13日

運用の特徴	・主として、金融債、事業債、円建外債、MBS、ABS に投資。 ・マクロ経済・債券市況・需給動向等の分析を行ない、金利動向およびクレジット市場の方向性を予測し、ポートフォリオのリスク分析を行ない、リスクをコントロールしつつ、運用戦略を決定・実行。
ファンド選定のポイント	・経験豊富な運用者とアナリストが一体的な運用を行ない、的確な銘柄選択と高リスク銘柄の排除、多様な投資機会の追求により、安定的なリターンを獲得が期待できる。

【種別構成】

種別	比率
国債	2.0%
事業債	81.5%
その他	16.6%
合計	100.0%

【ポートフォリオ属性】

修正デュレーション	5.9
直接利回り	1.4%
最終利回り	2.2%
平均残存年数	7.4

【格付別構成】

格付	比率
AAA	7.5%
AA	18.4%
A	63.7%
BBB	10.5%
BB以下	—
無格付	—
合計	100.0%

【残存年限別構成】

残存年数	比率
1年未満	5.9%
1年以上3年未満	24.2%
3年以上7年未満	38.2%
7年以上11年未満	18.9%
11年以上	12.7%
合計	100.0%

【期間別騰落率】

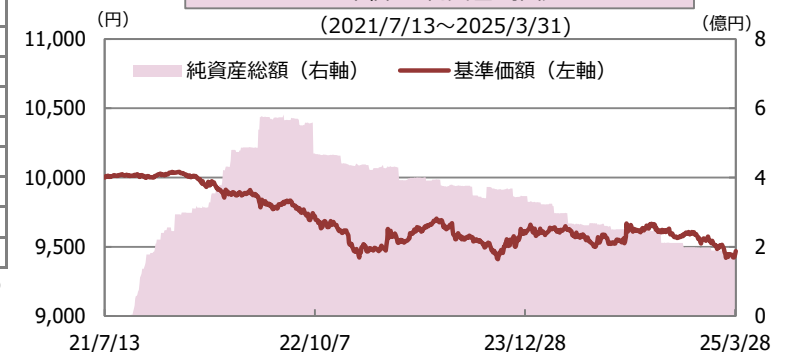
	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	-0.5%	-1.3%	-1.9%	-1.7%	-4.5%	—

【組入上位10銘柄】

	銘柄名	格付	種別	クーポン	償還日	比率
1	第64回東京電力パワーグリッド（一般担保付）	A	事業債	1.550%	2033/4/19	3.4%
2	第2回武田薬品工業無担保社債（劣後特約付）	A	事業債	1.934%	2029/6/25	3.1%
3	第5回ピー・ピー・シー・イー・エス・エー円貨社債	A	円建外債	0.530%	2025/12/10	3.0%
4	第18回楽天グループ無担保社債	A	事業債	1.050%	2031/12/2	2.8%
5	第1回住友化学無担保社債（劣後特約付）	A	事業債	1.300%	2029/12/13	2.5%
6	第21回Zホールディングス無担保社債	AA	事業債	0.630%	2031/7/28	2.4%
7	第9回ピー・ピー・シー・イー・エス・エー円貨社債（劣後特約付）	A	円建外債	1.100%	2026/12/16	2.2%
8	第1回アフリカ輸出入銀行円貨債券	A	円建外債	2.370%	2026/11/20	2.1%
9	第62回電源開発無担保社債	AA	事業債	0.805%	2036/10/20	2.1%
10	第2回パナソニック無担保社債（劣後特約付）	BBB	事業債	0.885%	2028/10/14	2.0%
上位10銘柄合計						25.7%

基準価額・純資産の推移

(2021/7/13～2025/3/31)



* NOMURA-BPI 総合を構成する金融債、事業債、円建外債、MBS、ABSそれぞれのインデックスを時価加重平均した指数

※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。

※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。なお、当ファンドは分配金を出していません。

※「ポートフォリオ属性」の数値は、債券ポートフォリオについて計算しています。※「組入上位10銘柄」の比率は、マザーファンドへの投資を通じた純資産総額に対する割合です。繰上償還条項が付与されている銘柄は、最初の繰上償還可能日を表示しています。

※「格付別構成」、「種別構成」、「残存年限別構成」は、組入債券時価総額を100%として計算しています。※「格付別構成」および「組入上位10銘柄」の格付については、所定の基準で採用した格付けを基準に算出しています。

※「種別構成」の「その他」には、円建の外国債券、ユーロ円債、ABS、MBSを含んでいます。※比率の合計が四捨五入の関係で一致しない場合があります。

※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

米国国債5－7年・戦略的為替ヘッジ・ファンド

基準日：2025年3月末

主な投資対象	米国国債	形態	追加型株式投資信託	管理報酬等	0.264%（税込、年率）
運用会社	大和アセットマネジメント	ベンチマーク	—	当初設定日	2020年5月15日

運用の特徴	・残存期間が5年～7年程度の米国債に投資し ラダー型運用（残存期間ごとに均等に投資）を行うとともに、定量分析で決定するルールを基本とした米ドル円の為替ヘッジ戦略を組み合わせ、安定的な収益の獲得をめざす。
ファンド選定のポイント	・米国債投資と機動的な為替ヘッジ戦略の組み合わせによって、安定的な収益の獲得が期待できる。

【期間別騰落率】

	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	+0.6%	+0.1%	-0.5%	+3.2%	+7.1%	—

【資産別構成】

資産	比率
外国債券	99.4%
コール・ローン、その他	0.6%
合計	100.0%

【組入上位10銘柄】

	銘柄名	通貨	クーポン	償還日	比率
1	UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND	米ドル	3.750%	2031/8/31	24.9%
2	UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND	米ドル	4.125%	2030/8/31	24.9%
3	UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND	米ドル	4.125%	2032/2/29	24.9%
4	UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND	米ドル	4.250%	2031/2/28	24.9%
5					
6					
7					
8					
9					
10					
上位10銘柄合計					99.4%

【債券 種別構成】

種別	比率
国債	99.4%
合計	99.4%

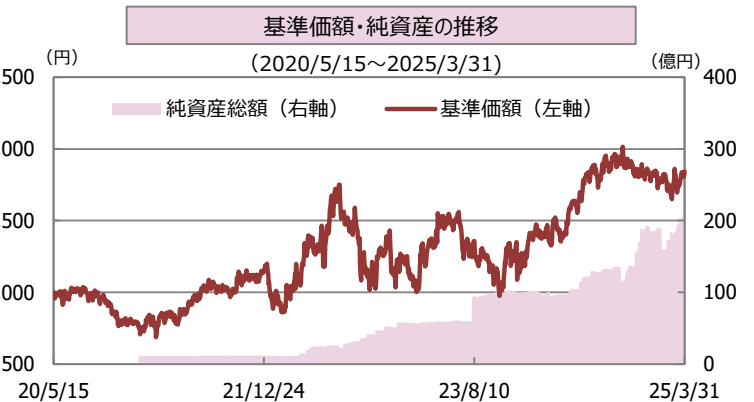
【格付別構成】

格付	比率
AAA	100.0%
AA	—
A	—
BBB	—
BB以下、無格付	—
合計	100.0%

【投資通貨比率と組入比率等】

通貨	為替エクスポージャー	資産	為替予約
米ドル	30.8%	99.8%	-69.0%
日本円	—	0.2%	—

※為替エクスポージャー＝資産±為替予約（買＝プラス・売＝マイナス）



※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。

※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。※「基準価額・純資産の推移」は分配金再投資基準価額を表示しています。

※「ポートフォリオ属性」は、ファンドの現物組入債券等の各特性値（直接利回り、最終利回り等）を、その組入比率で加重平均したものです。※「資産別構成」、「債券 種別構成」、「通貨別構成」、「組入上位10銘柄」は、純資産総額に対するものです。

※「格付別構成」は、債券ポートフォリオに対するものです。※「格付別構成」については、所定の基準で採用した格付けを基準に算出しています。※比率の合計が四捨五入の関係で一致しない場合があります。

※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

ニッセイ・リスク抑制型バランスファンド

基準日：2025年3月末

主な投資対象	国内外の公社債および株式	形態	追加型株式投資信託	管理報酬等	0.484%（税込、年率）
運用会社	ニッセイアセットマネジメント	ベンチマーク	—	当初設定日	2016年12月22日

運用の特徴	・実質的に国内外の公社債および株式に投資を行ない、安定した収益の確保および信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行なう。 ・国内債券・超長期債・クレジット・ヘッジ外債等に70%以上を配分し、インカム等収益を主たる収益源とする。
ファンド選定のポイント	・円金利資産と株式資産等にバランスよく投資を行ない、安定的なリターンの獲得が期待できる。

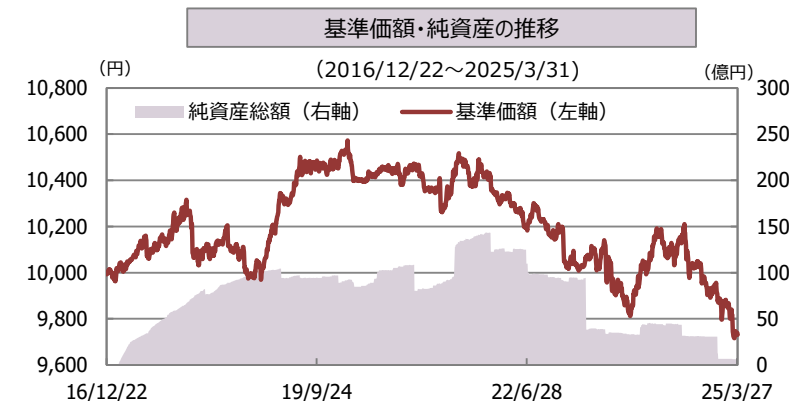
【期間別騰落率】

	1か月	3か月	6か月	1年	3年	5年
ファンド	-0.9%	-1.6%	-3.0%	-4.4%	-5.9%	-6.5%

【資産別構成】 ※対純資産総額比

	比率
利回り追求部分 ※1	91.6%
日本国債・短期資金等	45.9%
外国国債（為替ヘッジあり）	18.1%
国内社債・外国社債（為替ヘッジあり）	27.7%
リスク調整部分	8.4%
内外株式	7.5%
外国国債（為替ヘッジなし）	0.8%

※1 別途想定元本ベースでの金利スワップの組入：なし



※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。

※「期間別騰落率」の名計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。なお、当ファンドは分配金を出していません。

※「資産別構成」の比率は、純資産総額に対するものです。

※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

リスクコントロール世界8資産バランスファンド

基準日：2025年3月末

主な投資対象	国内外の公社債、株式および不動産投資信託証券（リート）	形態	追加型株式投資信託	管理報酬等	0.5885%（税込、年率）
運用会社	アセットマネジメントOne	ベンチマーク	—	当初設定日	2021年8月4日

運用の特徴	・8資産（内外株、内外リート、国内債および為替フルヘッジ外債、エマージングの株式および債券）のパッシブファンドに投資。
ファンド選定のポイント	・充実した運用体制に確立された運用手法から、リスク分散を重視しつつ複数の資産を組み合わせることにより、安定的なリターンの獲得が期待できる。

【期間別騰落率】

	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	-2.3%	-2.9%	-3.0%	-3.0%	-5.8%	—

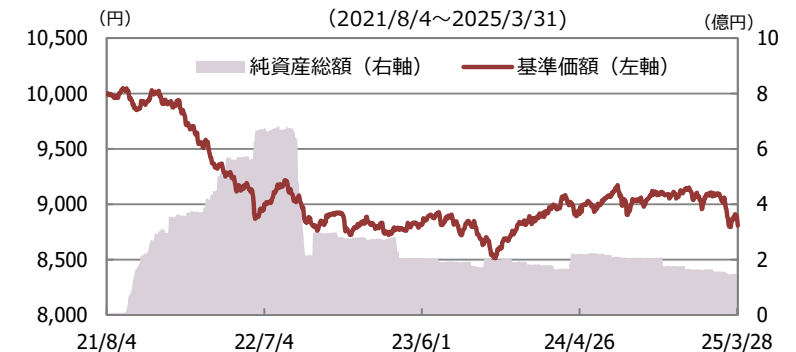
【通貨別構成】

	比率
円貨	30.6%
為替ヘッジによる実質的な円貨	59.5%
外貨	9.8%

【資産別構成】

資産	基本配分比率	組入比率
安定性資産	47.0%	47.6%
国内債券	15.0%	15.2%
為替ヘッジ先進国債券	32.0%	32.4%
リスク性資産	49.0%	48.6%
新興国債券	7.5%	7.5%
国内株式	11.0%	10.6%
先進国株式	22.0%	21.9%
新興国株式	2.5%	2.5%
国内リート	1.0%	1.0%
先進国リート	5.0%	5.0%
現金等	4.0%	3.8%

基準価額・純資産の推移



※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。

※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。なお、当ファンドは分配金を出していません。

※「資産別構成」において、組入比率は純資産総額に対する割合であり、基準日時点での設定・解約、約定を反映した数値を基に作成しています（以下、同じ）。国内債券：国内債券パッシブ・ファンド・マザーファンド、為替ヘッジ先進国債券：為替フルヘッジ外国債券パッシブ・ファンド・マザーファンド、新興国債券：エマージング債券パッシブ・マザーファンド、国内株式：国内株式パッシブ・ファンド（最適化法）・マザーファンド、先進国株式：外国株式パッシブ・ファンド・マザーファンド、新興国株式：エマージング株式パッシブ・マザーファンド、国内リート：J-REITインデックスファンド・マザーファンド、先進国リート：外国リート・パッシブ・ファンド・マザーファンド（以下、同じ）。また、マザーファンドの他に上場投資信託証券（ETF）、有価証券指数等先物取引等を含む場合があります。現金等とは、短期国債およびコール・ローンなどの短期金融資産等をいい、当該資産への投資は、「DIAMマネーマザーファンド」を通じて、または直接投資を行います。※「通貨別構成」において、比率は簡便法により純資産総額に対する割合を算出しています。「為替ヘッジによる実質的な円貨」は、為替予約取引の評価額および為替ヘッジ先進国債券のマザーファンドの評価額を基に算出しています。※比率の合計が四捨五入の関係で一致しない場合があります。

※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

UBS (Lux) SICAV 1/ UBSオールラウンダー戦略ファンド (円建)

基準日：2025年3月末

主な投資対象	日本を含む世界の株式や債券、コモディティ、REIT	形態	ルクセンブルグ籍外国投資証券／円建て	管理報酬等	投資運用会社報酬：年率 0.42% 管理報酬等：年率 0.11%
運用会社	UBSアセット・マネジメント (アメリカス)	ベンチマーク	－		

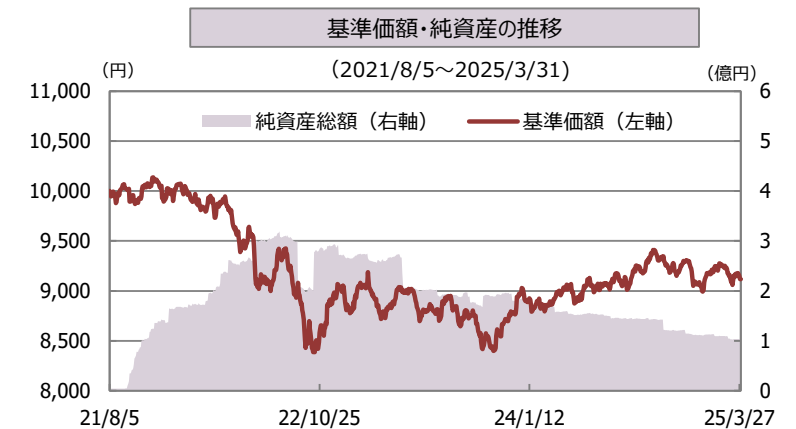
運用の特徴	・流動性の高い伝統的資産を中心とした複数の資産クラスへ投資することにより、個別の資産クラスにリスクリターンが集中しないよう運用を行ない、様々な景気循環サイクルにおいて安定性の高い運用をめざす。
ファンド選定のポイント	・景気局面に応じ、グローバルに株式や債券等資産に投資し、幅広い市場からの収益獲得が期待できる。

【期間別騰落率】

	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
ファンド	-1.3%	+0.5%	-3.0%	+0.6%	-8.0%	－

【資産別構成】

資産	比率 (%)
先進国株式	30.4
新興国株式	3.0
先進国国債	21.8
投資適格社債	20.1
ハイイールド債券	7.6
新興国社債	5.0
コモディティ	10.0
現金	2.1
合計	100.0



※ファンド正式名称は「組入対象ファンド（指定投資信託証券）一覧」をご覧ください。※「運用の特徴」、「ファンド選定のポイント」は大和ファンド・コンサルティング作成によるものです。※基準価額の計算において信託報酬は控除しています。

※「期間別騰落率」の各計算期間は基準日から過去に遡った期間とし、「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。なお、当ファンドは分配金を出していません。

※「資産別構成」は当該ファンドにおける純資産総額に対する比率です。比率の合計が四捨五入の関係で100%にならない場合があります。

※上記は過去の実績を表示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

投資リスク①

基準価額の変動要因

- 当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、投資元本が保証されているものではなく、これを割込むことがあります。信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者に帰属します。
- 投資信託は預貯金とは異なります。

各ファンドにおける、主な変動要因の状況

	株価			公社債の価格			リート の 価格	商品 先物 取引	デリバ ティブ 取引	外国 為替 予約 取引	オルタ ナティブ 戦略・ 資産	為替変動			カントリー・リスク		その他
		新興国	空売り		新興国	転換 社債							新興国	為替 ヘッジ		新興国	
FW日本株式セレクト	●																●
FW外国株式セレクト	●	●										●	●		●	●	●
FW外国株式EM+	●	●										●	●		●	●	●
FW日本債券セレクト				●										●	●		●
FW外国債券セレクト				●								●			●		●
FW外国債券EM+				●	●							●	●		●	●	●
FW J-REITセレクト							●										●
FW外国REITセレクト							●					●			●		●
FWコモディティセレクト	●	●		●				●	●	●		●	●		●	●	●
FWヘッジファンドセレクト	●	●	●	●	●	●			●	●	●	●	●	●	●	●	●
FW 債券総合戦略セレクト				●					●			●		●	●		●
FW 複合資産戦略セレクト	●	●		●	●		●	●	●			●	●	●	●	●	●

投資リスク②

〈主な変動要因〉

株価 (価格変動リスク・信用リスク)		株価は、政治・経済情勢、発行企業の業績、市場の需給等を反映して変動します。発行企業が経営不安、倒産等に陥った場合には、投資資金が回収できなくなることがあります。組入銘柄の株価が下落した場合には、基準価額が下落する要因となり、投資元本を割込むことがあります。
	新興国	新興国の証券市場は、先進国の証券市場に比べ、一般に市場規模や取引量が小さく、流動性が低いことにより本来想定される投資価値とは乖離した価格水準で取引される場合もあるなど、価格の変動性が大きくなる傾向が考えられます。
	空売り	株式を売建てしている場合、当該銘柄の株価が上昇した場合には、基準価額が下落する要因となり、投資元本を割込むことがあります。
公社債の価格 (価格変動リスク・信用リスク)		公社債の価格は、一般に金利が低下した場合には上昇し、金利が上昇した場合には下落します。また、公社債の価格は、発行体の信用状況によっても変動します。特に発行体が債務不履行を発生させた場合、またはその可能性が予想される場合には、公社債の価格は下落します。組入公社債の価格が下落した場合には、基準価額が下落する要因となり、投資元本を割込むことがあります。ハイ・イールド債については、格付けの高い公社債に比べてこうしたリスクがより高いものになると想定されます。
	新興国	新興国の公社債は、先進国の公社債と比較して価格変動が大きく、債務不履行が生じるリスクがより高いものになると考えられます。
	転換社債	転換社債の価格は、転換対象とする株式等の価格変動や金利変動等の影響を受けて変動します。 転換社債の市場は、上場株式等の市場と比較して一般に市場規模や取引量が小さく、流動性が低いことにより本来想定される投資価値とは乖離した価格水準で取引される場合もあるなど、価格変動が大きくなる場合があると考えられます。 転換社債の価格は、発行企業の信用状況によっても変動します。特に、発行企業が債務不履行を発生させた場合、またはその可能性が予想される場合には、転換社債の価格は下落します。 格付けの低い、および格付けの無い転換社債は、格付けが高い転換社債と比較して、一般に債務不履行が生じるリスクが高いと考えられます。
リートの価格 (価格変動リスク・信用リスク)		リートの価格は、不動産市況の変動、リートの収益や財務内容の変動、リートに関する法制度の変更等の影響を受けます。組入リートの市場価格が下落した場合、基準価額が下落する要因となり、投資元本を割込むことがあります。
商品先物取引の 利用に伴うリスク		商品先物の取引価格は、さまざまな要因（商品の需給関係の変化、天候、農業生産、貿易動向、為替レート、金利の変動、政治的・経済的事由および政策、疾病、伝染病、技術発展等）に基づき変動（個々の品目により具体的な変動要因は異なります。）するため、基準価額は、短期的または長期的に大きく下落し、投資元本を下回ることがあります。 その他、基準価額に影響を与える要因として、次のものが考えられます。 ・商品市場は、市場の流動性の不足、投機家の参入および政府の規制・介入等のさまざまな要因により、一時的に偏向するかその他の混乱を生じることがあります。 ・値段の低い期近の先物を値段の高い期先の先物に買換える場合、マイナスの影響を及ぼす可能性があります。

投資リスク③

〈主な変動要因〉

デリバティブ取引 の利用に伴うリスク

デリバティブ取引を利用して純資産規模を上回る買建て、売建てを行なう場合、価格変動リスクが現物有価証券に投資する場合と比べて大きくなる可能性があります。

また、デリバティブ取引の相手方の債務不履行により損失が発生することがあり、この場合基準価額が下落する要因となります。

先物の価格は、対象証券または指数の値動き、先物市場の需給等を反映して変動します。先物を買建てている場合の先物価格の下落、または先物を売建てている場合の先物価格の上昇により損失が発生し、基準価額が下落する要因となり、投資元本を割込むことがあります。

有価証券指数等先渡し取引を取引対象とする場合、取引相手方の信用状況が著しく悪化する信用リスク、合理的な条件で取引を行なう相手方が見出せなくなることによる流動性リスク等があります。

外国為替予約取引の 利用に伴うリスク

外国為替予約とは、将来あらかじめ定めた条件（時期、金額、為替レート等）で通貨の売買を行なう契約のことをいいます。買建てた通貨が売建てた通貨に対して下落した場合には損失が発生し、基準価額が下落する要因となり、投資元本を割込むことがあります。

オルタナティブ 戦略・資産にかかる リスク・留意点

オルタナティブ戦略・資産での運用においては、実質的な投資対象市場の価格が上昇した場合でも、収益が得られない場合や損失が発生する場合があります。

レバレッジを利用する場合には、実質的な投資対象市場における値動き以上の損失をもたらす場合があります。また、市場環境によっては、オルタナティブ戦略・資産での運用が効果的に機能しない可能性があり、基準価額が予想外に下落する場合があります。

オルタナティブ戦略・資産の例として、以下のものを挙げます。

- イ. マーケット・ニュートラル戦略（現物株式のポートフォリオが有する株式市場全体の動きに依存して変動する要素（マーケット・リスク）を株価指数先物取引の売建てを利用して可能な限りヘッジすることをめざす戦略）に基づく運用を行なう場合
- 株価指数先物取引の売建てを利用しますので、組入れている現物株式の株価が上昇しても、基準価額が下落する場合があります。
 - 株式と株価指数先物の価格変動の差異その他の事情により、マーケット・リスクを完全にヘッジできないことがあります。
 - 現物株式のポートフォリオのパフォーマンスが市場全体のパフォーマンスに劣後する場合、基準価額が下落する可能性があります。
 - 現物株式取引、株価指数先物取引から発生する売買委託手数料等は、基準価額が下落する要因となります。
- ロ. 株式などのロング・ショート戦略（割安と判断される銘柄を買建て（ロング・ポジション）、割高と判断される銘柄を売建て（ショート・ポジション）するという2つのポジションを組み合わせる投資戦略）に基づく運用または裁定取引を行なう場合
- ロング・ショート戦略では、投資対象市場の動向による影響を受けにくい運用をめざしますが、その影響を全て排除できるわけではありません。
 - 投資対象市場やロング（買建て）・ショート（売建て）戦略により保有する株式などの値動きの見通しが予測と異なった場合は、基準価額の下落要因になります。
 - ただし、レバレッジを活用して取引を行なう場合には、投資対象の市場における値動きに比べて大きな損失が生じる可能性があります。

※イ、およびロ、は代表的な戦略の例であり、当ファンドが採用する戦略はこれらに限定されません。

投資リスク④

〈主な変動要因〉

為替変動リスク		外貨建資産については、資産自体の価格変動のほか、当該外貨の円に対する為替レートの変動の影響を受けます。組入外貨建資産について、当該外貨の為替レートが円高方向に進んだ場合には、基準価額が下落する要因となり、投資元本を割込むことがあります。
	新興国	新興国の為替レートは短期間に大幅に変動することがあり、先進国と比較して、相対的に高い為替変動リスクがあります。
	為替ヘッジ	投資する指定投資信託証券において為替ヘッジを行なう場合、為替変動リスクの低減を図ります。ただし、為替変動リスクを完全に排除できるものではありません。なお、日本円の金利が組入外貨建資産の通貨の金利より低いときには、金利差相当分がコストとなり、需給要因等によっては、さらにコストが拡大することもあります。
カントリー・リスク		投資対象国・地域において、政治・経済情勢の変化等により市場に混乱が生じた場合、または取引に対して新たな規制が設けられた場合には、基準価額が予想外に下落したり、方針に沿った運用が困難となることがあります。
	新興国	新興国への投資には、先進国と比べて大きなカントリー・リスクが伴います。
その他		解約資金を手当てするため組入証券を売却する際、市場規模や市場動向によっては市場実勢を押下げ、当初期待される価格で売却できないこともあります。この場合、基準価額が下落する要因となります。

※基準価額の変動要因は、前記の〈主な変動要因〉に限定されるものではありません。

※指定投資信託証券の変更に伴い内容が追加される場合があります。

その他の留意点

- 当ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定（いわゆるクーリング・オフ）の適用はありません。
- 当ファンドは、大量の解約が発生し短期間で解約資金を手当てする必要が生じた場合や主たる取引市場において市場環境が急変した場合等に、一時的に組入資産の流動性が低下し、市場実勢から期待できる価格で取引できないリスク、取引量が限られてしまうリスクがあります。これにより、基準価額にマイナスの影響を及ぼす可能性や、換金の申込みの受付けが中止となる可能性、換金代金のお支払いが遅延する可能性があります。

リスクの管理体制

- 委託会社では、取締役会が決定した運用リスク管理に関する基本方針に基づき、運用本部から独立した部署および会議体が直接的または間接的に運用本部へのモニタリング・監視を通し、運用リスクの管理を行ないます。
- 委託会社では、流動性リスク管理に関する規程を定め、ファンドの組入資産の流動性リスクのモニタリングなどを実施するとともに、緊急時対応策の策定・検証などを行ないます。
- 取締役会等は、流動性リスク管理の適切な実施の確保や流動性リスク管理態勢について、監督します。